

77-418

師範學校  
**新地理教科書**  
外國之部

明  
37 10 27  
內交

## 凡例及び序言

本書は世間にありあまれる地理教科書の目録中に、更に一の贅物を加へんが爲めに、世に公にせしにはあらず。従來の地理教科書は、多くは普通教育に於ける地理的教科の眞價を發揮せず、従ひて教科中、地理科が最も輕視せられつゝある現状を打破して、少くも地理教授の上に革新の機會を與へ、其の眞價を示さんことを期せしものなり。一本書は地理の範圍を嚴密に本邦と外國とに區別するの眞價を採らず、世界の地理的舞臺は、悉く邦人活動の範圍たらしめんことを期するものなり。従つて外國地理に於ても、すべて本邦の見地より之れを記述し、ことに域外に於ける邦人活動の有様を審かにせんことを勉め、苟も邦人の居留する所は、多少を論せず、必ず其の數を記入し、又其の主として従事する職業の種類をも説明せり。又材料の排列の如きも、成るべく邦人活動の順序を示すの指針たらしめんことを目的とせり。たとへば南洋諸島を説明するに、一は小笠原島より、今一つはハワイより漸次南に向ふて記載し、又シベリア若くはアメリカ合衆國の記載にも、太平洋沿海地方より始めて漸次内地に進みしが如し。之れ其の國記載の順序より云へば、或は前後顛倒の場合ある

べしと雖も、之れを我が普通教育の地理書として考ふるときは、必ず當然の順序なればなり。

一 經濟實業の思想を養ひ、兼ねて之れが將來の活動舞臺を知らしむるは、地理科の主要なる目的の一なり。従つて本書全部を通じて最も重きを此の點に置きて材料を撰擇せり。蓋本會の考ふる所によれば、我が國の現状にては邦人をして域外の自然物資を利用して、致富の策を講せしめんこと、最も急務なればなり。

一 地理科に於て最も必要なは、個々の地理的現象を孤立的に知らしめずして、自然力と人力との結合の結果として、必然的に起るものたる所以を知らしむるにあり。故に從來無意義の地名物産を羅列せし代りに、多少重複の恐れある場合をも忍びて、自然力人力の關係を知悉せしめんことを期せり。故に本書を一讀するものは、何故にオーストラリアアルヘンチナに牧羊業の盛大なるや、又何故にベルギーイギリスドイツのサキソニア地方に製造工業盛大なるや、又本邦に輸入する重要要料品、たとへば棉花米石油等の如き、其の産地と共に輸入額をも詳にすることを得べし。又欄外に地理學上最も注意すべき關係、又清韓兩國にては其の歴史的關係を特書せしも亦同一の目的に出でたるものなり。

一 從來本邦地理には帝國文化の中心點を明記せず、全國一様に記載するを例とせり。されど本會は少くも帝國の二大中心は、他の一般府縣誌と特立せしむるの必要ありと信するものなり。現に二大中心地の外國貿易額が、帝國全額の七割を占むる事實は、此の地方が帝國に取りて如何程重きを成せるかを證するに足らん。故に本書中本邦の部に於て府縣の初めに特に之を記述することとせり。

一 本書の記事は、國々によりて大に繁簡粗密の度を異にせり。之れ本書が本邦の現在將來に對する關係の多少によりて、材料の取捨撰擇を異にしたるが爲なり。支那朝鮮の如きは、此の趣旨に基きて殊に詳密を加へたり。蓋本會の考ふる所によれば、將來我が中等教育を受けたる人士の常識中には、必ず清韓兩國につき、本書所載以上の知識を有せんことを要するものなり。

一 本書をして特に師範學校の教科用書に適切ならしめんために、本邦の部に於ては各地方毎に其の教育情況の一斑を明示すべき地圖を挿入し、外國の部に於ても次版に於て重要諸國の教育現狀を附記せんとす。又本書挿圖はすべて從來の名所繪的圖畫を廢し、成るべく産業貿易に關係あるものを撰び、殊に重要地區には多くの小地圖を挿みて、直觀的に重要な地理的關係を明かならしめんことを勉めたり。

以上は本書が従來の地理書と其の撰を異にせる要點なり。  
 本書所載の地名人名の稱呼は、概ね明治三十五年文部省調査報告外國人名地名取調  
 一覽に基き、更に英語を傍記して對照に便せり。又支那朝鮮の地名も、各調査報告の方  
 針に基き、開港場其の他人口に膾炙したる名稱にして、舊來の字音に異なるものに  
 限り、特に其の讀み方を傍記せり。又イギリスフランスロシアドイツアメリカ合衆國  
 の如きは、之れを英佛露獨及び單に合衆國と略記せる所多し。

本書が採用したる圖表統計は、明治三十五年發刊の日本帝國第二十一統計年鑑、千九  
 百三年政治家年鑑等を主とし、又斬新なる報告によりて取捨したる所多し。  
 本書の編纂は、草野甚太郎小田内通敏兩氏主として其の任に當り、更に本書全體の結  
 構及び材料の取捨撰擇等の如きは、本莊太一郎氏の詳密なる批評によれるものとす。  
 又本書の挿地圖及び附圖は、すべて秋田兼吉氏の揮毫に成り、又本書の挿圖中東京帝  
 國大學理科大學人類學教室其他外國留學又は漫遊の人々より得たるもの少なから  
 ず、又人類に關する記述は坪井正五郎鳥井龍藏兩氏に負ふ所多し。今特に茲に明記し  
 て感謝の意を表す。

明治三十七年一月

### 地理教授研究會

## 師範學校新地理教科書目次 外國之部上

アジア洲	一
總說	一
山脈及び高原	二
河川及び平原	四
海岸及び海面	六
氣候	八
邦制	八
地方誌	一一
朝鮮	一一
支那	二三
支那本部	二五
北支那	二六
中部支那	三一
南支那	四〇

英領香港島	四三
滿洲	四四
蒙古	四六
新疆	四七
西藏	四七
インドシナ	五四
シナム	五五
フランス領インドシナ	五七
海峽殖民地	五八
ビルマ	五九
ロシア領アジア	六〇
シベリア	六〇
中央アジア	六六
カフカズ	六八
インド及びベルチスタン	七〇
インド	七〇
ベルチスタン	七六

### オセアニア洲

#### 總論

オーストラリア	九四
オーストラリア	九五
タスマニア島	九五
ニュージラント	一〇一
ミクロネシア	一〇二
メラネシア	一〇三
ポリネシア	一〇四
ポリネシア	一〇六

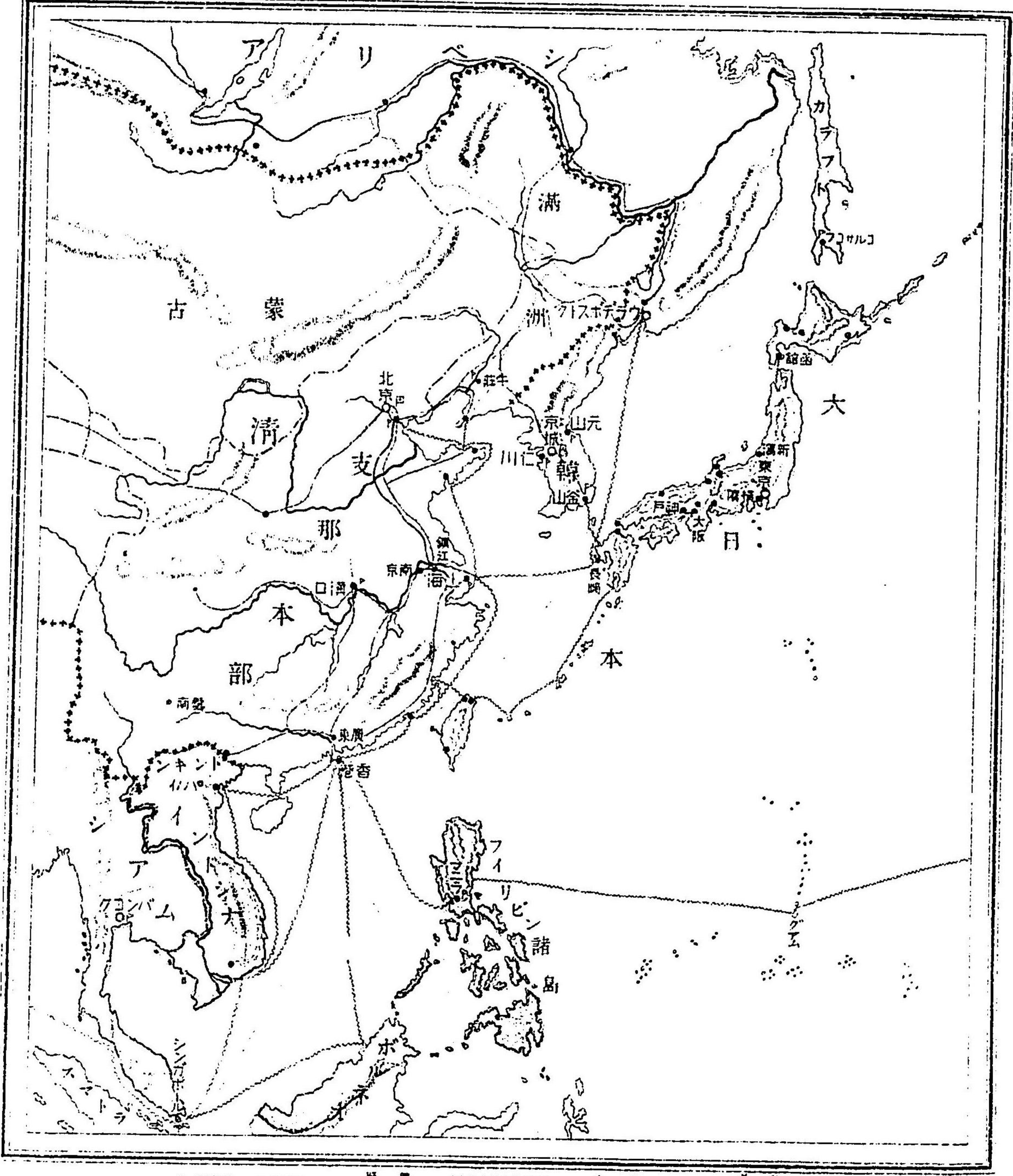
#### 括論

##### 産業

アフガニスタン	七七
ベルシア	七八
アラビア	七八
アジアトルコ	七九
マライ群島	八一
マライ群島	八四
括論	八八
産業	八八
交通	八八
オセアニア洲	九一
總論	九四

## 師範學校 新地理教科書目次 外國之部上終

東亞交通圖



比例尺 1:38000000  
 縮尺 1:38000000  
 縮尺 1:38000000  
 縮尺 1:38000000

師範  
學校  
新地理教科書  
外國之部上



アジア洲

ASIA

總説

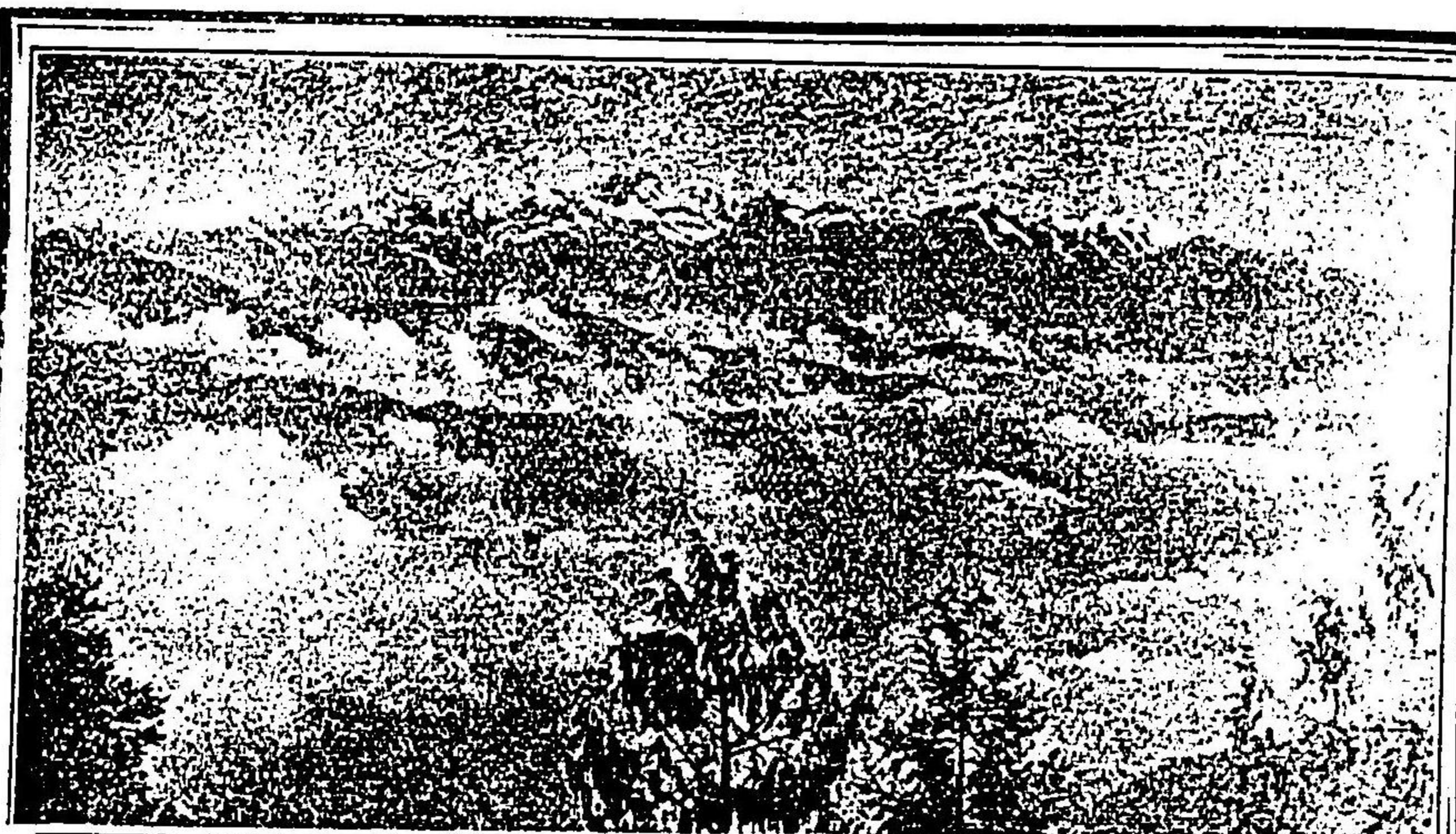
アジア洲は大洲中の最も大なるものにして、其の大部は北温帯に在り。北・東・南の三方は大洋に臨み、西方のみ他の大洲に接續す。其の位置自ら諸大洲の中央を占め、南西にヨーロッパ、アフリカの二大洲を控へ、南東は一鏈の島嶼によりてオセアニア洲に連り、アメリカ大陸は、又本洲の北東端に向つて近づく。アフリカとの間には紅海RED SEA及びスエズ地峽SUEZあり。ヨーロッパとの間にはカスピ海CASPIAN SEA、黒海BLACK SEA及びウラル山脈URALあり。而し

て北アメリカ洲とは、本洲北東端に於て僅かにベーリング海峡を隔つるのみ。

北	シベリア	チリュスキン岬	北緯七八度
本洲の南	マライ半島	CHELYUSKIN	
東	シベリア	ロマニア岬	北緯一度半
西	アジアトルコ	ROMANIA	
		東	東經一七〇度
		EAST	
		BABA	岬
			東經二六度

本洲は東西百四十四度、南北七十六度半の間に亘り、其の面積約二百八十萬方里にして、全世界陸面の約三分一を占む。山脈及び高原 本洲の中央より稍西に偏して「世界の屋根」と呼ばる、パミル高原あり。此の高原を中心として諸山脈は四方に分出す。殊にそれより東に向うて出づる三大山脈あり。其の北東に走るものは天山々脈にして、更に同方向に走れるアルタイ山脈・スタノボイ山脈に連る。正東に走る

西蔵高原  
は我が富  
均し山嶺  
に均し



るた見りよクンリナダ  
山トスレベエ  
(山ルカンサリウガ)

ものは崑崙山脈にして、其の脈は陰山・興安嶺の諸脈に連る。又其の南東の方向に走るものはヒマラヤ山脈にして、横断山脈其の東端に連る。崑崙・ヒマラヤ兩山脈の間は、西藏高原にして、其の高さ一萬四千尺乃至一萬六千尺に達し、世界最高の高原とす。パミル高原は稍之れより低し。又崑崙山脈より出づる諸山脈と、天山々脈に連れる諸山脈との間は、蒙古高原にして、其の東部にゴビの砂漠あり。



ハミル高原より西に走る山脈は、**ヒンヅークシ**山脈にして、南に走るものは**スレイマン**山脈なり。HINDUKUSH SULAIMAN ヒンヅークシ山脈は、更にカスピ海の南に沿ひて走る**エルブルズ**山脈に連りて、本洲の北西端に達す。此等諸山脈の蟠結する所に**イラン**高原**アルメニア**高原**アナトリア**高原を有す。ARMENIA ANATOLIA アラビア及び**デカン**の二大半島は、此等中央高地の南にありて、別に高原を成す。此等諸高原は、概ね四方山脈に圍まれ、年中降雨少なく、土地多くは砂漠性なり。

**河川及び平原** アジアに四大平野あり、何れも中央高地より發する大河によりて貫流せらる。天山々脈に連る諸山脈の北は、即ち**シベリア**平原にして、**レナ**、**イニセイ**、**オブ**の三大河之れを貫流す。此の平原の北部一帯は、年中多くは氷雪を以て封ぜられ、氷土の中より掘り出す象牙の外産するも

のなけれども、南部には耕作に適する沃地あり。中央高原の東部にありて、太平洋に面する**東部平原**は、本洲中の最も重要なものにして、自ら三平原に分る。北の平原は**黒龍江**の流域に屬する**滿洲平原**にして、中央の大平原は**黄河**、**揚子江**の灌漑する**支那平原**なり。南の平原は**メコン**河の流域に屬す。此等の平原は氣候は各異なれども、何れも地味肥えて、風土大ひに開けたり。ヒマラヤ山脈と**デカン**高原との間は、**南部平原**にして、東に地味最も肥沃なる**ガンガ**、**ブラマ**、**プトラ**二大河の流域あり、西に**インド**河の流域あり。此等の平原は何れも雨多く氣候炎熱なれば、熱帯の産物殊に豊かなり。西部の**アラビア**、**イラン**兩高原の間に、**メソポタミア**平原あり。**チグリス**、**エウフラト**兩河の流域にして、地味又肥沃なり。INDUS GANGES BRAHMA PUTRA MESOPOTAMIA TIGRIS EUPHRATES

海岸及び海面 本洲は西の一部を除く外、四方悉く海に  
瀕すれども、沿岸は出入に乏しきを以て、海岸線の延長約一  
萬四千餘里にして、我が國の二倍に當る。東南兩方の海岸は  
港灣に富めり。

東海岸 東海岸一帯は、本洲北東端に於て南東に斗出せる  
カムチツカ半島KAMTCHATKAより、大陸の地勢に従ひて一鏈の島嶼連綿  
として南走し、本洲南東端のマライ半島に至るまでの海岸  
を封鎖し、大陸との間に内海を擁す。此の島嶼は南部のフィリ  
ピン及び以南の諸島を除けば、悉く我が帝國の領土にして、  
其の内海の中央部に、朝鮮半島南東に向ひて突出す。朝鮮以  
北の内海は日本海にして、以南は東海なり。東海の南に我が  
臺灣島あり、夫れより以南を支那海とす。此の沿岸は本洲  
東部の大平原を控へ、且つ我が帝國あるを以て本洲中の最

も重要なる所とす。沿海は東洋貿易の要路にあたり、横濱SHANG・上

海・香港HAI HONGKONG等の良港あり。

南海岸 南はインド洋に面し、マライ半島・デカMALAY半島南に  
突出して、ベンガル灣及びアラビア海を擁す。マライ半島の  
南東にはマライ群島横はり、デカン半島の南東にはセイロ  
ン島あり。アラビア半島はアラビア海の北西にありて、東は  
ペルシア灣に臨み、西は紅海に面す。インド洋は歐亞兩大陸  
の交通路に當るを以て、沿海にシンガポール・コロSINGAPOREンボアデ  
ン等の要港あり。

西海岸 アナトリア高原西に突出し、ヨーロッパ洲との間に  
エーゲ海を挟み、北は黒海に面し、南は地中海に臨む。此の地  
方はヨーロッパ洲と僅かに狭き海峡を隔つるのみなれば、古  
より歐亞交通の要路たりし所なり。沿岸にスミルナ港SMYRNAあり。

北海岸 北極洋沿岸は出入に乏しく、イニセイ灣・オプ灣あるのみ。沿岸は年内殆んど氷結して航通難し。

氣候 本洲の大部は、溫帶にあれども、北部は深く北極圈内に入り、南部の島嶼は赤道直下に位するを以て、あらゆる種類の氣候を有す。且つ其の面積は廣けれども、大部は海に瀕せざるを以て、内地に至るに従ひ寒暑の差殊に甚だし。インド洋及び支那海沿岸地方は、アラビアを除けば、炎熱にして雨多く、中央の高地はアラビアと共に、概して炎熱にして乾燥し、寒暑の差最も甚だし。北部シベリア地方は、嚴寒の氣候久しきに亘る。又本洲の南部熱帶地方には、雨季・乾季の二季あるのみにて、四季の區別なし。乾季には日々晴天にて炎熱甚だしく、雨季には多量の雨を降す。

邦制 本洲は地積最も廣く、又太古人類の最も早く開化

に趣ける地なれども、現今歐米人の勢力次第に侵入して其の屬地又は租借地となる所多く、我が帝國を主腦とする東亞の諸國ありて、僅かに之と對立するのみ。

大陸に於て最も重要なる區劃三あり。  
一、支那にして、アジア東部平原を本據とし、滿洲・蒙古・西藏等を領有す。

二、ロシアの領土にして、シベリア及び中央アジアを支配し又清國の大連灣及び旅順口を租借す。

三、イギリスの領地にして、アジア南部平原を根據とし、東ビINDIAルマBALUCHISTAN西ベルチスタン等を支配す。其の他イギリスは東亞CHINAに於て香港及び威海衛の租借地を有し、又歐亞交通の要衝に當れる海峽殖民地及び紅海門口のアデン等を有す。其の他尙ほ大陸の東部には、滿洲の東に朝鮮あり。ビルマの

東にシ<sup>SIAM</sup>アムあり。シ<sup>SIAM</sup>アムの東にフランス領インドシナあり。又西部にはペ<sup>PERIA</sup>ルシア及びトル<sup>TURKEY</sup>コの領土あり。更にヒマラヤ山下のネ<sup>NEPAL</sup>パール<sup>BHUTAN</sup>ブ<sup>TAN</sup>タン、アラビヤのオ<sup>OMAN</sup>マ<sup>AN</sup>ー<sup>AN</sup>ンの如き小獨立國あり。

島嶼には東方に我が大日本帝國及び北米合衆國の領土なるフ<sup>FR</sup>リ<sup>LI</sup>ピン群島あり。南東にオランダ領のマ<sup>MA</sup>ライ群島あり。

### 地方誌

#### 朝鮮 COREA.

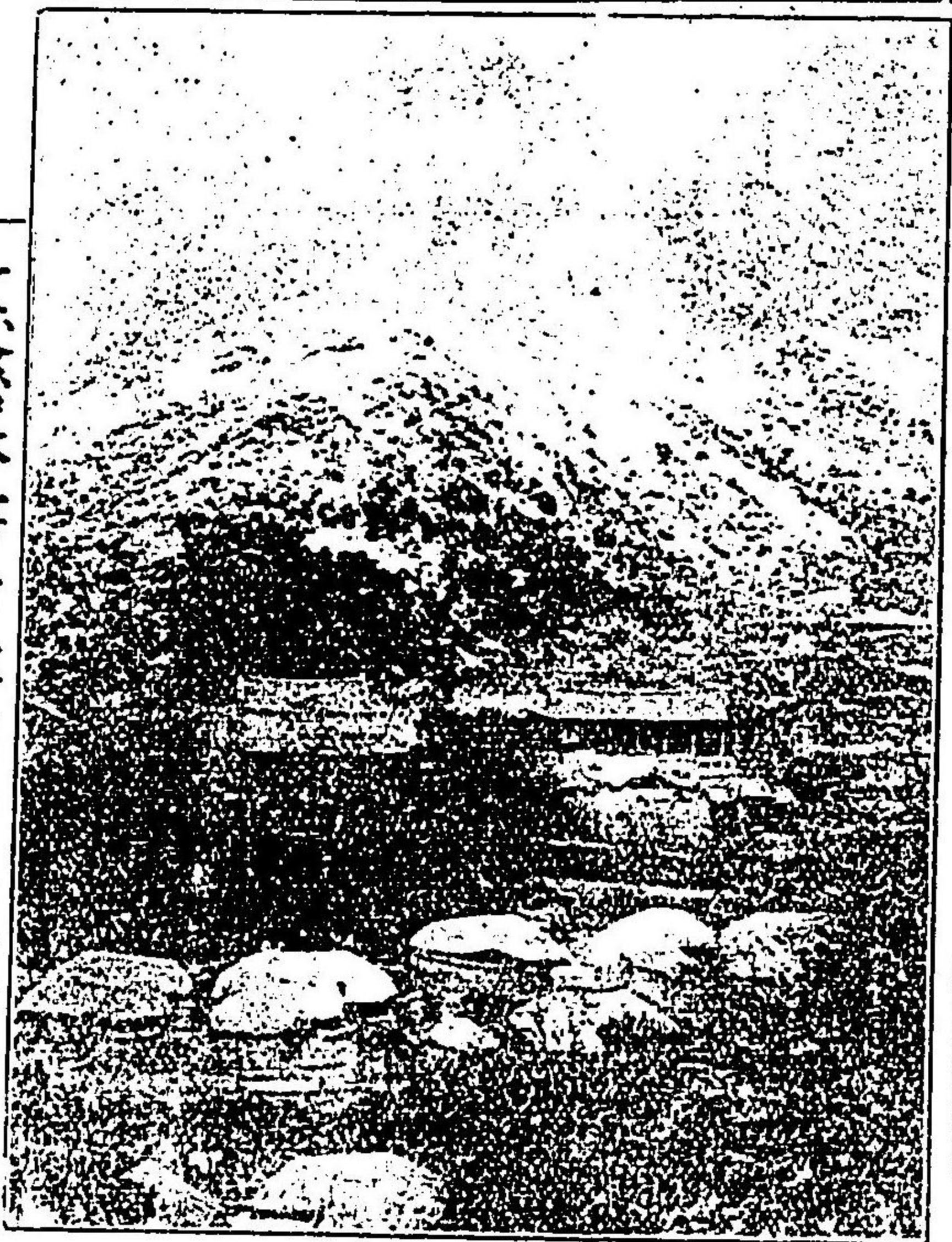
朝鮮は國號を大韓と號し、清國と我が帝國との間に突出する半島國なり。北境には長白山脈聳えて清國滿洲とシベリアとの間を限り、地勢自ら別區を爲す。其の南端は我が九州との間に僅かに朝鮮海峡を隔つるのみ。歴史上通商上又は國防上我が帝國と最も關係深き國なり。

地勢 白頭山脈北方の長白山脈より出て、南に走り、半島の脊骨を爲す。此の山脈は中央より稍、東に偏するを以て、東部は地勢峻はしくして平地少なく、從ひて國中の大河と稱すべきもの、中、日本海に注ぐものは北東の境界を流る、  
圖們江あるのみ。之に反して西部には平野連り大河多く、北

白頭山脈  
の東西兩  
面は地勢  
氣候産業  
等を異に  
す

圖們江  
TUMEN KANG

西の境界を流る、鴨綠江、黃海に注ぐ大同江、漢江、錦江、井  
びに朝鮮海峽に注ぐ洛東江を其の大なるものとす。此等諸



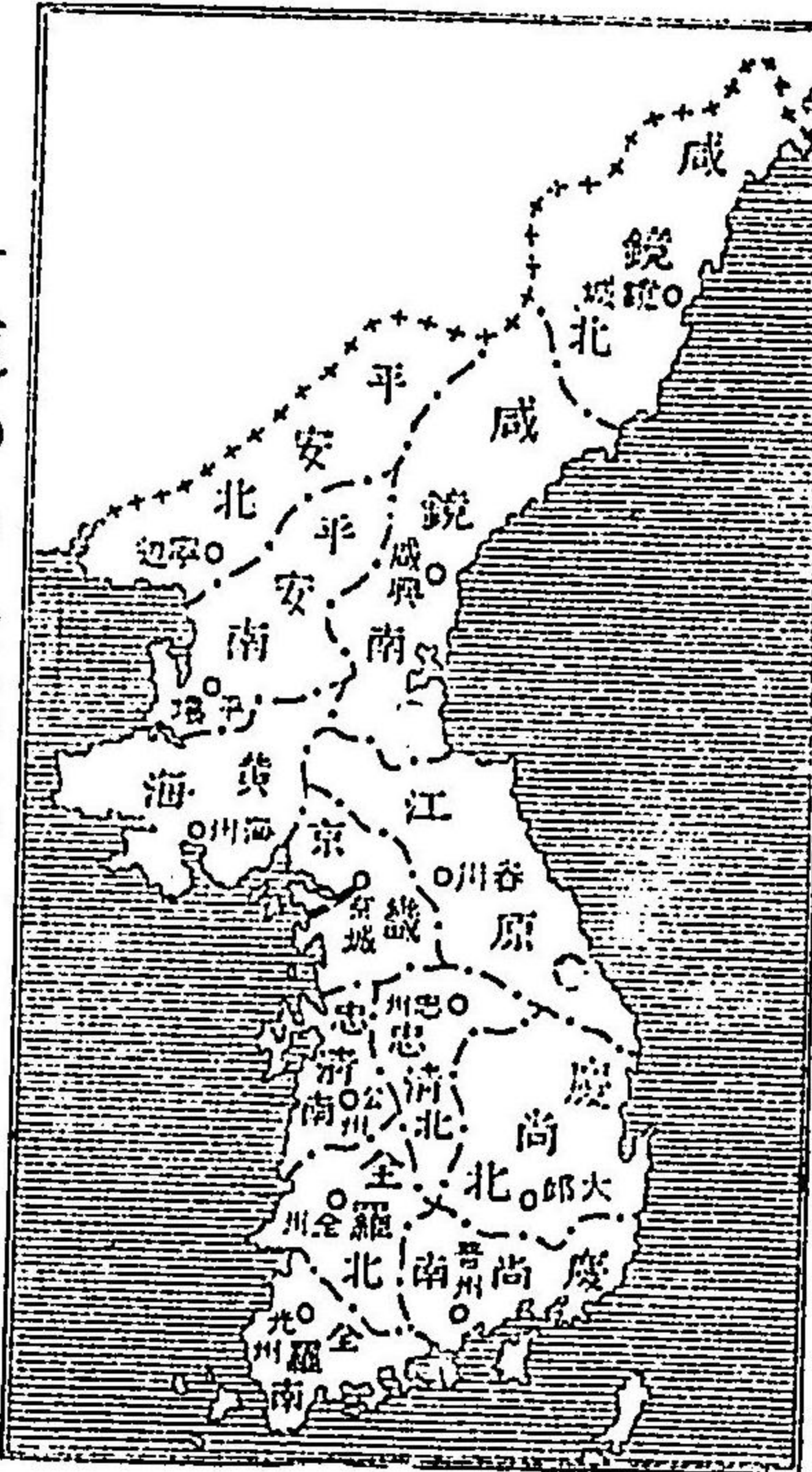
北漢山と朝鮮民家

北漢山は京城の北にあり、山は峻峻、松の生ず

川の沿岸は、地味肥沃にして農耕に適すれども、元來護岸の工事を施さずして水流の氾濫にまかすを以て、荒蕪の地となれる所多し。且つ北境の山脈を除く外、山林の濫伐により水源地の秃山となれる所多きを以て、愈、水害を大ならしむ。此の國の氣候は大陸に續けるを以て、之を同緯度の我が國の中央部に比すれば、寒暑の差甚

だし、殊に北東部を然りとす。南西部は氣候概ね溫和なり。海岸 日本海に面する海岸は斷崖多く、德源灣の外大なる灣入なし。元山津は此の灣内にあり。黃海及び朝鮮海峽に面する海岸は出入甚だ多く、殊に半島南端の沿海には許多の島嶼散布す。從ひて仁川、釜山等の良港多し。唯潮の干満の差大なると泥多きため、舟行には不便を與ふること少なからず。

邦制 朝鮮は邦制上、現今十三道に分れ、各道に觀察使を置きて之れを管治せしむ。道の下に府及び郡あり。府に府尹、郡に郡守ありて之れを治む。又府郡の下に面洞、里あり。面洞、里は恰も我が市町、村にあたる。濟州島には特に牧使を置きて之れを管治せしむ。今朝鮮古來の邦制區劃に基き、十三道を大別して京畿、三南



道名及及び府在所在地

關西關北の四地方とす。

京畿道 半島の中央部に

に位し黃海に臨み、漢江、臨

津江の流域を包括す。沿海

には江華島を主として大

小許多の島嶼あり。京城は

道の中央部漢江下流沿岸の平野

に位し、仁川を其の輸出入

口とす。其の關係恰も我が東京と

横濱との如し。京城の北に

高麗の舊都たりし開城あり。人參

の産地として其の名高し。

仁川京城間には我が京仁鐵道あり。

首府京城は一名漢陽と稱す。北に

北漢山を負ひ南に漢江を

控ふる形勝の地にして、五百年來

の國都なり。周圍に城壁を

めぐらし四方に城門を開く、人口

十九萬あり、宮城を景福宮

と稱し城内の北部にあり。本邦

居留民は二千八百餘ありて、在

留外人中の第一に居る。

本邦人の最も多く居住する所は、

泥岬街俗に日本居留地と稱する所

にして帝國公使館、領事館、郵便局及び第一

銀行出張店を初めとし、各種の

商店備はらざるなし。

仁川港は京城を去ること約十里

にして、月尾島を其の前に控へて

最も形勝の地を占め、朝鮮開港

場の第一位にあり。人口一萬四

千あり。内朝鮮人約九千人にして、

本邦人五千餘あり。輸出品の重要

なるものを米穀とし、紅參、大豆

等これに次ぐ。紅參は支那に、米



上海よりに仁川港を望む  
北東の二方に山脈を其の地の勢が我に戸に  
類す日本居留地各國居留地の中中央にあり

と稱し城内の北部にあり。本邦居留民は二千八百餘ありて、在留外人中の第一に居る。本邦人の最も多く居住する所は、泥岬街俗に日本居留地と稱する所にして帝國公使館、領事館、郵便局及び第一銀行出張店を初めとし、各種の商店備はらざるなし。仁川港は京城を去ること約十里にして、月尾島を其の前に控へて最も形勝の地を占め、朝鮮開港場の第一位にあり。人口一萬四千あり。内朝鮮人約九千人にして、本邦人五千餘あり。輸出品の重要なるものを米穀とし、紅參、大豆等これに次ぐ。紅參は支那に、米穀、大豆は本邦に輸出す。我が國よりは金巾

三南地方は會て我が  
が所領にた  
りし忠清に  
全羅は百濟  
慶尙は故地  
慶尙の故地  
羅の故地  
なり

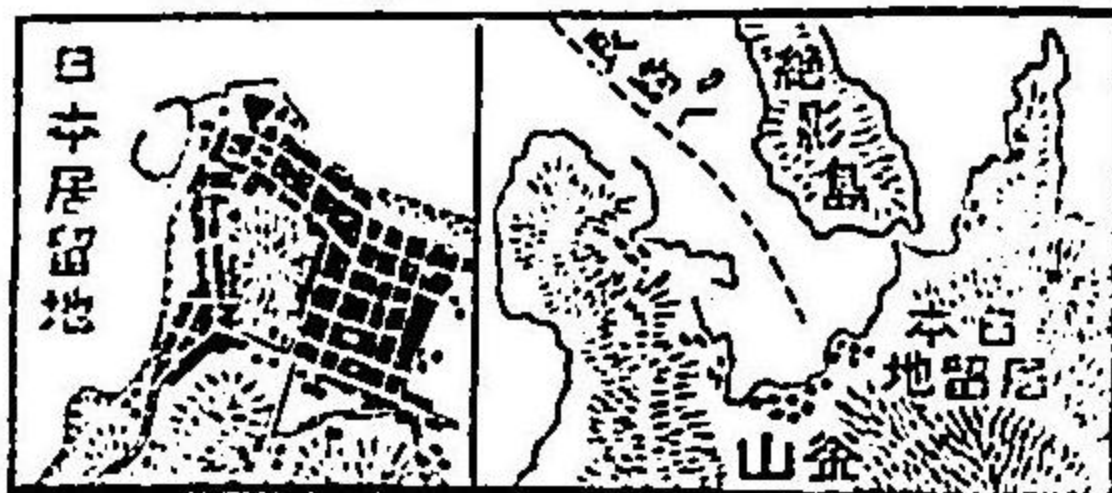
綿布・紡績絲・絹布・燐寸・石炭等を輸入す。日本居留地は、市街中央の好地位を占め、帝國領事館・郵便局・銀行・會社等多し。

三南地方 朝鮮半島の南部にして、京城の南にあたる忠清・全羅・慶尙・南北道を包括し、朝鮮主要の米産地なり。従ひて朝鮮の富は三南にありと稱せらる。忠清・全羅は錦江・榮山江等の流域にして、錦江の口には群山あり。榮山江の口には木浦あり。慶尙南北道は其の東部に白頭山脈連り、洛東江其の西部を貫流す。其の河口に近き所に釜山あり。三南地方の西より南にかけたる一帯の沿海面は、朝鮮の多島海にして、其の遙か南方に濟州島あり。海岸に近き所に巨文島・巨濟島等無數の島嶼あり。此の多島海一面は我が漁民の好漁場なり。京釜鐵道は京城より起り、三南地方を貫きて釜山に達する計畫なり。目下京城・釜山兩端より工事中に屬す。



釜山浦

日本居留地中央の龍頭山は本國稀有り  
林松に於ては見る影絶りな



釜山浦は半島の南東端にあり、絶影島其の前に横はり、港内水深く、古より日韓貿易の要地にして、日本郵船會社、又は大阪商船會社の定期船に乗れば、馬關より十時間にして達すべし。我が居留地は灣の西部にあり。在留民七千餘人あり。帝國領事館・郵便電信局等あり。商業・貿易其の他諸般の機關具備すること、我が内地と異らず。米・大豆・牛皮・海産物等を輸出し、金・絹・紡績絲・綿布類・石油等を輸入す。又毎年此の地を根據とし、我が漁民の出稼するもの一萬人以上に上り、漁利甚だ大なり。馬山浦は釜山の西にあり、開港以來日なほ淺ければ、商況未だ盛んならず。帝國領事館・郵便局ありて在

留民二百餘人あり。釜山の北東に有名なる蔚山あり。

**木浦**は沿海に島嶼多き半島の南西端にあり。港内水深く汽船は岸際に横付けするを得べし。且つ氣候の溫暖にして、風光の明媚なることは、朝鮮第一と稱せらる。帝國領事館郵便局ありて、在留民約一千人あり。主として米を輸出す。**群山**浦は木浦の北方錦江の河口にあり。帝國領事分館郵便局ありて、在留民約六百人あり。輸出品は米大豆を主とす。

**關西地方** 京城の北西にある黃海道平安南北道を包括し、北は鴨綠江により清國と境を接し、中央部は大同江の流域に屬し、平野よく開けたり。其の沿岸に**平壤** **鎮南浦**あり。北部の山地は、松杉樅等を産す。海岸は三南地方に反して、屈曲少なく良灣に乏し。此の地方は京城より清國に通ずる要路にあたる。

平壤は又  
西京と云  
以子餘  
來九百  
年問王都  
のありし  
地なり

江原の東  
日本海上  
に蔚山島  
一に名松島  
あり良好  
の木材に  
富む

**平壤**府は大同江の右岸にありて、京城以北に於ける唯一の大都會なり。府内には牡丹臺乙密臺玄武門等、日清戦役の史蹟多し。汽船は江口の鎮南浦との間を往復し、商況盛んなり。帝國領事分館ありて、在留民二百餘人あり。輸出品は砂金大豆を主とす。**鎮南浦**は大同江の口に位し、平壤の輸出入港にして、仁川との間に汽船の往復あり。帝國領事館ありて在留民各四百あり。**義州**は鴨綠江の左岸にあり。對岸には滿洲の九連城ありて、清國との貿易盛んに行はる。

**關北地方** 京城の北東に位する江原道咸鏡南北道を包括す。半島中の山地にして、長白白頭兩山脈域内に連り、北境には松杉類の良材に富み、又山中には虎豹多し。地味瘠せて都邑少なし。海岸は頗る奇景に富めども、屈曲乏しく、僅かに**徳源灣**あるのみ。沿海は明太魚鱈鯨海鼠等の漁利に富み、近



頃亦臘肭獸の漁場發見せられたり。

元山港は德源灣内にある日本專管居留地にして、韓人の市街は元山里と稱し、其の南にあり。港内水深く仁川釜山に次ぐ開港場なり。砂金・米・大豆・牛皮等を輸出し、木綿・金巾・紡績絲・食鹽等を輸入す。帝國領事館・郵便局ありて、在留民は一千五百餘人あり。城津は其の北東にある開港場にして、帝國領事分館・郵便局あり。

産業 此の國は地方により、氣候に大差あれども、地味は概ね宜しきが故に、農業・牧畜盛んに行はる。殊に三南地方は氣候も溫和にして、農産最も豊かなり。農産の主なるものは、米・大豆・麥・麻・人參等とす。牧畜は盛んに行はれて、多く牛・騾・犬を養ふ。犬は其の皮を敷物とし、肉を食料とす。林産は北境の山中に松・杉・樅を産す。鑛産は金・銅・鐵・石炭を産す。

とも其の額多からず。水産は東海岸及び南海岸殊に豊かなり。其の主なるものは、鯨・鱧・鯛・鱈・鰺・鮑・海參・鱒・鮓等とす。又韓人の嗜む所の明太魚は、咸鏡道沿海に多く産す。

交通 道路甚だ悪しく、降雨數日に亘れば通行すること能はざる所多し。鐵道は我が國人の手になれる京仁鐵道（二六哩）あり。京釜鐵道亦敷設中に屬す。又各開港場間の航路は、殆んど我が日本郵船會社及び大阪商船會社の獨占にして、郵便線・電信線の如きも、多くは我が國人の手中にあり。

商業 内地にては、毎月二三回市場を開き、行商其の間を往來して、人民の需用に供するを常とす。外國貿易は帝國支那・イギリス・ロシアの間に行はれ、仁川・釜山・元山の商況最も盛んなり。輸出品は米・大豆・麥・牛皮・海産物・紅參・海藻等にして、輸入品は金巾・寒冷紗・綿紗・紡績絲・毛布・燐寸・石油・煙草等なり。

我が國へは米大豆等を輸出し、又我より紡績絲・綿布・燐寸・石炭等を輸入す。

**住民** アジア系統中の韓族にして、京畿及び三南地方は人口殊に密なり。本邦人は在留外人の首位を占め、總數二萬二千餘人あり。國民に兩班・中人・常人・奴隸の四階級ありて、其の制甚だ嚴重なり。兩班は貴族にして文武の權を握り、社會上最も重要な位置を占め、中人は僅かに下級の官吏に用ゐらるゝを得るのみ。常人は實業に従事し、官吏となるを得ず。奴隸は重罪を犯し、者の家族にして、公賤・私賤の別あり。

**政治** 政體は君主專制にして、中央政府は議政府及び外部・内部・度支部・軍部・法部・學部・農商部・警部の九部より成る。議政府は我が内閣に相當し、議政<sup>總理</sup>大臣は各部の大臣と國政を議す。別に宮内府ありて、皇室に關する一切の事務を掌る。兵

備は京城を守備する侍衛聯隊、地方に分營する鎮衛聯隊等總數五千人内外あるのみ。教育は普及せず、僅かに私塾を開きて經書・詩文・習字を教ふるものあるのみ。文字は諺文として一般に通用するものあれども、公文はすべて漢文を用ゆ。宗教は何れも振はず。儒教は上流社會の尊信する所なれども、徒らに形式に流る。佛教は昔盛んなりしが、今は全く衰へ、京城には寺院の建立すら許されず。耶蘇教の信徒も多からず。國民の多數は巫女を信じ、迷信に陥るもの多し。

## 支那 CHINA

支那はアジアの中央高地及び東部平原の殆んど全部を包有する大國にして、國號を大清<sup>TAOCHING</sup>と云ふ。世界中最も多くの民衆を有し、其の面積も亦最も廣大にして、イギリス・ロシア兩

國の全領土に比して劣れるのみ。朝鮮と同じく歴史上通商上國防上、我れと最も關係深き國なり。

地勢 支那は地勢上之れを二大部に分つ。即ちアジア洲の中央高原地と、それより東に向ふて傾く東部平原の大部と之れなり。中央の高原地は、**西藏蒙古**の兩高原にして、**西藏**高原は地勢稍南東に傾き、域内湖水多くして、**黄河揚子江**等諸大河の源を爲す。蒙古高原は其の東部に**ゴビ**の砂漠横り、西部も亦砂漠性の土地多し。

アジア東部平原は、南部メコン流域を除けば、支那の領土にして、北部の**滿洲平原**は、大部森林を以て蔽はれ、北は**松花江**、**黒龍江**の流域にして、地味肥え、南は**遼河**の流域にして、**渤海**灣に傾き田野開けたり。中央の**支那平原**は、いはゆる支那本部にして、**崑崙山脈**の支脈東に向ひて、恰も三本の指を擴

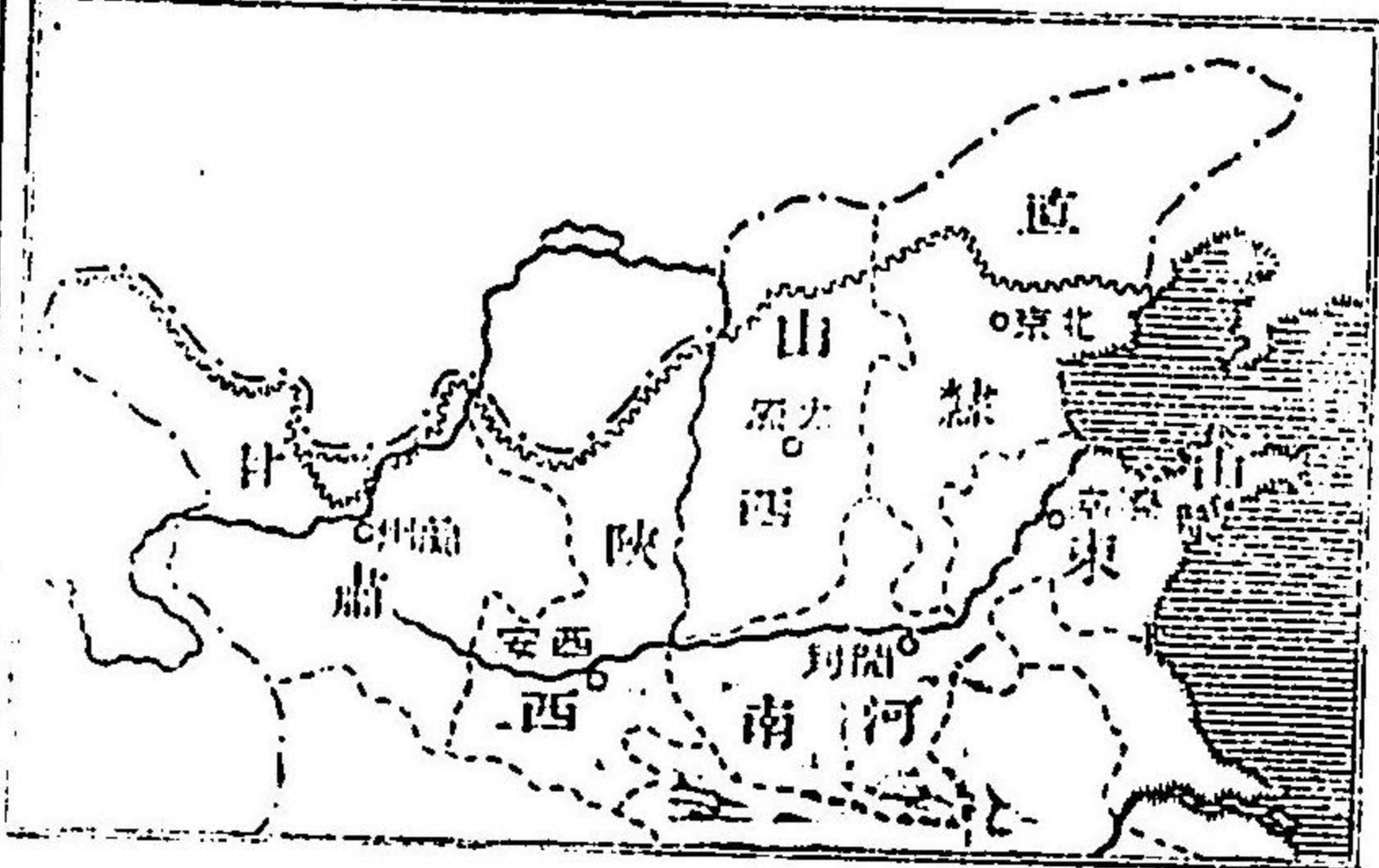


げたる如く其の間に分出す。即ち陰山諸山脈は北東に、南嶺は南東に、而して北嶺は正東に向ひて連り、其の間を流るる河流の分水界をなし、地勢を三分す。北部の陰山、北嶺間は**黄河**の流域にして、白河の流域に國都**北京**あり。北嶺、南嶺間は**揚子江**の流域にして、其の河口に近き所に**上海**、中流の沿岸に**漢口**あり。南嶺の南は**珠江**の流域にして、其の河口に**廣東**あり。

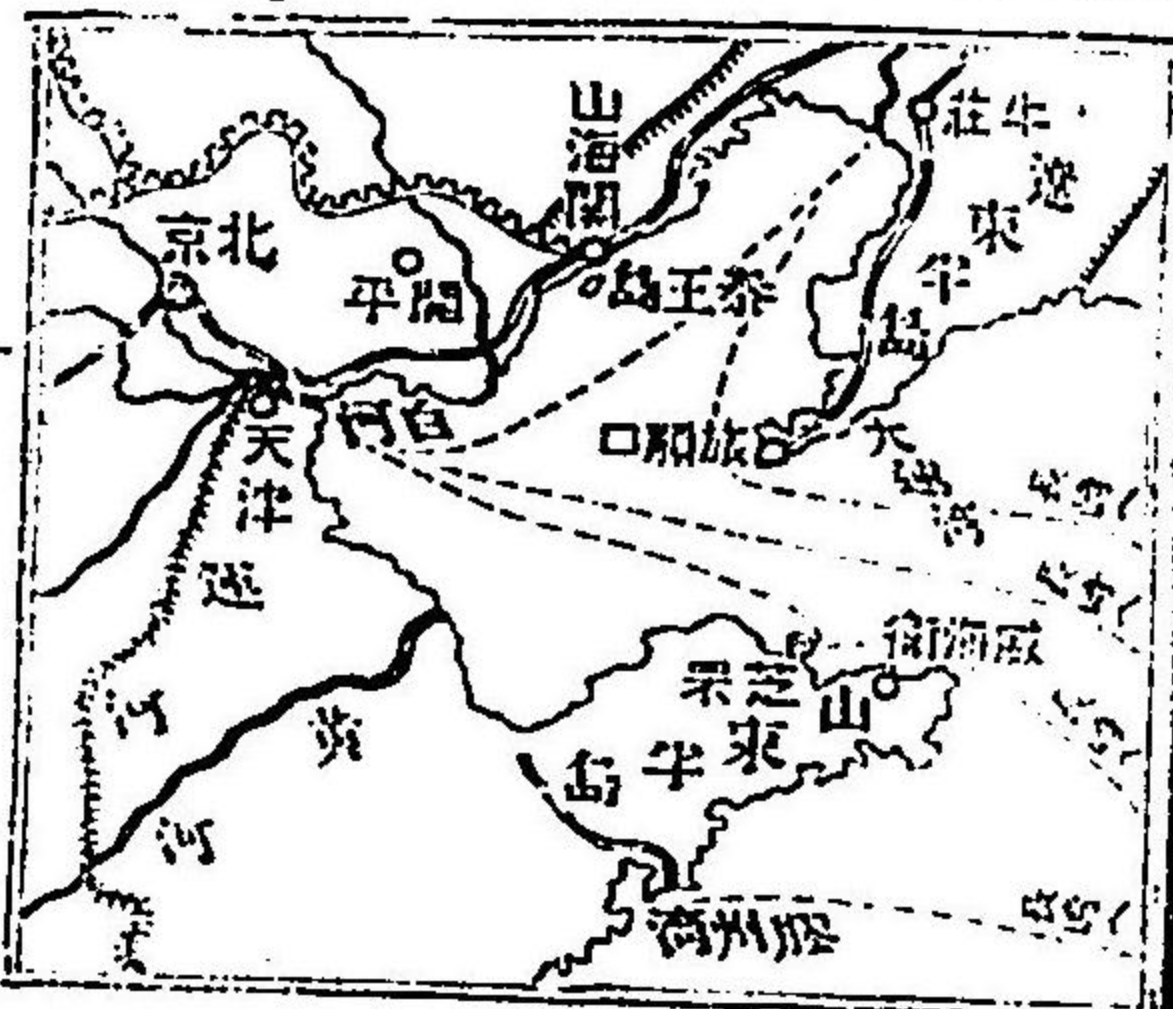
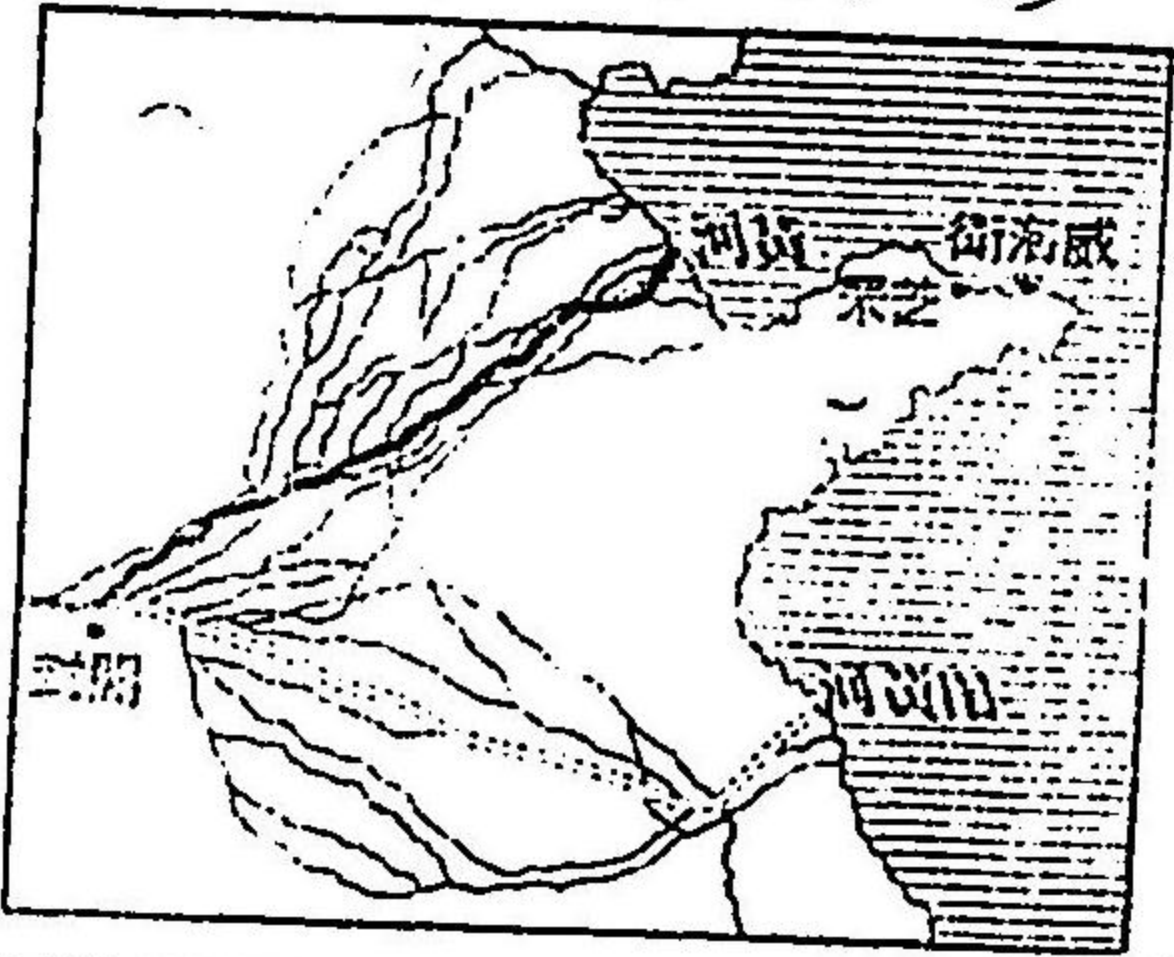
邦制 支那は邦制上大別して、支那本部、**滿洲**、**蒙古**、**新疆**、**青海**、**西藏**とす。

支那本部 即ち漢土の地にして、全領土中最も重要な地域とす。人口の如き九割九分までは本域内に集る。之れを十八省に分ち、更に北・中・南の三部に大別す。

黄河は毎年洪水を起し、沿路を變じ、水は常に大なる災を蒙る。

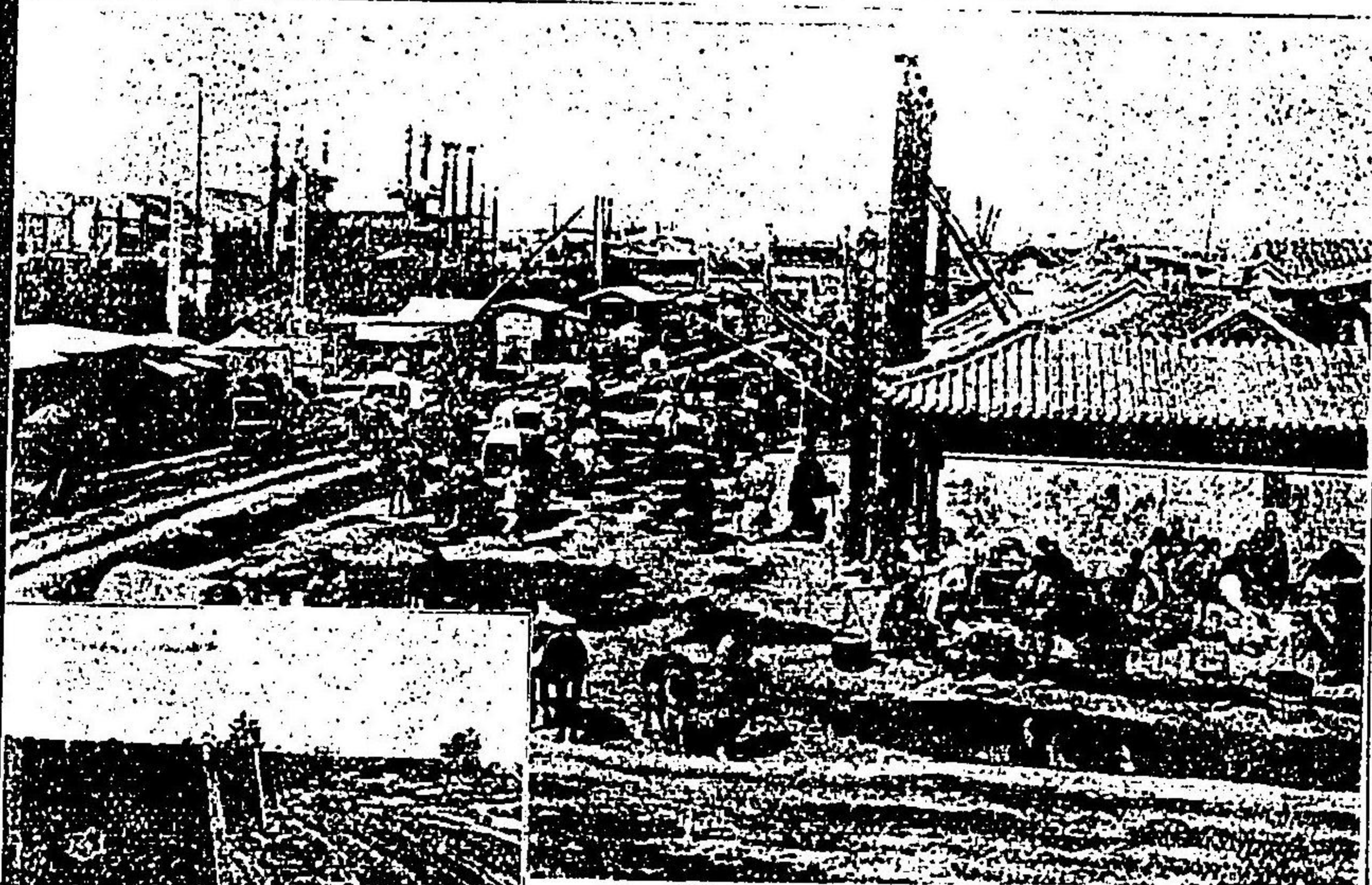


北支那 蒙古高原と北嶺山脈との間にあ  
る地方の總稱にして、其の大部は黄河白河  
の流域とす。渤海灣頭の山海關より起りて  
西走すること八百餘里、甘肅省の北西部に  
達する萬里の長城あり。地勢は  
北嶺の諸山脈東西に亘りて、黄  
河揚子江の分水界をなし、北部一帯は陰山々脈  
に連り山嶽多し、東部には別に山東半島の山地  
あり。黄河は西方の青海地方より來りて、其の間  
を縦横に貫流し渤海灣に入る。黄河本支流の  
灌溉する平野は肥沃なる黄土を以て掩はれ、地  
味概して良好にして、大都の發達に適すれども、  
山地は磽瘠にして、鑛産の外物産に乏し。



直隸山西 直隸は王畿の地にして、渤海灣に臨  
み、北西には陰山の餘脈連りて地味瘠せたり。南  
東は白河及び黄河下流の流域にして、又兩河を  
連ぬる大運河あり。平野開けて農産に富む。氣候  
は大陸的にして、夏期は炎熱甚だしく、冬期は河  
川概ね氷結す。白河の流域には國都北京及び天  
津、保定の大都會あり。渤海灣沿岸には白河の口に太沽あり、  
其の北東滿洲の要路にあたる山海關附近に、灣内第一の良  
港秦皇島あり。鐵道は天津を起點として一は北京及び保  
定を連ね、他の一は渤海灣頭に沿ひて北進し、石炭を以て有  
名なる開平を経て山海關に達す。山西は直隸の西、黄河と  
の間にある地方にして、省内平地少なく、鐵、石炭に富めども、  
地味瘠せて物産乏し。従ひて人民の他に出稼するもの多し。

北京は順天府と稱せし明の都なり  
又一名燕京と稱せし元の都なり  
直隸省の省名なり  
地城は古の燕地なり  
古の地は燕に當り



北京市街及び其の郭城の概況  
北東は市街に四牌樓あり  
北京は白河北岸の平野にあり  
四方に長方形の城郭を回らし、郭内を内外二城に分つ  
内城には皇宮、諸官衙、各國公使館等あり  
市街は廣闊なれども極めて不潔なり  
貿易市場にあらざれば、商業は盛大ならず  
帝國公使館、郵便局あり  
本邦人の在留するもの二百餘人あり  
天津は白河に臨み、鐵道により北京に

其の首府太原は黄河の支流に臨み毛氈を産す。  
國都北京は白河北岸の平野にあり。四方に長方形の城郭を回らし、郭内を内外二城に分つ。内城には皇宮、諸官衙、各國公使館等あり。市街は廣闊なれども極めて不潔なり。貿易市場にあらざれば、商業は盛大ならず。帝國公使館、郵便局あり。本邦人の在留するもの二百餘人あり。天津は白河に臨み、鐵道により北京に

山東は戦國の齊の故地なり

開封府は戰國魏の地

通し、運河により黄河、揚子江の沿岸と通ずるを以て、水陸運輸の便大にして、北支那第一の市場なり。人口百餘萬あり。帝國總領事館、郵便局ありて、在留民一千餘人に達す。太沽は白河の口にあり。天津、北京に通ずる要津たるを以て、日々數百のジャンク上下す。日本郵船會社は神戸より定期航路を開始し、毎月二回汽船の往復を爲す。

山東・河南 黄河の南に位する地方にして、河南省の南西部及び山東半島一帶は、山地多けれど其の中間は直隸に連れる沃野にして、地味豊沃、氣候溫和なり。山東半島の東端を山東角と云ひ、それより以西渤海灣沿岸には芝罘CHIHPO及びイギリスの租借地威海衛WEIHAWEIあり。又山東角以南黄海沿岸にはドイツの租借地膠州灣KAU CHAUあり。又内地黄河の南には河南省の首府開封KAIFONGあり。又河東には山東省の首府濟南TSINANあり。

都の地は最大にして其の古の地は其の古の地

關中は最も險要にして古の地は其の古の地

芝罘は開港場の一にして、港内水深く、巨船を泊するに足る。帝國領事館、郵便局ありて在留民百餘人あり。日本郵船會社の定期寄港地なり。大豆、豆餅、繭紬を出す。此の港の氣候は最も健康に適するを以て、夏期支那在留外國人の避暑地となり、又白河水結の間は、天津其の他に輸送すべき貨物皆茲に集まる。

陝西・甘肅

陝西は山西の西、黄河以西の地方にして、中央に

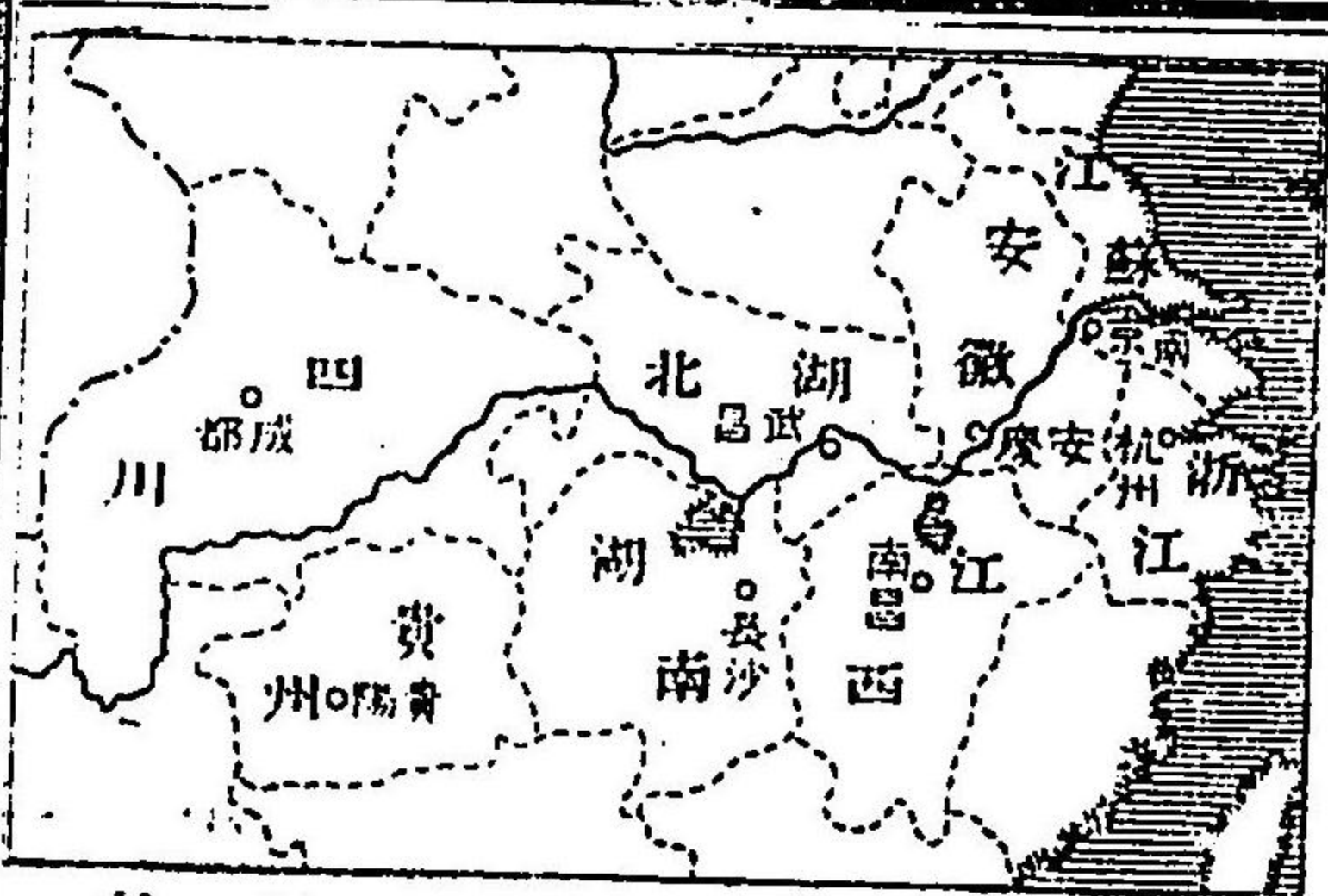
黄河の支流渭水東流して、有名なる關中の平原を爲す。此の平原は氣候溫和にして地味肥え、物産饒かにして、首府西安は其の中央にあり。渭水流域の南は、北嶺の山脈東西に連りて、其の南側はすでに揚子江の流域に屬し、漢江上流の地なり。其の中央に四川省に通ずる要路にあたる漢中府あり。漢中府より四川の成都に通ずる間に、有名なる蜀の棧道あり。

り、省内羊毛、大麻等の物産に富み、牧畜亦盛んに行はる。甘肅は陝西の北西にある黄河上流の地方にして、山地には金銀を産し、又河域には煙草の産出多く、牧畜亦盛んに行はる。氣候は甚だ不順なり。首府蘭州は黄河に臨み、陝甘總督の駐在地なり。

西安は漢唐の古都長安の地にして、渭水の南に瀕し、人口百萬あり。環らすに堅固なる城壁を以てし、主要の街衢は盡く登疊す。地勢最も險要なり。北西の咸陽は秦の故都にして、附近に阿房宮跡あり。

中部支那 北嶺と南嶺との間にある揚子江の流域にして、支那本部中の主要なる部分なり。北嶺は四川、湖北の北部より、南東の方向に走り、南嶺は貴州の南部より、數條の山脈となりて、北東の方向に走り、浙江の海岸に達し、更に其の脈を

舟山列島CHAUSHANに延く。揚子江は西藏東部の横断山脈の間を流れ、四川の南部に出て、大河となり、巫峽の險を過ぎて湖北の野に出でたる後、宜昌イイチャンより河口に至るまで殆んど四百里の間、流れ緩にして大汽船を通ず。中部支那の盛大なる都會は、概ね其の本支流に臨めり。



**江蘇安徽浙江** 揚子江下流の地にして、江蘇浙江KANGSU NGANWHI CHEKANGは中部支那の沿海省なり。地勢は浙江の中央以南の地に、南嶺の山脈連り、安徽の南部に北嶺の餘脈亘れる外は、概ね平坦にして、揚子江は其の中央部を東西に走り、大運河は又之れを南北に貫き、最も水運の便に富めり。氣候は温暖にして春夏の候雨多し。地味肥沃、物産最も豊かにして、棉、蠶絲米を特産とす。江蘇の



揚子江附近の開港市場

沿岸は、平直にして出入に乏しく、揚子江の河口に崇明島あるのみ、されど浙江の沿岸は杭州灣を初めとして、良港灣頗る多く、沿海には舟山列島等の島嶼亦多し。都會は吳淞江右岸の上海を主とす。**上海** SHANGHAI 揚子江口を溯り、左折して吳淞江に入り、更に同江を溯れば、其の右岸に上海あり。揚子江及び北支那諸港の貿易は、悉く此の地に集まるを以て、實に支那貿易の中心地なり。人口六十二萬あり。輸出品の主なるものは、蠶絲、棉花、麥稈、眞田、鶏卵等にして、輸入品の主なるものは、綿布(主に金巾)、綿絲、阿片、鐵類、毛織物、石油、砂糖等とす。諸國汽船の寄港するもの多く、イギリス其の首位に居り、ドイツ之に次ぐ。我が大阪商船會社は、本港と漢口との間に定

蘇州は周代吳の都にして姑蘇山寒山寺等の故跡多し杭州附近の西湖は風景を以て稱せらる寧波は寧波人トガ我邦人及と易しと所部に仲安部三笠の歌を吟みし地な

期航路を開き、大東汽船會社亦本港と杭州・蘇州・鎮江との間に運河航路を開く。又日本郵船會社は横濱と本港との間に毎月二回乃至四回の定期航路を開けり。帝國總領事館・正金銀行支店・郵便局等ありて、居留民千五百人あり。蘇州は上海の北西にあり、運河によりて揚子江に通じ、開港場の一なり。附近の地方は、養蠶業盛んにして、絹織物の産夥しく、人口五十萬、帝國領事館及び郵便局あり。  
杭州は錢塘江の北岸に臨み、天津に通ずる大運河の起點なるを以て、水利最もよろしく、其の主なる産物は絹織物にして頗る精巧を極む。人口七十萬、帝國領事館・郵便局あり。波は杭州の東方にあり、開港場の一にして海産物の市場たり。又絹布・棉花・生絲等を輸出し、主に上海と取引す。人口二十萬五千あり。

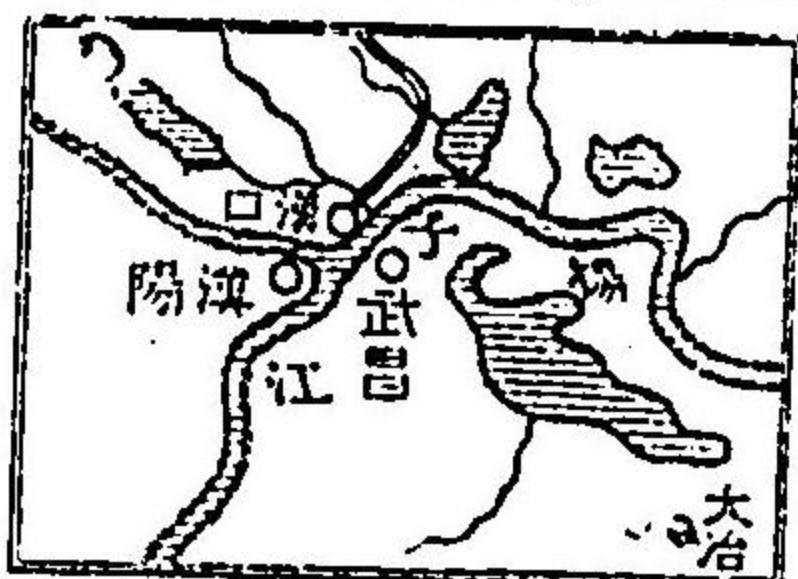
江寧は揚子江の右岸にあり、開港場の一なり。昔は南京と稱し、屢帝都たりし地にして、形勝全國に冠たり。規模大なれども、現今の市街は僅かに南西の一小部を占むるのみ。人口三十餘萬。此の地の陶器及び緞・綢・絞織は鎮江の産と共に、其名高し。兩江總督此に駐在す。帝國領事分館・郵便局あり。鎮江は江寧の東にあり、揚子江に臨み、且つ大運河の通路にあたるを以て水利宜しく、四面山をめぐらし、風景頗る秀麗なり。此の地は鹽の集散場にして、商況殊に盛んなり。綢・絞織の織物等全國に冠たり。蕪湖は江寧の南西にあり、揚子江の南岸に沿ひ、開港場の一なり。市街の整然たること支那諸省に於て稀に見る所にして、製絲・製茶の業盛なり。四川地方より此の地に筏乗するもの多く、木材を大筏に編み、其の上に家屋を構へ、家畜の類を飼養して揚子江を下り、沿岸の都會



にて其の一部づゝを賣り、以て此の地に至ると云ふ。

湖北湖南江西 揚子江中流の地方にして、湖北は其の北に位して、支流漢江の流域に屬し、江西及び湖南は揚子江の南に位し、湖南は洞庭湖四周の地方にして、江西は鄱陽湖四周の地なり。河湖の流域は氣候溫暖にして、舟楫の利に富み、地味肥沃、産物豊かにして、湖北は棉鴉片を特産とし、湖南江西は茶を特産とす。都會は漢江揚子江の會合點に位する漢口を主とす。北嶺山脈は湖北の東西北三境を圍み、又南嶺山脈は湖南江西の東西南三境を限りて、三省共に揚子江に面する一方のみ開けたり。殊に湖北の西境には、南北嶺の山勢相迫りて揚子江の兩岸をせばめ、有名なる巫山の峽をなす。湖北の山地には銅鐵を産し、江西湖南は石炭等の鑛産に富む。

内地商業の中心地



武昌の近傍に有名なる赤壁の勝あり

漢口は支那内地商業の中心地に位して、揚子江と漢江との會する所に臨み、其の位置四通八達、水陸交通の便最も大なり。従つて中部支那諸省物貨の大集散地となり、貿易の盛大なること上海に次ぐ。人口八十五萬。輸出品の主なるものは茶・豆類・豆糟・藥材・木油等にして、輸入品の主なるものは綿絲・棉花・絹織物・砂糖等なり。磚・茶・燐寸の大製造場あり。帝國領事館・郵便局あり。又我が專管居留地あれども、居留民は僅かに七十餘人に過ぎず。大阪商船會社は此の地より揚子江上流の宜昌に至る間に定期航路を開けり。

武昌漢陽は漢口と相對して鼎立の勢を爲す。武昌の住民は半は船居し、水上別に市街を爲す。武昌には紡績及び絹織物を製出する紡紗局あり。湖廣總督の駐在地とす。漢陽には兵器を製作する槍砲局、製鐵を専らとする鐵政局あり。武昌

の南東に大冶鐵山あり、鑛質良好なり。我が若松製鐵所は、漢陽の鐵政局と特約し、之れを購入して其の原料となす。沙市は漢江の西にある開港場の一にして、帝國領事館、郵便局あり。其の北西の宜昌もまた開港場の一にして、此より以西には巫峽の險ありて、巨船を通ずる能はざれば、四川省に送るべき貨物は多く、此の地にて一旦陸揚げするを以て船舶の集まること夥し。

九江は開港場の一にして、鄱陽湖の揚子江に通ずる處にあり、貨物の集散夥しく、茶紙の輸出盛んにして、又歐洲諸國に陶磁器を多く輸出す。岳州は洞庭湖の揚子江に會する所にあり、開港場の一なり。

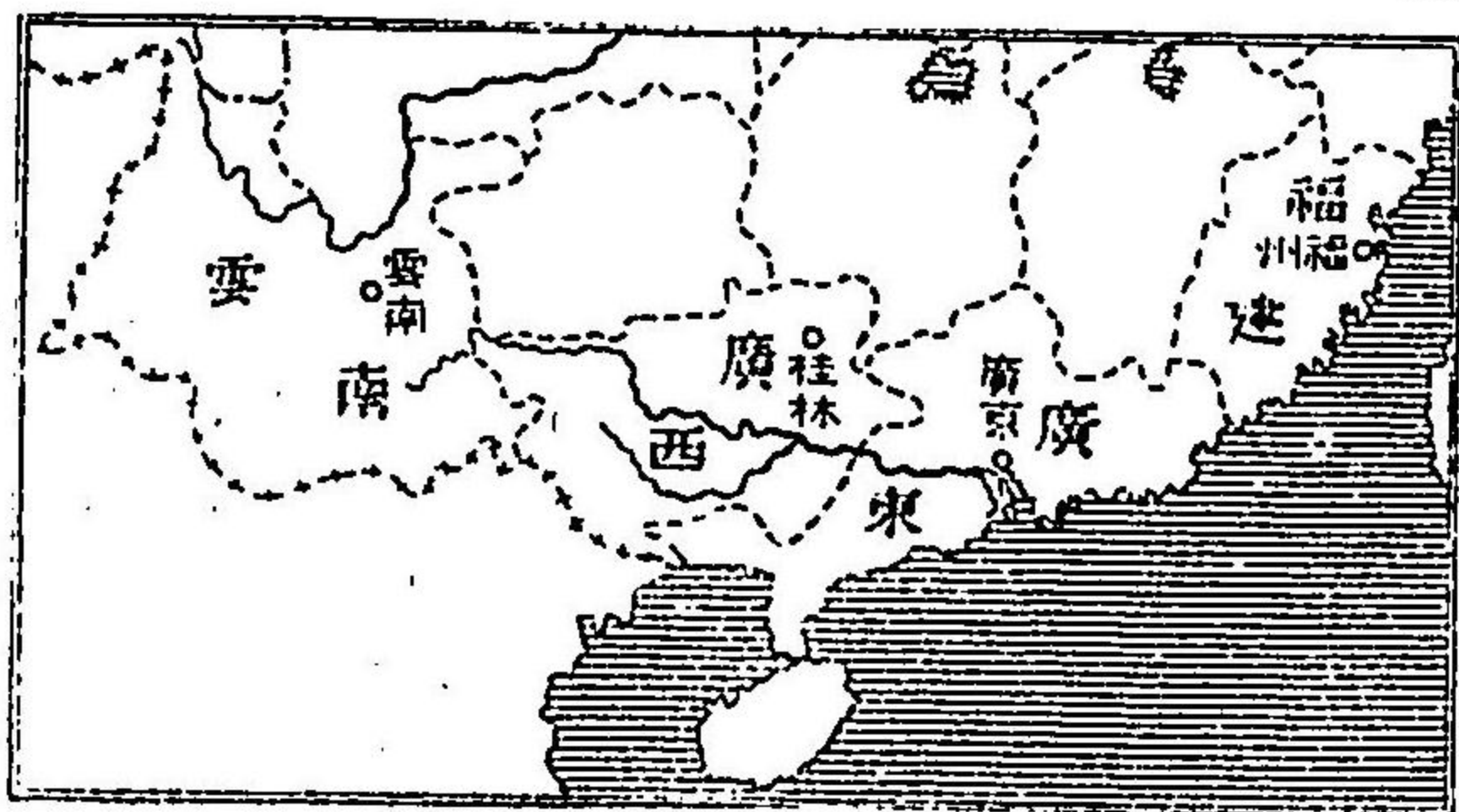
四川貴州 揚子江上流の地方にして、四川は其の北にありて、貴州は其の南に位す。四川は古の蜀の地にして、支那本

四川は面積が邦より稍大にして人口は七千

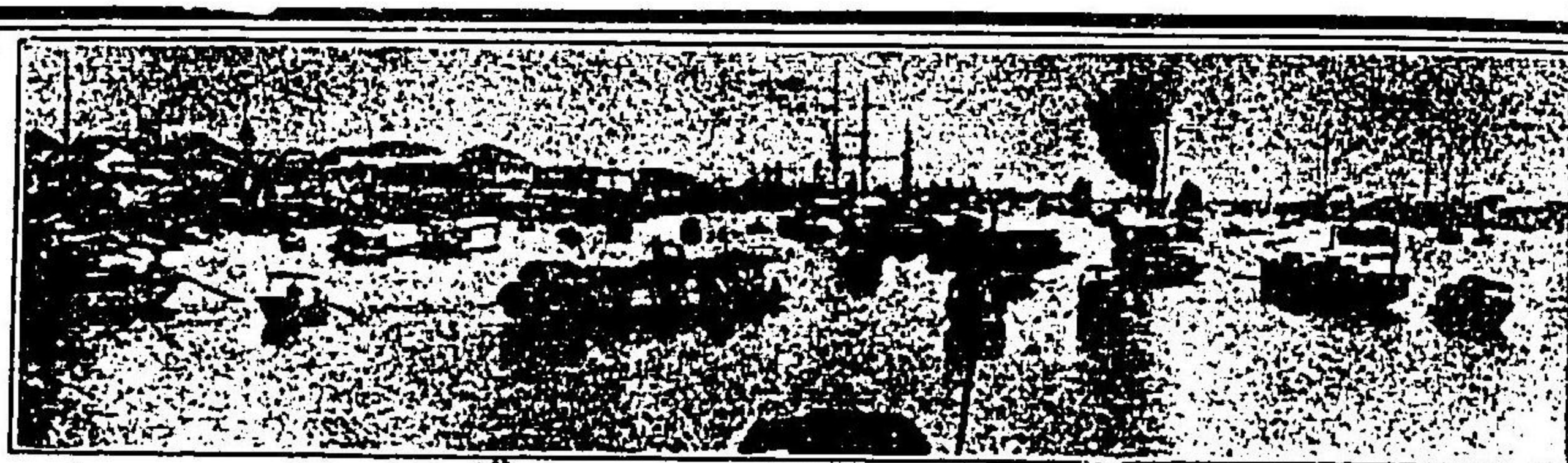
萬ありいはゆる守り易く攻むるに難き要域とす。

部中最大の一省なり。地勢は北と西とに北嶺及び横斷山脈連れども、中央部は揚子江支流の流域にして、地勢平坦に地味豊沃、物産の多きこと全國に冠たり。農産にては茶、蠶絲、鴉片を産し、鑛産には石炭、鐵、銅を出し、又西部に石油井あり。氣候も稍溫和なり。貴州は昔の蠻夷の地にして、支那太古の民族三苗等の蠻族多く、四方南嶺山脈に圍まれ、河流域のみ稍平かなり。地味瘠せられたれども、各種の鑛物殊に水銀に富めり。

重慶は揚子江と嘉陵江との會する所にあり、開港場の一にして、省内の市場なるのみならず、揚子江上流地方の貨物の集散地なり。帝國領事館あり。成都是其の西北にあたり、岷江に瀕す。古の蜀の都にして、市街の壯麗なること、支那第一と稱せらる。織物、染物、刺繡等の工業盛んなり。四川總督こゝ



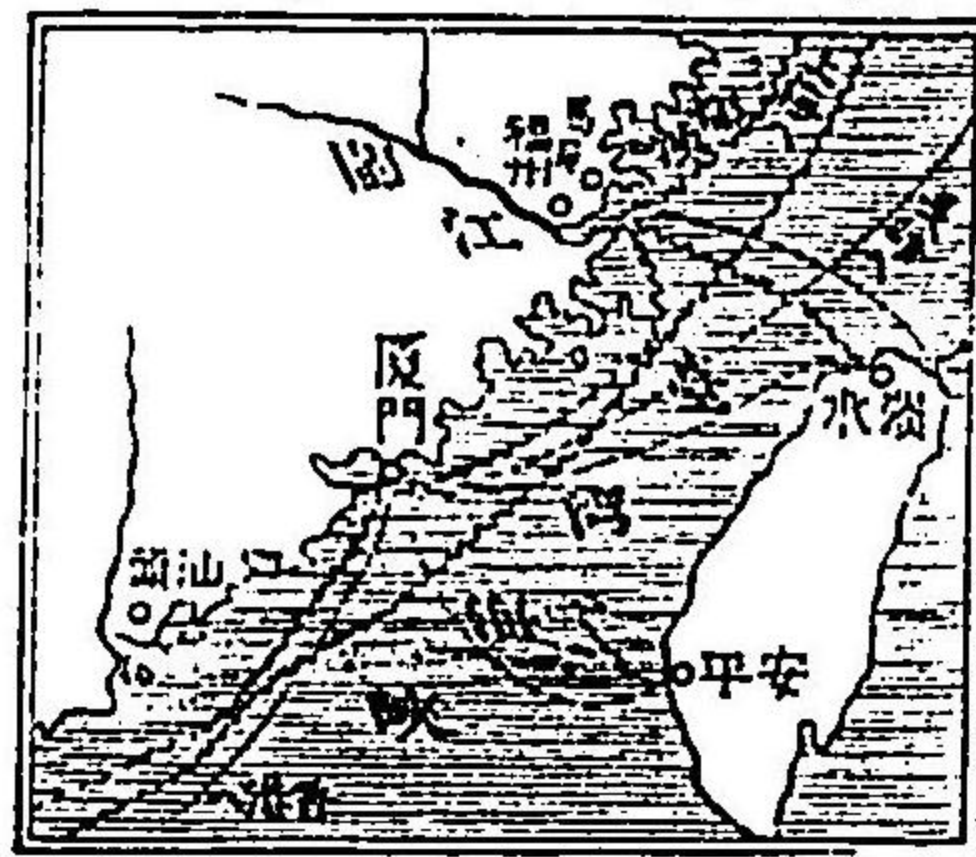
に駐在す。  
 南支那 南嶺以南の地にして、其の餘脈域内に連りて山地多く、珠江其の間を東西に貫通す。福建は別に関江の流域に屬し、又雲南の西部は横斷山脈南北に走りて、インドシナ諸大河の上流をなす。  
**福建** FUKIEN KUANGLUNG 南支那の沿海省にして、南嶺の山脈省内に連る。殊に福建は山地多く、其の間を流る、閩江は、流れ急にして水運の便少なし。之れに反して珠江の沿岸は平野遠く開け、物産の饒多なること四川と並び稱せらる。南支那貿易の中心市場たる廣東を主とし、有名の都會多し。沿海一帯は、出入頗る多くして良港灣に富み、又島嶼多し。**福州** FUCHAU、**廈門** AMOY、**汕頭** SWATOW、**香港** HONGKONG、**澳門** MACAOの貿易港は、概ね其の海岸又は島嶼の上に立てり。福建の對岸に我が臺灣



廣東東港

島横はり、其の間に臺灣海峡をなし、又南方雷州半島の南には海南島あり。氣候は溫暖にして熱帶性を帯び、茶、砂糖の栽培に適し、又海産物に富む。廣東人は最も商業に長ず。  
 廣東は南清貿易の中心市場にして、支那諸通商港中第三位に位し、人口百六十餘萬あり。珠江の北岸に臨み、香港と相對す。市街狹隘にして、人民河上に船居するもの多し。輸出品は絹を主とし、茶之れに次ぐ。香港の貿易盛大となりしより、此の地の貿易は頗る不振となれり。**汕頭**は廣東の東方海岸に臨める開港場にして、近海漁利多し。  
 福州は開港場の一にして、閩江の北岸にあり、閩浙總督の駐在地たり。昔より外國との貿易場にして、人口

百萬あり。帝國領事館・郵便局ありて、在留民百餘人あり。大阪商船會社は本港と香港・三都澳興化との間に定期航路三線を開く。馬尾は福州の東にありて閩江に臨める小都邑なれども、有名なる船政局あり。



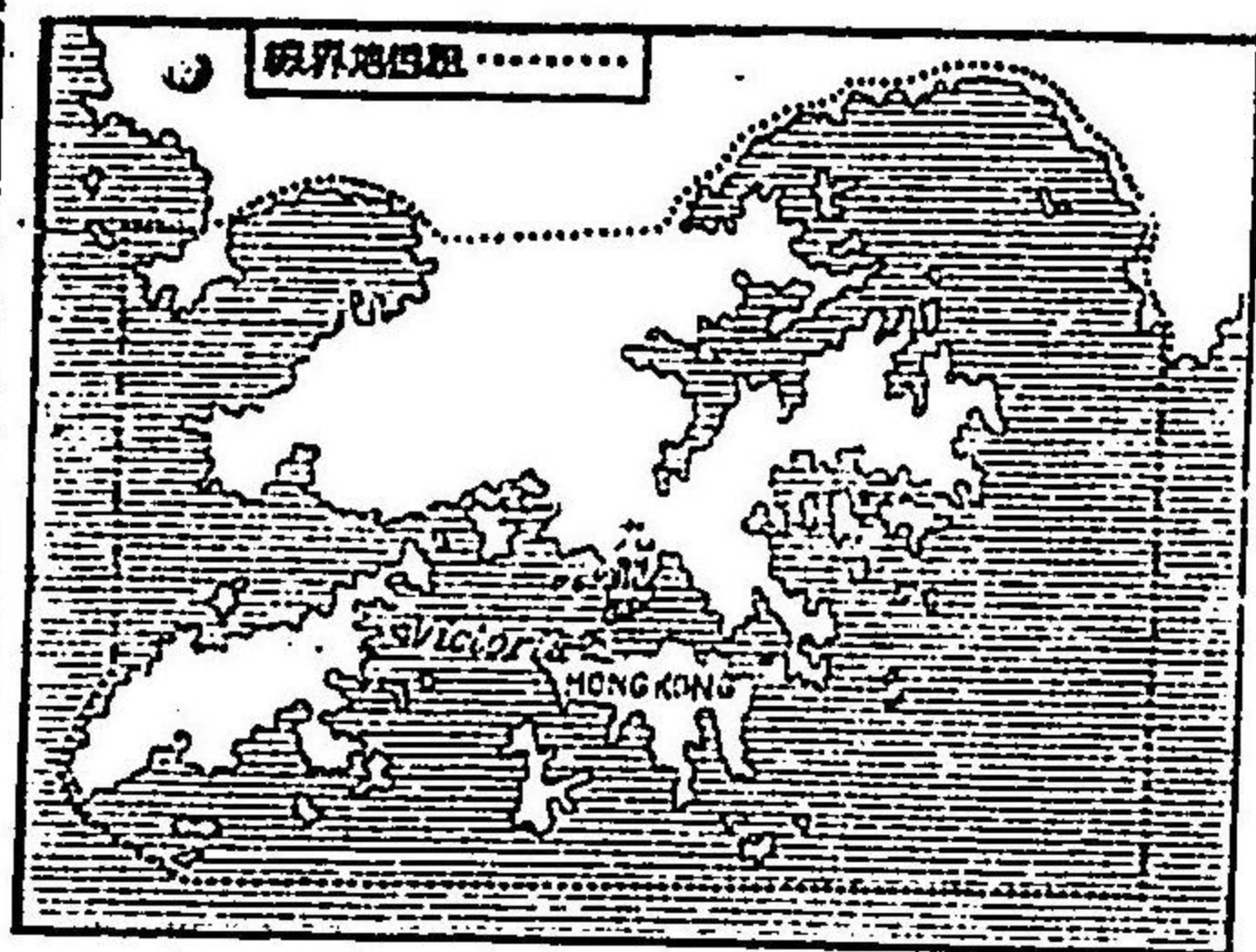
廈門は福州の南西にある一小島上に位し、市街は其の南西岸にあり、開港場の一にして、帝國領事館・郵便局あり。居留民約八百人を有す。我が臺灣の淡水及び安平より十六時乃至十八時間を要し、共に大阪商船會社の航路にあたる。福建沿岸の諸港は、我が臺灣の對岸にあたるを以て、貿易上・軍事上最も緊要の地とす。

廣西・雲南 KUANGSI YUNNAN 珠江上流の地方にして、域内山地多く、河流は急湍多くして舟楫に便ならず。山地には三苗等の蠻族居住す。

東洋貿易の中心市場

流域には平地乏しからざれども、土地未だ開げず、氣候不良にして物産饒かならず。珠江に臨める梧州は開港場なり。

英領香港島 珠江の口にある一小島にして、九龍半島と相對し、天然の良港なり。其の市街をビクトリア VICTORIA と稱す。上海と共に東洋貿易の中心市場にして、其の貿易は主に支那・イギリス本國・インド・オーストラリア・合衆國・ドイツ及び帝國との間に行はれ、其の過半は支那貿易とす。本港は自由貿易港たるを以て、輸出入額は詳かならざれども、貿易品は主に阿片・砂糖・麵粉・食鹽等にして、支那の茶及び絹も亦主なる商品なり。我が國へは砂糖を輸出し、我が國よりは銅・羽二重・石炭・綿布・燐寸・樟腦・絹手巾等を輸入す。對岸の九龍半島附近亦英領に屬し、其の開港場九龍はビクト



リア市と相對し、其の關係恰も我が馬關と門司との如し。人口は兩市を併せて二十七萬七千餘にして、内支那人二十七萬あり。香港の西にある澳門は、ポルトガル領の開港場なり。其の昔盛大の市場なりしが香港の開けしより商況大に衰へたり。



滿洲 MANCHURIA 蒙古高原の東に位する東部平原の一部にして、之れを盛京、吉林、黑龍江の三省に分つを以て、一に東三省と稱す。盛京省は滿洲南部に位し、黑龍江省は其の北西部を占め、吉林省は其の中間にあり、西部には興安嶺連り、東部一帯には長白山脈走り、其の餘脈は南進して山東半島と相對する遼東半島を起し、遼東島を擁す。興安、長白山脈の間は、いはゆる滿洲の平野にして、松花江、烏蘇里河及び遼

ハルビンには帝國人約五百あり

河の流域なり。遼東半島は一たび我が版圖に入りし所にし、て其の南端に旅順口及び大連灣あり。現今は共に露國の租借地となれり。露國の經營に屬する東清鐵道は、旅順、大連より起り、奉天、哈爾濱、齊齊哈爾を経て、シベリアのネルチンクスに達し、更にハルビンより一支線を寧古塔を経てウラジボストクに出す。又山海關より遼東灣に沿ひ、錦州を経て牛莊に達する北清鐵道あり。

奉天は一に盛京と云ひ、清朝の舊都なり。附近牧場多きを以て毛皮の賣買盛んなり。盛京將軍此に駐在す。牛莊は遼河下流の左岸に位する開港場にて帝國領事館郵便局あり、居留民約百人あり。日本郵船會社は神戸との間に毎月二回乃至四回の定期航路を開けり。近時遼河の填塞により、大船は僅かに其の門口なる營口に達するのみ。營口は遼河流域に

産する大豆・豆餅・豆油の輸出頗る盛んなり。吉林は松花江の上流に沿ひ、毛皮・煙草の集散地にして、吉林將軍ここに駐在す。齊々哈爾は嫩江に臨み、黒龍江將軍の駐在地なり、嫩江の沿岸地には牧畜盛なり。其の北東にある愛琿は黒龍江の右岸に沿ひ、シベリアのブラゴベシチンスクと相對し、貿易盛んなり。  
BLAGOVESHENSK

蒙古 蒙古高原の東部にして、其の中央に東西凡そ五百里南北二百五十里内外の廣さあるゴビの大砂漠あり、漠北を外蒙古と云ひ、漠南を内蒙古と云ふ。氣候全く大陸的にして、晝夜温度の差五十度に及ぶ。地味農産に適せず、人民多く牧畜を事とす。

内蒙古は處々に砂漠ありて、黄河の上流其の間を流れ外蒙古はアルタイの餘脈連りて、セレンガ河・ケルレン河其の間  
SELENGA KERULEN

を流る。又處々に湖水多し、賣買城は露境に近く、其の南方の庫倫と共に露清間の貿易市場たり。  
MAINAQHEN URGA

新疆 蒙古高原の西部にして、天山々脈其の中央を横斷し、北を天山北路と云ひ、南を天山南路と云ふ。氣候は共に大陸性にして寒暑の差甚だし。天山北路は北部に砂漠あれども、南西伊犁川の流域は、地味肥沃にして牧畜行はれ農産に富み、天山南路もタリム河の沿岸地は、地味肥沃にして、人口多し。  
FARIM KASHGAR

青海 西藏と甘肅省との間にある地方にして、青海其の東部にあり。牧畜の業盛んにして犛牛を産す。  
KOKONOR

西藏 西藏高原は、氣候寒暑の差甚だしく、北西の部分は全く草原をなし、南方アラマプトラ河の流域地のみは稍大麥・小麥等を産す。ラサは西藏の首府にして、喇嘛教主此の  
LASSA

地にありて實際の政治を掌る。羊毛・皮革等を産し、インドに輸出す。

産業 支那は土地廣く、氣候一ならざれば、物産豊かに産業の種類亦多し。農産の主なるものは北部の諸省には大麥・小麥・大豆・高粱等とし、中部及び南部の諸省には棉花・米・茶・甘蔗・阿片・蠶絲等を産す。畜産の主なるものは馬・水牛・駱駝・羊・豚等にして、馬・羊は蒙古に多く養はれ、水牛は南部地方に多くして耕作の用に給せらる。駱駝は砂漠の舟として砂漠地方の運搬の用に供す。豚は支那人の常食とする所なるを以て到る所盛んに之れを飼ふ。林産の主なるものは、北部の山地には松・杉多く、南部の山地には樟・蠟樹・漆樹・朱檀・黑檀等を産す。されど此の國の山嶽は秃山多し。支那は世界の鑛産國を以て目せらる。されど鑛業は未だ盛んならず。石炭・鐵

は十八省中到る所としてあらざるなし。雲南省には銀・銅・錫等多し。水産は東海岸及び内地の河湖に産すれども、本國の需用を充たすに足らずして、諸外國より輸入す。殊に我が國より年々輸入する魚介・海藻類五百萬圓以上に及ぶ。工業の主なるものは、絹織物・綿織物・陶磁器・紙・金屬品・彫刻物等なり。然るに近來漸く新式の機械を輸入し、上海・漢口附近に綿絲紡績場及び製絲場の設立を見るに至れり。

商業 内國商業の最も盛んなるは、運輸の便最も大なる揚子江沿岸にして、漢口は實に其の中心市場たり。又各省間の商業は、行商の手によりて行はる。黄河以北は人民多く農業を主とし、商業を營むもの少なし。外國貿易は年々盛大に趣く。其の取引の最も盛んなるは、上海・漢口・天津・廣東・九龍・牛莊・汕頭の諸港にして、對手國は帝國・イギリス・香港・インド・ロ

シアを主とす。輸出品は絹織物・茶・紡績絲・藁織・編物・獸皮等に  
して、輸入品は綿織物・阿片・石油・米等なり。我が國へは纒綿・油  
糟・砂糖・豆・鶏卵・大麻・棉子等を輸出し、我が國より紡績絲・石炭  
・燐寸等を輸入す。

**交通** 道路甚だ悪しく、鐵道は北清鐵道・東清鐵道・京漢鐵道  
の外、山東鐵道・滌滬鐵道等あれども、何れも短距離に過ぎず。  
されば運輸交通は、南船北馬と稱し、南部地方は専ら水運の  
便により、北部地方にては、多く牛馬駱駝の力による。電信  
は國內の重要な都會及び開港場の間に布設せられ、更に  
帝國・シベリア・朝鮮・歐米諸國に連絡す。郵便事務も益々進歩し、  
帝國の郵便局は北京・天津・牛莊・芝罘・上海・廈門・漢口・福州等に  
あり。我が日本郵船會社及び大阪商船會社は、此の國河海  
沿岸諸港の間に定期航海を開き、日本郵船會社は横濱・上海

線・神戸・北清線を有し、大阪商船會社は上海・漢口・漢口・宜昌二  
線及び香港・福州線等を有す。

**住民** アジア系統に屬し、漢族の外にツングース族・トルコ  
族・西藏族・蒙古族を含む。漢族は支那本部に、ツングースは滿  
洲に、蒙古族は蒙古及青海に、トルコ族は新疆に、西藏族は西  
藏に住居す、又四川・雲南・貴州の山中には、苗族住居す。其中  
漢族最大多数を占む。人口の最も密なるは、山東・江蘇・福建・湖  
北の四省にして、最も少なきは蒙古・新疆なり。在留外國人の  
總數は、殆んど一萬七千人ありて、其の過半は上海に住す。英  
國人其の三分の一に居り、本邦人・ロシア人等之れに次ぐ。

言語は其の種類多けれども、大別すれば漢語・ツングース・  
蒙古語に分る。漢語も到る所方言の數多く、たゞ官話のみ普  
く全國の上流社會に通ず。官話に北京・南京の別あり。



八總督は直隸・湖廣・江蘇・浙江・山東・陝西・貴州・雲南・山西・河南・湖北・湖南・四川・廣東・廣西・福建・安徽・江西・浙江・江蘇・山東・陝西・貴州・雲南・山西・河南・湖北・湖南・四川・廣東・廣西・福建・安徽・江西

政治 政體は君主專制にして、北京に中央政府あり。軍機處・内閣總理衙門(外務)・通商海部・六部(吏・戶・禮・兵・刑・工)・都察院・通政司・大理寺・翰林院・五寺・國子監・理藩院の十三部に分る。各部は漢人・滿人の二派を以て組織し、其の權力の平衡を保つ。地方にては、支那本部十八省を府及び直隸州に分ち、更に府を州・縣に分つ。八總督十六巡撫は各省の行政を掌り、駐防八將軍は地方の軍政を總ぶ。東三省の三將軍は、兵馬及び行政の大權を握る。蒙古・新疆には將軍、西藏には大臣を置きて、之れを統ぶ。而してなほ外に河道總督・漕運總督あり。兵備は陸軍に入旗兵・綠旗兵・練軍あり。八旗兵は漢人・滿人・蒙古人の三種より成り、其の數三十萬と稱せらる。綠旗兵は漢人より編制せるものにして、其の數五十萬と稱せらる。練軍は八旗兵及び綠旗兵中より撰拔せるものにして、最も精銳

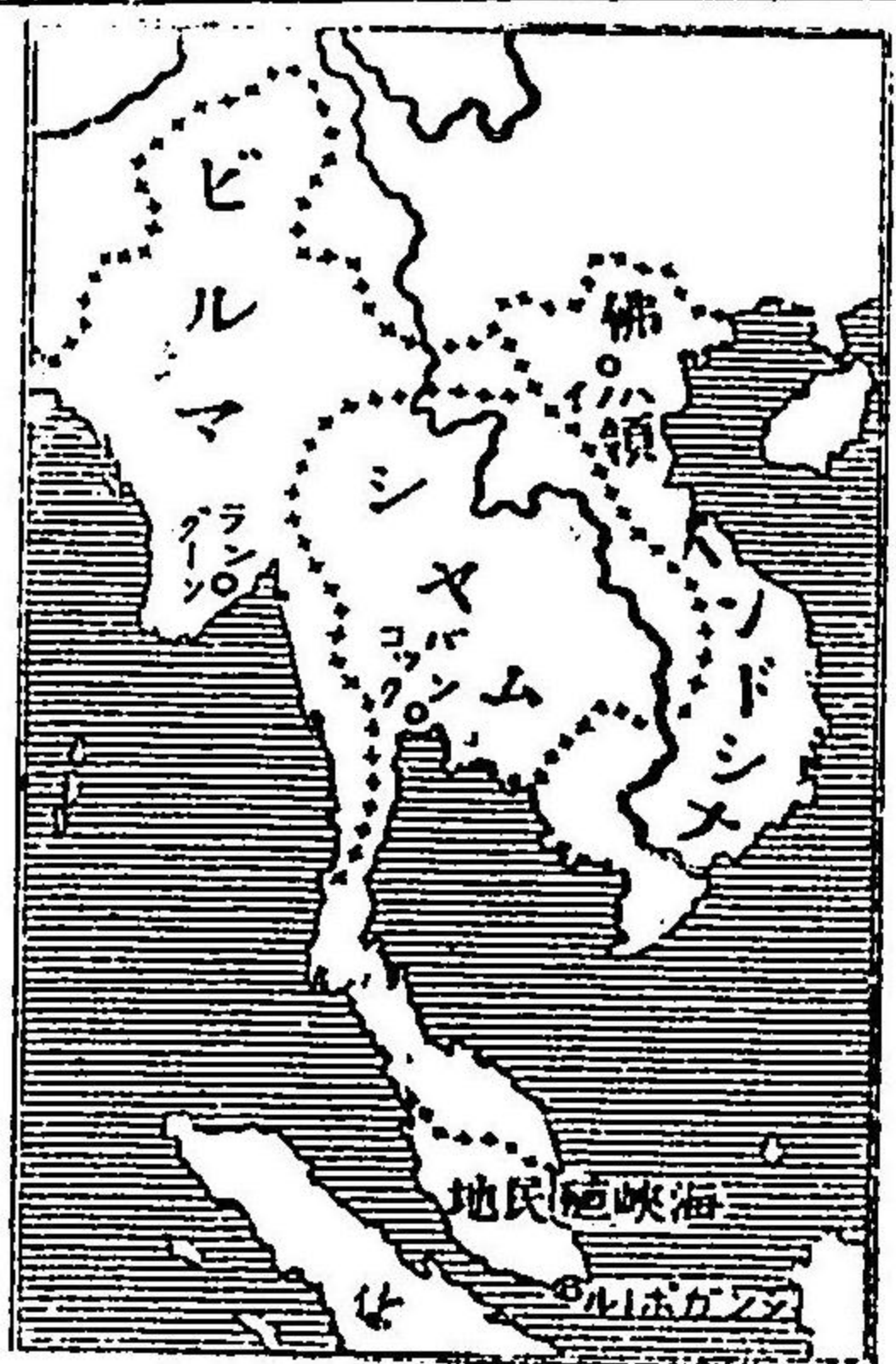
の名あり。されど實際の兵力はいふに足らず。海軍は北洋・南洋・福建・廣東の四艦隊に分れ、海部にて之れを統督せしが、其の最も精銳の名ありし北洋艦隊の全滅後、未だ舊觀に復せず。教育は國子監・書院・府學・州學・縣學等あり、經史・詩文を教へて科擧に應ぜしむるを以て目的とす。家塾・義學は年少子弟を教育する所にして、我が國の寺小屋に類す。其の他同文館・醫學校・電信學校・海陸軍學堂・武備學堂・陸軍大學・水師學堂等の専門學校あり。近時日新の學藝を修めんと欲し、多く我が國人を招聘し、又我が國に留學するもの數百名あり。宗教は儒教・道教・佛教・白蓮教・喇嘛教・回教・耶蘇教・ユダヤ教等あり。上流社會は主に儒教を信じ、其の他は佛教・道教・白蓮教を信ず。喇嘛教は西藏を主として、滿洲・蒙古にて行はる。耶蘇教は支那本部の一部、回教は新疆に行はれ、ユダヤ教は河南の

一部に行はる。

### インドシナ INDO-CHINA

アジアの南東に位する大半島にして、北は支那に界し、西はインドに隣り、南はマラカ海峽を隔て、マライ群島に對す。地勢 横斷山脈は數多の支脈に分かれ、北より南に並走して細長きマライ半島に及び、ソンコイメコン、メナムの諸川其の間を南東に流れて支那海に注ぎ、サルウィン、イラワチの二川は、其の間を南流してマルタバン灣に入る。サルウィン河の外は、河口に何れも大なる三角洲を有し、地味肥沃なり。イラワチ河最も舟運の便に富む。氣候は炎熱にして雨量多く、大部は健康に適せず。年内乾濕の二期に分れ、雨期には中央山地の外雨量殊に多し。

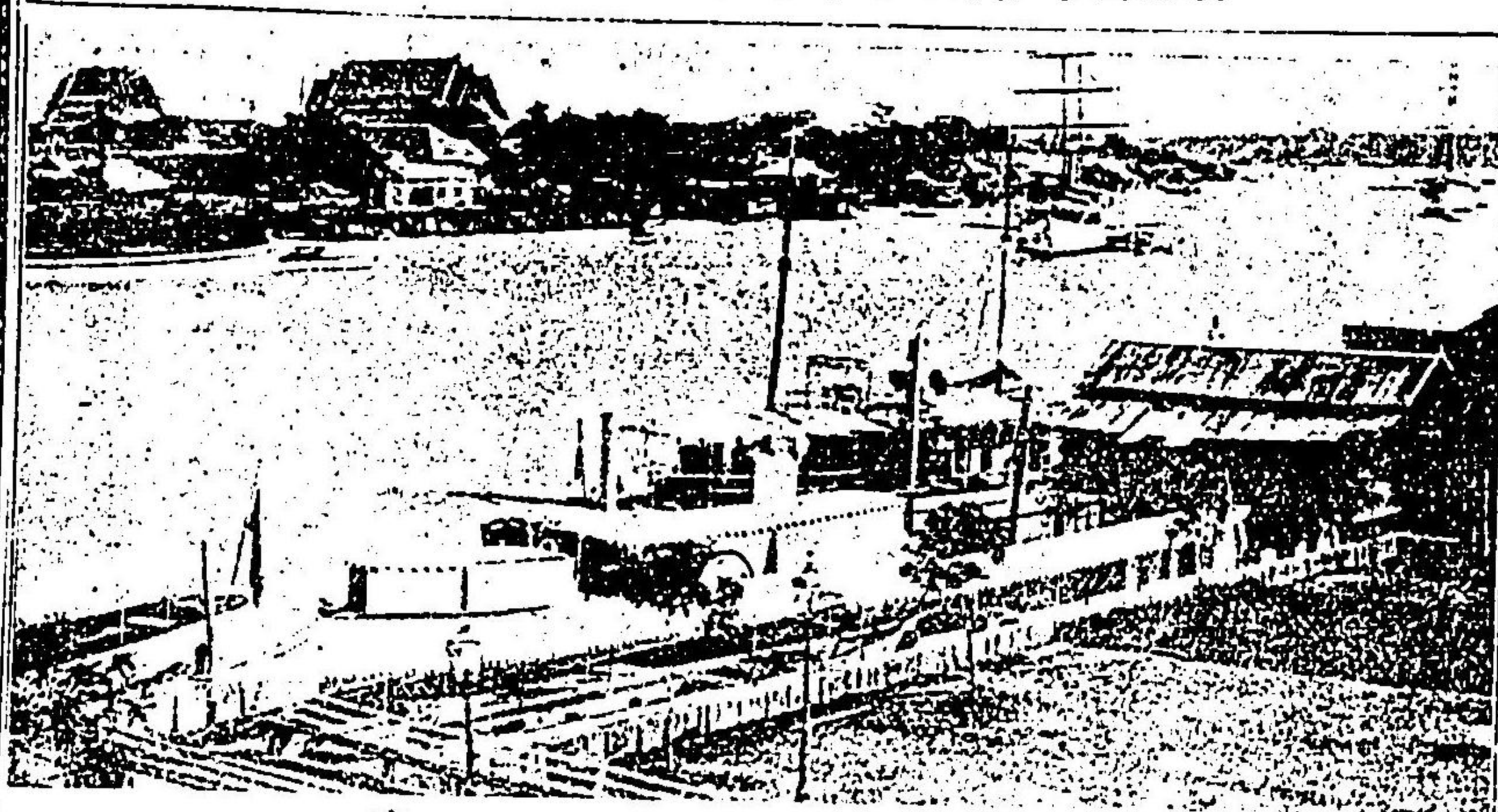
海岸 出入著しく東海岸には東京及びシアムの灣入あり。西海岸にはマルタバン灣あり。諸灣の沿岸は、諸川より流されたる泥砂により埋りて水淺く砂洲多けれども、其の他は山脈海岸に逼りて險崖多し。マライ半島の沿岸には島嶼多く、アンダマン、ニコバル二群島は、其の西方の海中にあり。



邦制 インドシナはシアム海峽殖民邦制。地、ビルマ、フランス領インドシナに分る。シアムのみ獨立國なれども、他はイギリス、フランスの領地なり。

シアム インドシナの中央に位し、シアム灣に面す。北部は山地にして熱帯の密林あり、チーク材に富む。南部メナム、メコンの沿岸地は、沃野開けて米の産夥し。

山田長政の遺蹟はメナム河の畔にあり、當時に我が國商人をこゝに作りて、なかくて、優なかりしと云ふ



メナム河の畔のコンバク府

首府バンコクはメナム河に跨り、府民沿岸の水上に住居するもの多し。此の國の中心市場にして人口六十萬あり。帝國公使館及び領事館ありて在留民七十餘人あり。産業貿易 當國の主要物産は、米、チーク材にして、米は全輸出額の五分の四を占む。チークの伐り出しは、殆ど全く英人の手によりて行はる。現今我が國に棉花、米、木材を輸出す。交通は不便にして、首府附近に短距離の鐵道あるのみ。住民 多數はシナム族にして、支

那人の移住者百萬に達し、年々移住し來るもの、なほ萬以上に及び、商業上の勢力甚だ強し。政體は君主專制にして、王は内閣の大臣(概ね王族)と共に國政を司る。教育は多く英國人を聘用して、バンコクに各種の學校を設立す。宗教は佛教盛んにして、首府に於ける寺院の建築見るべきものあり。フランス領インドシナ インドシナの東部に位して、トンキン、ANNAMアンナム、COCHINCHINAコシンシーヌ、CAMBODIAカンボヂアの四部に分る。トンキン、ANNAMアンナム、COCHINCHINAコシンシーヌ、CAMBODIAカンボヂアは、其の保護國なり。山嶽中央に連なれども、ソンコイ・メコンの流域は、沃野連りて米の産夥しく、又運輸の便大なり。トンキンの首府ハノイは、ソンコイ河に沿ひ、其の輸出入港なり。鐵道はトンキン灣に臨めるハイフォンHAIHONGよりハノイに達し、更に支那の國境附近に通じ、陸上貿易に便す。アンナム

の首府**ユエ**は、**チウロン**港と共に、**トンキン**灣に臨み、砂糖、肉桂を輸出す。**コシエン**シーヌの首府**サイゴン**は、**メコン**河の三角洲上に位し、**ハノイ**と共にいはゆる**南京米**の輸出盛んなり。**ハノイ**に佛領**インドシナ**總督の駐在す。

海峡殖民地 **マライ**半島の南部に位し、**ペナン**・**マラカシ**・**シガポール**等の地方より成る。英國の殖民地なり。



あたるを以て、通過貿易盛んに行はれ、當地の主要輸出品錫の外、砂糖、煙草、サゴ米、籐、香料、咖啡等の東洋の産物及び西洋の製造品此の港に集り、更に世界の各地に配分せらる。人口二十萬にして、其の過半は支那人なり。外に**マライ**人、**インド**

人、**歐米**人等世界の人種概ね來り集まる。本邦人の在留するもの亦七百人に近く、帝國領事館あり。日本郵船會社の歐洲線は毎月二回こゝに寄港す。

チは土人ク伐地を材  
は於て山人ク  
倒さして山人ク  
河象を山人ク  
かは象を山人ク  
よかは象を山人ク  
引てめりしはチ  
夫にみりしはチ  
首にみりしはチ



**ビルマ** **インド**シナの西部に位し、行政上**インド**に附屬し、**イラワヂ**河其の中央を貫流す。其の上流地方は山嶽に富みて**チーク**材を出し、下流の地方は平野開け米の産夥し。首府**ラングーン**は、其の三角洲上にあり。米、**チーク**材等を輸出す。鐵道は**ラ****グーン**より獨立時代の舊都**マン****ダレ**を経て北方支那との貿易市場**バモ**に達す。

### ロシア領アジア ASIATIC RUSSIA

ロシア領アジアは、アジアの三分一を占め、其の大部はシベリア平原なり。今大別してシベリア・中央アジア・カフカズCAUCASUSの三地方とす。

**シベリア** アジア北部の大平原にして、南東は日本海を隔て、我が國に對し、南は支那帝國及び朝鮮と境を接し、西方は本國に隣す。

**地勢** 地勢は二大部に分れ、南東部は山嶽・臺地多く、それより土地漸く北西に傾きて大平原をなし、ウラル山麓に達す。レナ・オブリ・ニセイ・黒龍江の大河は、アジアの中央高原より發し、此の地方を貫流す。四川共に流れ緩にして、水量多けれども、下流は半歳以上氷結す。水利は黒龍江最も大なり。

氣候は大陸的にして寒氣殊に強く、北部は夏時二三月の間のみ、地面漸く氷解して沼澤となる。中部は大森林多く、南部に至れば沃野開け農耕に適す。

**海岸** 北極洋面は年中殆んど氷結し、又夏時氷解の際は、氷山浮流し航海に適せず。我が國の對岸なるオホーツク海岸・

日本海岸は平地少なく、サハレンSAHALIN（樺太）島其の間にあり。オホ

ーツク海の海岸は寒氣殊に烈しく、日本海岸のウラヂボス

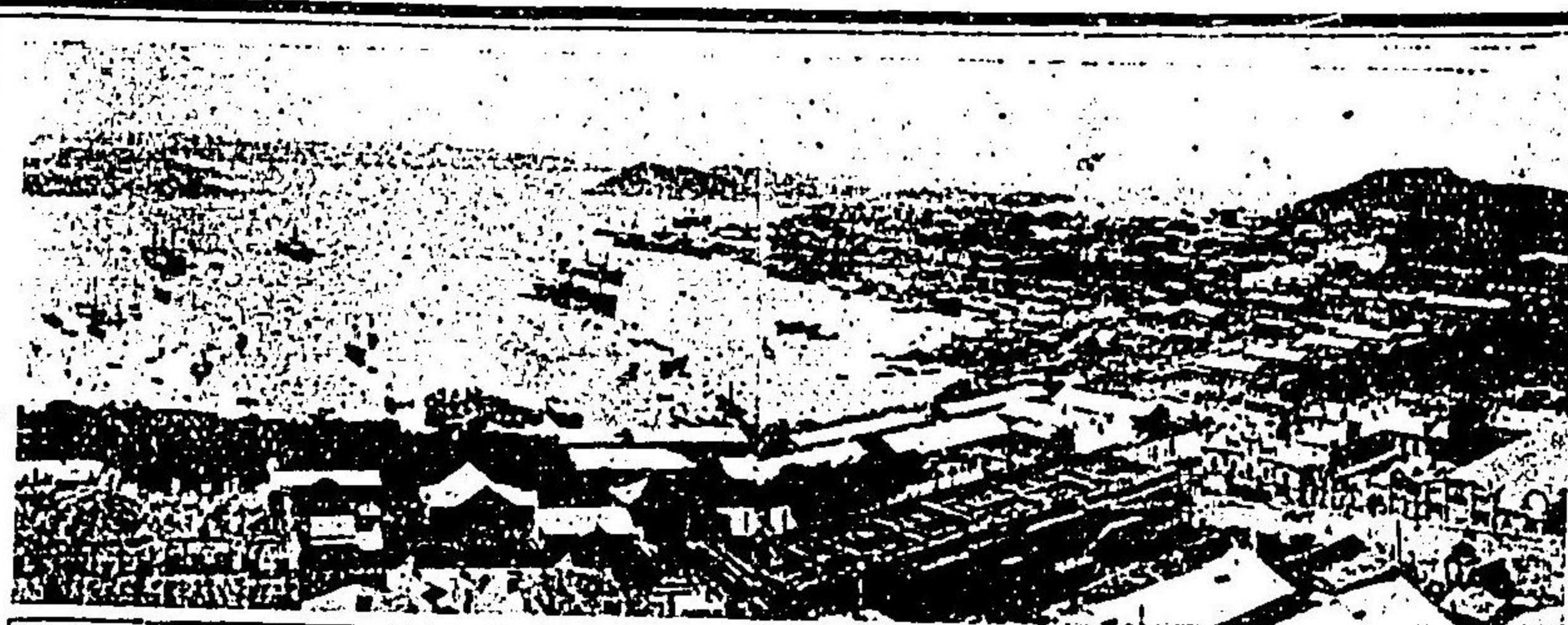
トクは良港なれども冬季は氷結す。

シベリアは左の三地方に大別す。

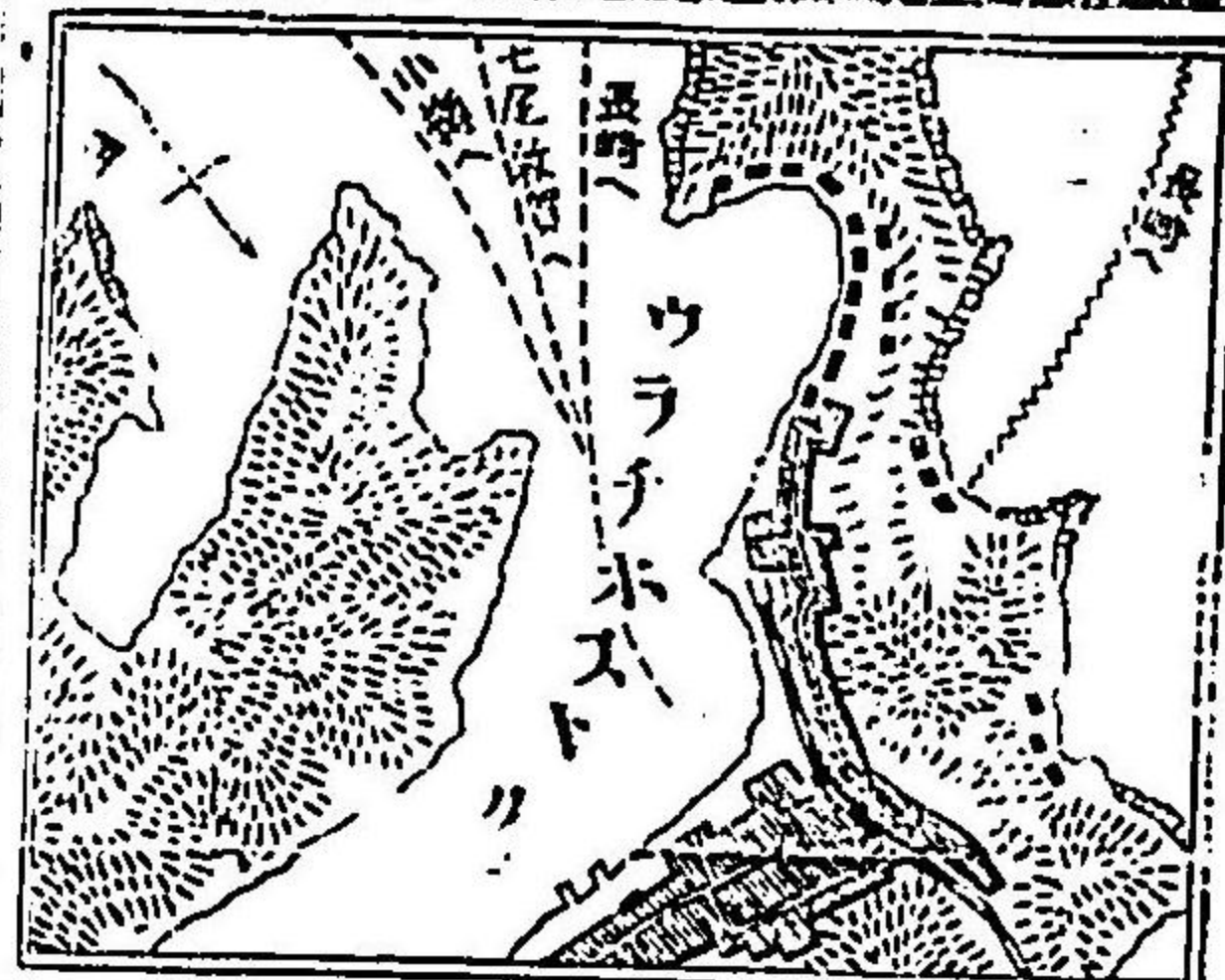
**沿海地方** カムチャツカ半島及びオホーツク海・日本海沿岸

KAMTCHATKA

の地方にして、山地は、松・樺等の森林に富み、又金・銀・鐵・銅等の鑛産豊かなり。カムチャツカ半島には、火山多くして、其の脈我が千島に及ぶ。黒龍江の沿岸地は、水運の便よろしく、耕作・牧



クトスポデラウ  
のしるせ島な街市の部西  
りあ港軍に方東の共てに



畜を業とするもの多し。又沿海は世界三大漁場の一と稱せられ、鯨、海豹、膾膾、鮭、鱈、昆布等の漁利甚た多し。ブラゴベシチエンスクは、黒龍江のゼーヤ河と會する所に位す。ゼーヤ川の上流に有名なる金鑛あるを以て、市況之れが爲めに繁盛なり。ニコライブクスは黒龍江の河口に臨める都會なり。サハレン島は韃靼海峽を隔て、沿海地方に對し、鱈、鮭の産影しく、我が國人の來り漁するもの多く、コルサコフ港に帝國領事館あり。ウラヂボストクは沿海地方の南



端ベテロ大帝灣内にあり。三方山を圍らし、灣内水深くして風浪の憂なく、シベリア唯一の要港とす。十月より翌年五月までは灣内氷結すれども近來碎氷船によりて航通をなせり。港の東部は軍港にして、鎮守府、海軍團、參謀局、船渠、倉庫等あり。西部は市街にしてシベリア鐵道此れより起り、現今十六日にして露京に達すべし。我が國よりは石炭、蔬菜、米、果實、玻璃器、茶等を輸入し、我が國へは石油、鹹魚等を輸出す。帝國の貿易事務官ありて、在留民二千八百餘人に及ぶ。日本郵船會社、大阪商船會社等の航路あり。近時又大家氏日本海航路を開き、四十餘時にして敦賀、七尾より直航すべし。東部シベリア イニセイ河以東の地方にして、南

東部は山嶽連れども、北西部は地勢平かにしてイニセイ・レ  
 ナの兩河其の間を流る。其の下流域はいはゆる苔原ツンドラにして  
 荒蕪地なれども、南部の高地は農作に適す。山地には松樺等  
 の森林多し。バイカル湖附近の山中は金・銀・鉛・石炭等の鑛産  
 に富み、牧畜亦盛んなり。イルクツクはイニセイ河の支流  
 アンガラ河ANGARAに沿ひ、毛皮の取引盛んなり。東部シベリア總督  
 こゝに駐在す。クラスノヤルスクは、イニセイ河の上流に  
 沿ひ、毛皮・鑛物の取引盛んに行はれ、且つ附近物貨の集散地  
 なり。南境のキヤクタKAKHTAは支那の賣買城マイマツチに近く、露清貿易の  
 中心地にして、磚茶と毛皮とを交易す。  
 西部シベリア イニセイ河以西の地方にして、黒土層の大  
 平野連り、穀類・馬鈴薯等を産し、羊・馬・牛・豕等の牧養亦盛んな  
 り。トムスクTOMSKはオブ河の上流に沿ひ、金・毛皮の大市場にし

て、シベリア鐵道と連絡す。

**産業及び交通** シベリアは開拓普ねからざれども、天産物  
 に富むを以て、將來頗る有望の地なり。南部の地方には、農業  
 牧畜行はれ、又良材・鑛産に富む。水産物は太平洋の沿岸及び  
 オブ河・黒龍江・バイカル湖等に多し。黒龍江・バイカル湖・イ  
 ニセイ河・オブ河は水運の便大なれども、冬季は氷結す。シ  
 ベリア鐵道は、ウラル山麓のチエリヤビンスクCHELJABINSKより、オムスク・  
 クラスノヤルスク・イルクツクを經、バイカル湖の南岸に沿  
 ひてチタに達す。それより更に黒龍江に沿ひ、ブラゴベシチ  
 ンスク・ハヴロフカを通りて、ウラチポストクに至るべき計  
 畫なれど、未だ開通せず、既設線四千八百餘哩あり。東清鐵道  
 はウラチポストク及び清國大連灣より、滿洲を經て本線に  
 接續するを以て、近來此の鐵道を歐亞兩大洲の交通路とな

最近露國極地租借地  
は順に借し  
國大總督及  
東大總督及  
府地及  
租借地  
祖海地  
沿政治地  
方の一治  
軍の政  
本統帥又  
駐在露公  
使を露韓  
するを指  
能る附與

すもの多し。内國商業は主に年市によりて行はれ、外國貿易は主にウラヂボストク・ニコライブスクに於て行はる。住民 土人は主に蒙古族・ツングーズ族にして、漁獵・牧畜を業とし、總人口の七分一に過ぎず、其の他は本國よりの移住民なり。人口は概ね稀疎なり。露國人は主にギリシア教を奉し、農業・牧畜・採鑛・通商に従ふ。

政治 シベリアは政治上、三總督管區に分れ、總督は我が臺灣總督の如く文武の權を掌り。兵備も陸軍は三軍管區に分たれ、總督之を統率す。別に屯田制のユサク兵あり。海軍はウラヂボストクを根據地として、太平洋艦隊を編制せり。教育はトムスクに大學あり。ウラヂボストクに東洋語學校あれども、普通教育は未だ盛んならず。

中央アジア 支那の蒙古・西藏の西方にありて、アジアの

中心に位し、南東には高山聳え、北方には臺地多く、中央より西方カスピ海に至る間は、砂漠性の平野連る。國內アラル海ARAL、バルハシ湖等の鹹湖多く、シル河SIR DARYA・アム河AMUは、東方高地より發してアラル海に入り、伊犁川は支那より來りてバルハシ湖に入る。氣候は大陸的にして降雨少なく、冬に至れば國內の湖水數月間氷結するに至る。されど諸川の沿岸には沃野多し。

邦制 北部の地方はキルギス曠野にして、大部はステップSTEPPEと稱し、砂漠性の草原なり。東方伊犁川の流域は農産に富み、西方のウラル河は漁利を以て其の名高し。シル河・アム河の流域はトルキスタンTURKISTANにして砂漠多けれども、二河の沿岸地は地味肥沃なり。棉を最も重要なる輸出品とす。首府タシケントTASHKENTは人口十五萬餘あり。羊毛・生絲を産し、此の地方の大市





場とす。その南西のサマルカンドSAMARKANDは帖木兒の都せし所にし  
て其の墳墓あり。ヒバ國KHIVAボハラ國BOKHARAはアム河に灌漑せられ、  
農産鑛産に富み、牧畜亦盛んなり。

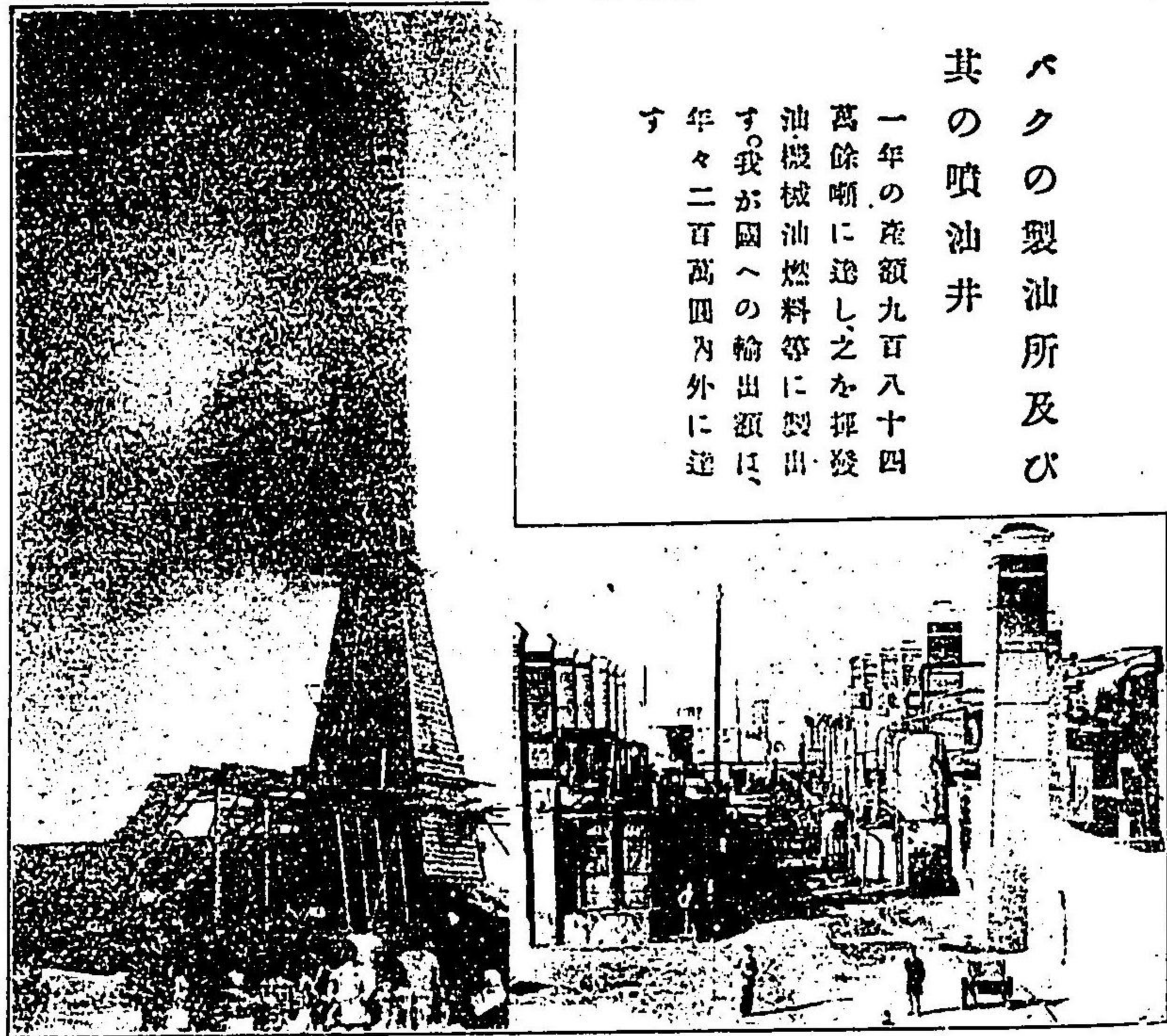
交通 鐵道はカスピ海東岸の良港クラスノボドスクKRASNOVODSKより、  
ベルシアの北境に沿ひ、タシケントに達す。又西岸バクBAKUとの  
間に定期航海あり。夏時にはシル河・アム河又た交通の  
要路となる。アラル海舟運の便亦大なり。

住民 人種は大抵トルコ族にして、人口の最も密なる  
はトルキスタンなり。回教を信じ遊牧を事とすれども、  
近來農業に従ふもの亦漸く多し。

カフカズ 黒海とカスピ海との間にある地方にし  
て、カフカズ山脈は南東より北西に走り、國內を南北に  
兩分す。南部カフカズクル河の流域は、地味肥沃にて田野開け、

バクの製油所及び  
其の噴油井

一年の産額九百八十四  
萬餘噸に達し、之を揮發  
油・機械油・燃料等に製出  
す。我が國への輸出額は、  
年々二百萬圓内外に達  
す。



牧畜盛んにして鑛産に富み、  
氣候も亦溫和なれども、北部  
は草原にして地味瘠せ、氣候  
大陸的にして、寒さ殊に強し。  
鐵道は本國のモスクバモスクバより  
南下し、カスピ海の西岸に沿  
ひてバクに達し、更に支線を  
黒海沿岸のポチ・バツームポチ・バツームの  
二港に出す。

首府チフリスチフリスは、クル河に  
臨み、人口十六萬ロシア領ア  
ジア第一の都會なり。バク  
は世界二大石油産地の一に

して、此の地よりポチに達する鐵道機關車は、石油を燃料とす。又油槽車によりて石油をバツームに送り、此の所より本國及び諸外國に輸出す。

**住民** 人種は總稱してカフカズ族と稱すれども、多くの種族混合し、言語風俗の雜多なること、世界に其の比を見ず。

インド及びベルチスタン INDIA AND BALUCHISTAN

インドはヒマラヤ山脈の南にあたり、インド洋に突出する一大半島にして、セイロン島之に屬す。此の地は古の天竺にして、釋迦牟尼の誕生地として、久しく我が邦に知られたり。現今は英國に屬す。

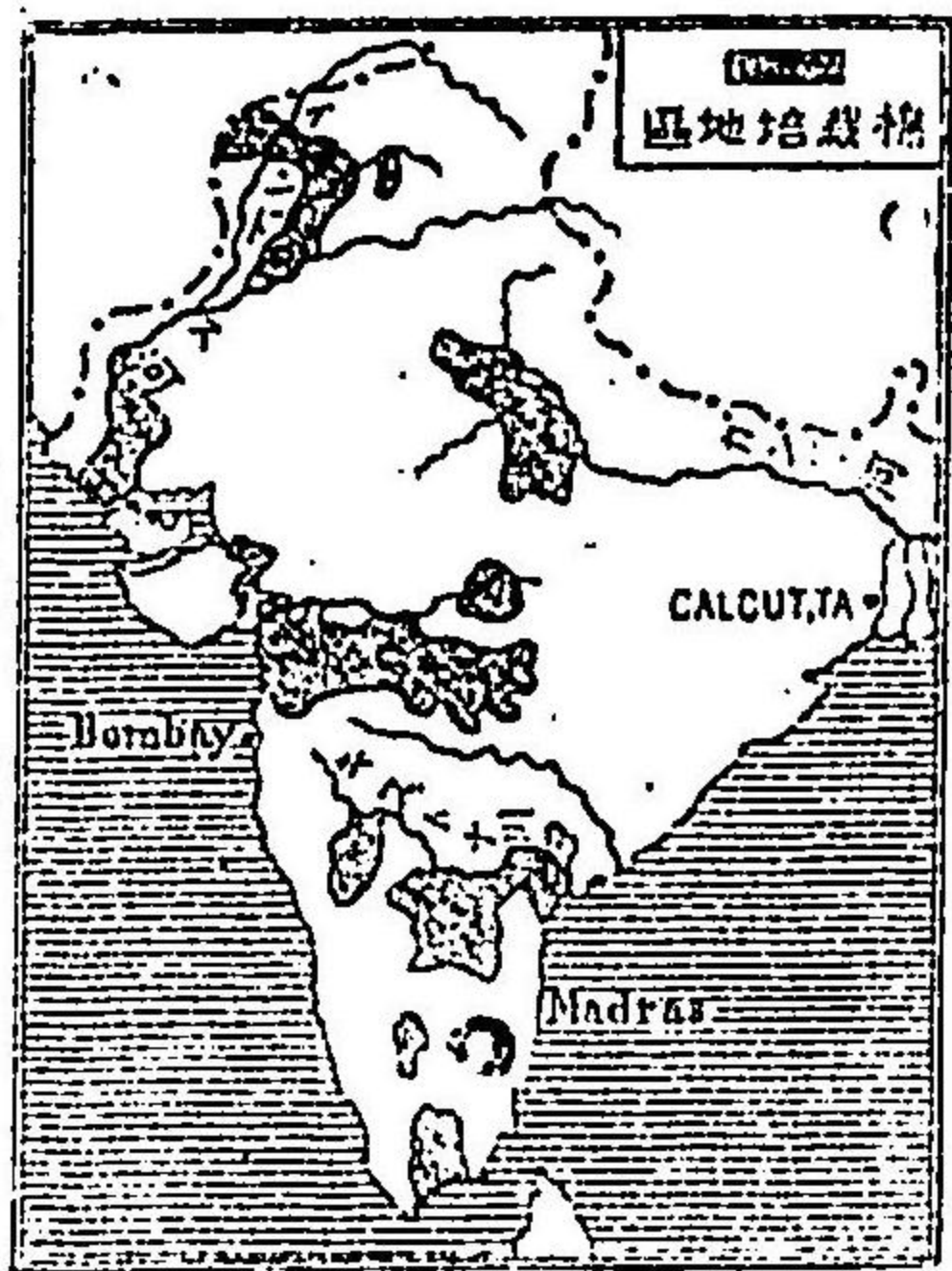
**地勢** 北境のヒマラヤ山脈は、其の高さ大抵海面上二萬三千尺に達し、其の最高峰エベレスト山は、中央より稍東に偏

して崛起し、海面上二萬九千尺にして、地球上の最高地點とす。インド平原は、其の南に横はりて、インド河口よりガンガ河口に連る。インドの寶庫と稱せらるゝガンガ河は、ヒマラヤ山脈より發し、ブラマプトラ河を併せ、平原の東部を灌溉し、河口に世界第一の三角洲を爲す。其の沿岸の平野は地味肥沃、水運の便大にして、首府カルカッタCALCUTTAを始め、人口十萬以上の都會十二あり。インド河もまたヒマラヤ山より發し、平原の西部を貫流す。其の沿岸地は地味肥沃ならず、河口に近き所に、小麥の取引を以て名高きカラチ港KARACHIあり。デカン高原は、平原地の南にあり、三角形をなす。此の高原の大地積は耕作に適せる肥沃の黒土を以て蔽はれ、又水利に富めり。

アラビア海沿岸の北方は、低平にして、インド河の河口にあ

たり、其の南東にカチアワル半島突出す。カチアワル半島以南の西海岸は、デカン高原の山脈海岸に逼り、其の間に**ボムベ**港あり。ベンガル灣の沿岸は、出入少なければ、平野相連り、其の南部に**マドラス**あり。南端は沙洲連続してセイロン島と相接す。地域熱帯に位するを以て、氣候炎熱に、且つ多雨なるを以て有名なり。たゞヒマラヤ山脈及びデカン高原の山地は氣候清涼なり。

都會 首府**カルカッタ**は、ガンガ河の三角洲に位し、國內第二の開港場にして、水陸交通の便最もよろしく、人口百十二萬あり、阿片・米・製油種・藍綿を輸出す。附近に綿麻の製造場多し。ガンガ上流の**デリ**は、棉花の大市場にして、其の下流の**パトナ**は、阿片・米の大市場なり。中流の**ベナレス**・**アラハバド**は、共に内國商業の中心にあたる。 **ラホール**はインド河



我が國への最近輸出額は総額にて約三千八百萬圓の巨額に達し、總の輸入國中第一位にあり。

の上流にありて市況盛んなり。**ボムベ**は、アラビア海岸のボムベ島上に位し、港内水深く、國內第一の開港場にして、人口七十七萬あり。棉花・阿片・米・藍の輸出盛んなり。殊にスエズ運河の開通以來、益々繁盛に趣き、歐亞兩大陸の間を航海する汽船は、必ずこゝに寄港するを常とす。我が日本郵船會社も横濱より定期航海をなす。**マドラス**は、デカン半島の南東に位し、ベンガル灣に臨み、國內第三の開港場にして、人口五十一萬あり。

棉花・米・藍等を輸出す。セイロン島の西岸にある**コロンボ**には石炭貯蓄所あり、歐亞交通の要路にあたる。産業 農業國にして住民の九割は之に従事し、ガンガ沿岸の平野には、米・小麥・茶・藍・阿

印度茶は  
既に英國  
市場に於  
て支那茶  
を壓し、  
或る日、  
本國に於  
て茶の大  
敵となれ

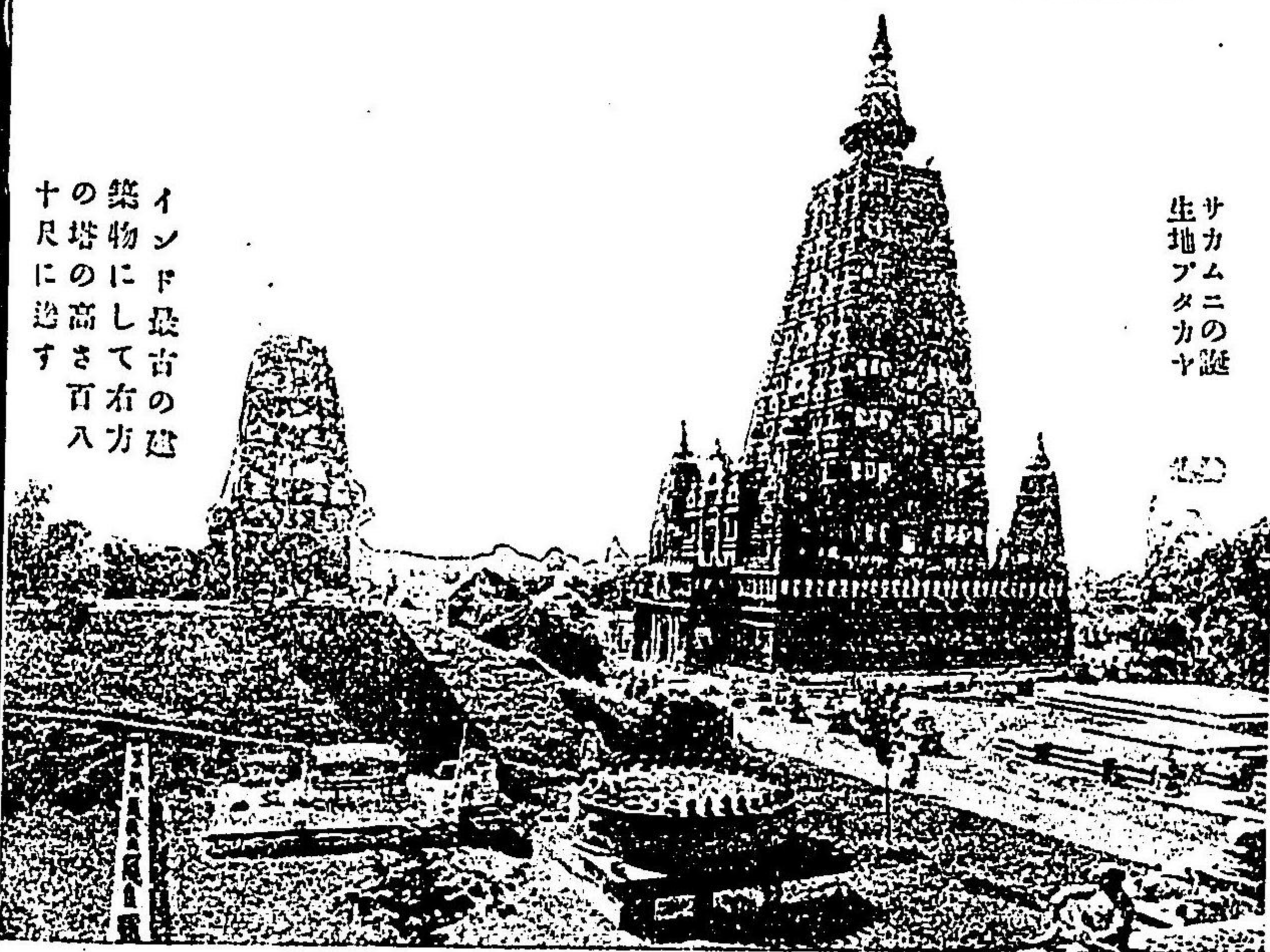
片等を産し、デカン半島には棉・珈琲等を産し、セイロンにては茶・珈琲を産す。山地にはチーク材・榕樹等の熱帯性森林多く、又象・水牛・獅子・虎・熊・狼・豹・猿・犀・鱷・魚・蛇等の動物多し。運搬耕作は専ら牛・象を用ふ。牧畜はインド河の流域にのみ行はる。鑛産中石炭はデカン半島の北東部に産し、鐵及び銅は處々の山地より出て、鹽はインド河の流域及び沿海地方より産す。硝石の産額は世界第一と稱せらる。又紡績絲麻羊毛・紙・ビール等の製造工業は、ボムベ・カルカッタ・マドラス等に行はれ、肩掛は専らカシミル地方に産す。  
商業 外國貿易は主に海運による。輸出品の主位にあるものは、綿にして茶も亦重要輸出品の一なり。其の他政府の專賣品阿片・藍煙草之れに次ぐ。輸入品の主なるものは、綿製品・金屬品・砂糖・油・絹織物・機械類・毛布・食料品等なり。輸出入共に

英國第一位に居る。我が國に輸出するものは、練綿を第一とし、其の他乾藍米・熟皮等にして、輸入品は羽二重・石炭・燐寸・樟腦・絹手巾等とす。

交通 鐵道は最もガンガ河の沿岸地方に發達し、又デカン高原を横斷し、東海岸より西海岸に通ず。カルカッタ・ボムベ・マドラスは沿海の鐵道中心地にして、又歐亞及び濠洲交通の要港たり。道路又よろしく、ガンガ河は鐵道と共に内地運輸の利大に、上流附近には運河あり。

住民 住民は概ねヨーロッパ系統中のアイリアに屬し、他にドラビダ族あり。人口の最も密なるはガンガ下流の平野なり。政治は印度總督、本國印度大臣の指揮をうけて之れを行ふ。地方は直轄部・藩屬部に分れ、藩屬部には王あれども、總督派遣の駐在官によりて監督せらる。教育は五

サカムニの誕生地  
アタカヤ



インド最古の建築物にして右方の塔の高さ百八十尺に達す

大學の外、多くの専門學校あり。又小學校の設あり。宗教は主に婆羅門教を信じ、人民の多數は肉食せず。セイロン島には佛教盛んなり。

インドには以上の外、英領に介在して、ヒマラヤ山中に子パールブーイタンの二獨立國あり。又東岸及び西岸に、FRANCE フランス、PORTUGAL ポルトガルの僅少なる屬地あり。

英國の保護國たるベルチスタンは、インドの西にあたり、ENGLI スレイマン・ハリの兩山脈國內に連り、砂

漠性の高原を爲す。地味概ね宜しからず、豹・狼・虎・獅子等の野獸多し。首府をケラットKELATと稱し、インドよりヘルシアに通ずる要路に位す。住民の多數は遊牧を業とし回教を信ず。

### アフガニスタン AFGHANISTAN

アフガニスタンは、ベルチスタンの北に位し、ヒンヅークシ山脈東より來りて國內に連り、カブール河KABUL・ハルマンド河HALMAND其の間を流る。氣候は大陸的にして雨少なければども、北部諸川の沿岸は地味肥え、穀物・果實を産す。牧畜亦盛んに行はる。

首府カブールKABULは、カブール河の上流に臨み、インドに通ずる要路にあたる。ヘラトHERAT、トカンダKANDAHARハルはインド・ヘルシア・ロシア領中央アジアとの間に取引行はれ、市況盛んなり。カンダ

ハルの絹絨氈は精巧を以て名あり。  
住民 概ねイラニア族にして、何れも回教を信ず。政體は君主專制にして、君主(アミール)國政を行へども、實權は英國の手にあり。

### ペルシヤ PERSIA

ペルシヤは、アフガニスタン・ベルチスタンの西にありて、カスピ海とヘルシヤ灣との間に位す。地勢は概ね高原にして山脈並走し、南東にはグレートソルト砂漠、ルト砂漠あり。カルン河の外は、或は砂漠に埋没し、或は鹽湖に入る。鹽湖の大なるものを北西のウルミア湖、南部のニリス湖とす。氣候は大陸的にして雨少なく、ヘルシヤ灣に面する低地は、炎熱殊に烈し。此の國の三分一は砂漠なれば、人民は概ね牧

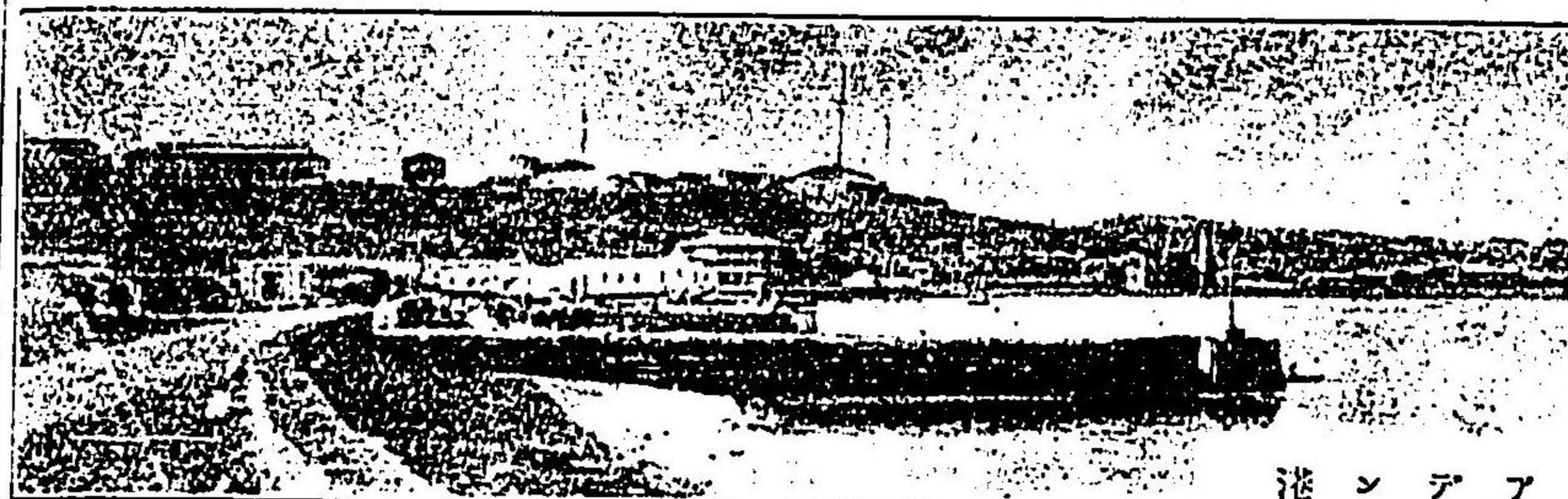
畜を事とし、又小麥・阿片・棉花等を産す。工業には絹布・毛氈肩掛あり。水産はヘルシヤ灣に眞珠を産す。外國貿易はカスピ海とヘルシヤ灣とを通じて、インド・ロシアとの間に行はれ、阿片・棉花・羊毛・生糸・煙草・毛氈・眞珠等を輸出す。

首府テヘランは、北部エルブールズ山の南麓にあり。隊商貿易の中心地にして、人口二十五萬あり。ヘルシヤの舊都イスポハンは其の南にあり。

住民 住民は概ねアリアに屬す。政體は君主專制にして、宗教は主として回教行はれ、國法・教育共にコーランの教理に基く。

### アラビア ARABIA

ヘルシヤの西方にある長方形の半島にして、世界最大の半



アデン港

島なり。北方アジアトルコに接する外は三面海に瀕す。

**地勢及び邦制** 概ね高原にして、山脈海岸に沿ひて四周し、中央は大砂漠にして河湖なし。氣候は大抵炎熱にして雨少なし。西方の紅海沿岸は、ヘジヤス、イェメンの二部に分れ、共にトルコに屬す。ヘジヤスのメッカはムハマドの生地、メジナは其の死せし所なれば、回教諸國よりの参拜者多し。イェメンは半島中最も豊饒なる地にして、盛に珈琲・果實・蔬菜等を栽培す。

南方アラビア海沿岸の西部にアデン灣あり、自然の良港にして、其の附近は英國に屬す。アデンは歐亞交通の要路にあたり、世界有名の石炭貯藏所なり。此地飲用水に乏しきを以て、雨水を貯ふる設備あり。

東部のヘルシア灣沿岸地方は、オマーン・ハサの二部に分れ、オマーン王國は名は獨立國なれども、實は英國保護の下にあり。首府マスカトは通商稍盛なり。ハサはトルコに屬す。内地中央の高原は牧畜盛んにして殊に馬及び駱駝は其の名高し。

**住民** 概ねアラビア族にして、遊牧を業とするものと定住するものとあり。大抵回教を信ず。

### アジアトルコ ASIATIC TURKEY

アジアの北西端にありて、ヨーロッパに接近し歐亞文明の橋と稱せらる。東はヘルシア、南はアラビアに接する外は皆海に瀕す。

**地勢** 大部は高原地にして、東方のアルメニア高原は、西方

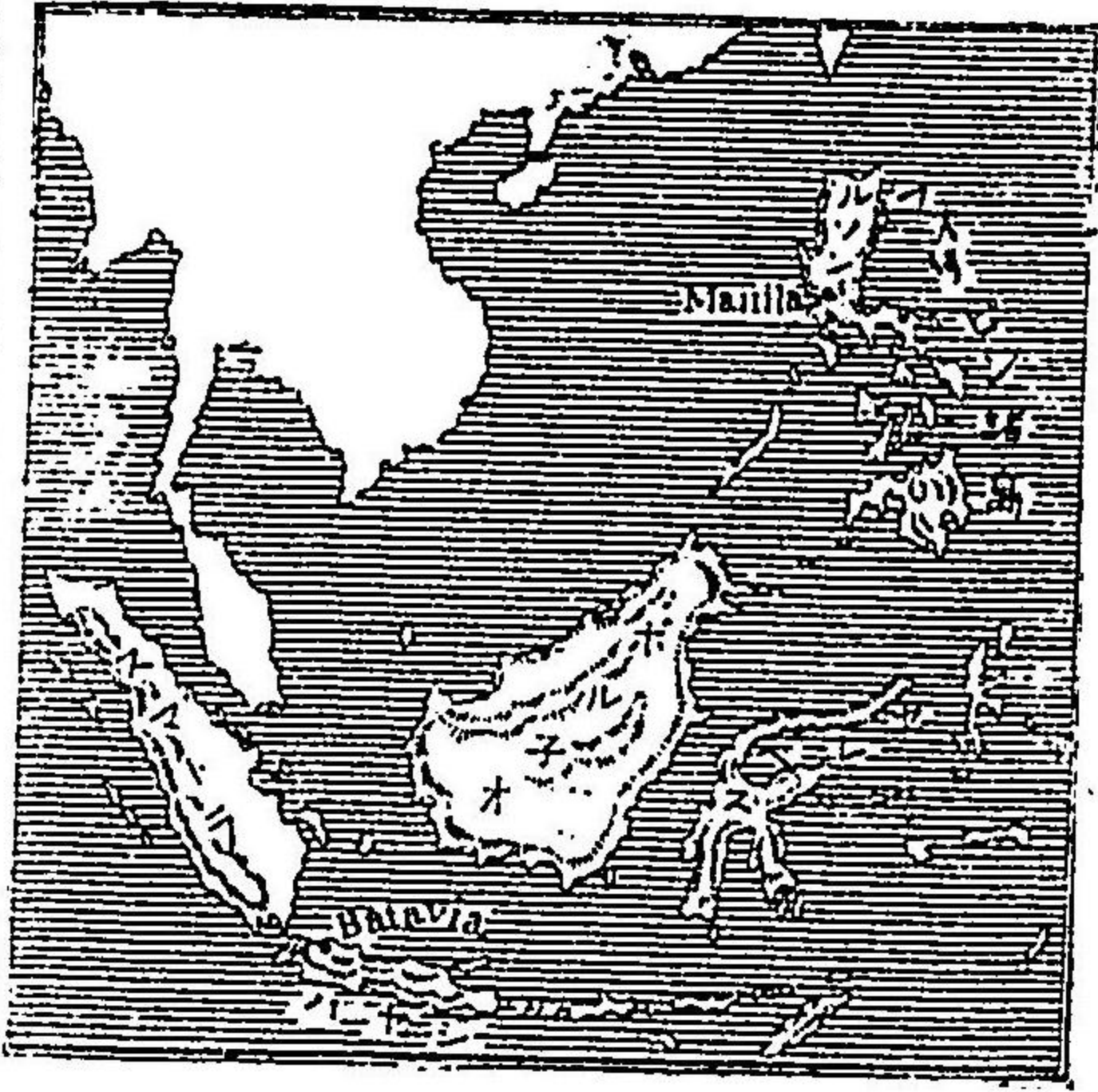
のアナトリア高原に連りて小アジア半島をなし、**レバノン** 山脈は地中海岸に沿ふて南走し、其の東に**シリア**の窪地あり。シリア南端の**死海**は、其の水面地中海面を降ること千三百尺、世界第一の窪地なり。シリアの中央に**ダマスカ**あり。以上の高原地の南東方は、**メソポタミア**の平原にして、チグリス河の右岸に**バグダード**あり。此の平原は地味宜しけれども、灌漑全からざれば農産少なし。河流は水量多くして、バグダードまで河蒸汽船を通ず。小アジア半島の西海岸は出入に富み、歐洲との間にエーゲ海を挟み、沿海島嶼多く、其の中央部に**スミルナ**の良港あり。南方の沿岸は出入少く、海上には英領**キプロス**島あり。南東の**ペルシア**灣は、チグリス・エウフラト河の流砂によりて海底淺し。氣候は概ね炎熱、**メソポタミア**・シリアの夏は殊に

熱く、**アルメニア**の冬は殊に寒し。唯沿海地方のみ温和なり。都會 小アジアの**スミルナ**は、自然の良港にして、人口二十萬餘、國內第一の都會なり。歐洲諸港より寄港する汽船と隊商との交易盛んにして、果實・阿片・棉花・絹毛・絨氈を輸出す。シリアの**ダマスカ**は、第二の都會にして隊商貿易の中心地なり。其の南方にある**エルサレム**は、往時**パレスチナ**の首府にして、古ユダヤ國王の都せしところなり。耶蘇の墳墓は其の郭外にあり。産業 小アジア地方の海岸及び諸川の流域には、葡萄・阿片・棉大麥の栽培盛んにして、山地には銅・鹽等を産し、牧畜盛んにして、**アンゴラ**の羊毛及び絨氈の名著はる。シリア地方には橙・煙草を栽培し、又絹を産す。メソポタミア平原には麥類・玉蜀黍の産夥し。交通は多く駱駝の背による。



住民 住民は概ねトルコ族なれども、アラビア族ギリシア族あり。宗教は大抵回教を信ずれども、ギリシア族は耶蘇教を信ず。

### マライ群島 MALAY ARCHIPELAGO.



マライ群島はインドシナの南東海上に位する無数の島嶼して、又東インド諸島とも云ふ。スマトラ、EAST INDIES ジバにチモルの諸島は、マライ半島の南西に一鏈となりて列なり、其の北方にはJAVA TIMOR ボルネオ島、セレス島及びBORNEO CELEBES フリピン群島あり。此等の群島は、帝國の群島より其の脈を延き來り、火山多くして時々噴火、激震あり。地熱帯に屬すれども、海中に

散在するを以て氣候は炎熱ならず。雨量多くして熱帯性の動植物に富み、鑛産も亦少なからず。

此等の群島は、現今概ねチーデルランド、イギリス及び北米合衆國の領土に歸し、チモル島の一部のみポルトガルに屬す。

合衆國領 フリピン群島にして、四百有餘の島嶼より成

り、BASHI バシ海峡を隔て、我が臺灣に對す。全島火山多く、又地震多し。農業盛んに行はれ、EVONZ ヲゾラ、砂糖、麻、煙草等の産夥しく、マ

ニラ、麻、マニラ煙草の名ことに高し。此の群島中最も大に

して且つ重要なルソン島とす。首府マ

ニラはルソン島の西岸にあり、人口三十五

萬、南洋第一の市場にして、横濱、香港、シンガ

ポール、オーストラリアの間に定期航海あり。





マニラ麻收穫の圖

り。コブラ・砂糖・大麻・煙草を輸出す。帝國領事館ありて、邦人の在留するもの千餘名あり。日本郵船會社の濠洲線はこゝに寄港す。又マニラより各島間に海底電線を通ず。

子ーデルランド領 群島の大部を包括し、ジバスマトラ・ボルネオ・セレベス等は其の最も大なるものなり。スマトラは最も西方にありて、珈琲・煙草・胡椒を輸出し、東方のブリットン・バンク二島には錫を産す。ジババは其の南東にありて、スマトラと共に最も重要な島なり。島内高山多く、殊に火山の多きとは、世界第一と稱せらる。低地には米・甘蔗・煙草・棉を栽培し、高地には珈琲・茶・幾



那果實を産す。牧畜亦盛んにして、水牛・羊・馬等を産す。又支那人の嗜む所の燕窩は其の南岸より産す。首府バタビヤは殖民地の中心市場にして、人口十一萬五千あり。總督ここに駐在す。輸出品の主なるものは、砂糖・珈琲・茶・米・幾那・煙草等なり。スラバヤは南洋の要港なり。島内交通機關よく發達し、鐵道・電線はバタビヤよりスラバヤに通ず。又諸種の製造場あり。ボルネオはジババの北方にあり。地勢は山多けれども一の火山なく、煙草・護膜・サゴ・甘蔗・燕窩等を産し、又金及び炭田に富む。又以上の三島は石油に富み、ジババの探堀殊に盛んなり。セレベスはボルネオの東方にあり。群島中氣候最も良し。南岸にマカッサル港あり。セレベスの東方にあるモルッカ群島は、一に香料群島と稱し、多く香料・丁香及び肉豆蔻を産するを以て名あり。

イギリス領 ボルネオの北西部一帯の地にして、北ボルネオ州は、北ボルネオ會社の所有に屬し、金、護膜を産し、又藤、樟腦、燕窩等を出す。北西のサラワクSARAWAK、ブルネイBRUNEIは共に英國の保護をうけ、サラワクのサゴ米は世界産額の二分一を出す。西岸のラブアンLABUAN、島は、本國の直轄地にして、ビクトリア港あり、香港、シンガポールとの間に海底電線を通ず。VICTORIA

住民 此れ等群島の土人は、マライの諸種族に屬すれども、近時本國及び支那の移住民多し。

### 括論

本洲は地積廣大にして、寒、溫、熱三帶を有し、且つ大高原、大平野多きを以て、天産の種類最も豊富なり。従ひて産業の種類亦甚だ多し。本洲の東部平原及び南部平原は、世界中地味最

も肥沃の地方にして、其の農産の主なるものを米、茶、珈琲、棉、蠶絲、藍、甘蔗、阿片、煙草、大麻、黃麻等とす。米は最大重要な産物にして、帝國、朝鮮、支那、インドシナ、インド及びマライ群島の住民の主食物とす。茶は帝國、支那、インドに産し、亦主要なる飲用物なり。珈琲と共にジャバ、セイロン二島にも産す。棉はインド、支那及びインドシナに、蠶絲は帝國、支那及びインドに多く産し、最も大切な衣服の原料とす。其の他藍はインドに、甘蔗はマライ群島に、阿片はインド及び支那に、煙草は帝國、インド及びフリビン群島に、麻はフリビン群島及びインドに、黃麻はインドに最も多く産出す。西部のアジアトルコ及びペルシア二國の海岸地方には、ペルシア棗、橙、葡萄、橄欖等の果實を産し、其の高原には麥類の産夥し。マライ群島及びマライ半島には熱帶性植物の椰子、サゴ、麵包果等に

富み、又香料を産す。林産はシベリア及び滿洲地方には松・杉・椴類の良材あり、南支那の山中には檀木を産し、シム及びビルマ地方にはチーク材を出す。竹類は帝國・支那及びマライ群島等の住民には最も有用の植物とす。牧畜は露領中央アジア・蒙古・西藏及び新疆・イラン高原・アラビア地方に最も盛んに行はれ、駱駝及び馬の産出最も多し。又北部シベリアの苔原には馴鹿を飼養して、運搬及び食料に供し、インド・インドシナには専ら象を使用す。水牛は支那・インドシナに多く、貴重なる毛皮獸は、シベリア及び滿洲に多し。帝國・シベリアの東岸・朝鮮の沿海は最も水産に富み、主に臘虎・鰓肭獸・鯨・鱈・鯉・烏賊・鮭・練鰻・昆布・鱧等を産す。鑛産は石炭・石油・鐵・金・銀・銅・錫・鉛等を主とし、石炭は帝國・インド・支那に多く、石油は露領カフカズ・帝國・ジャバスマトラ・ボルネオに、鐵は帝國・支

那に、金はシベリアに、銅は帝國に最も多し。工産は製造業の發達せざるため、著しき産額なしと雖も、帝國の生絲・絹織物・紡績絲・綿織物・麥稈・眞田・地蓆・陶磁器・雜貨及び支那の絹織物等は、廣く本洲各地の需用に供し、又歐米諸國に輸出す。本洲内地の交通機關は未だ發達せず、道路は帝國・インドの外概ね悪しく、鐵道はインド最も開けて、既成線路二萬四千餘哩に達す。本邦之れに次ぎ、既成線路四千餘哩あり、有名なシベリア鐵道は、シベリア平原を横斷して、西露京より東ウラヂポストクに達する大計畫にして、既成線路四千八百餘哩に達す。又支那の東清鐵道は、旅順より起りてシベリア鐵道に連絡し、東はウラヂポストクに通ず。其他支那には尙歐米人の計畫せる數多の鐵道線路あり。朝鮮には帝國人の經營にかゝる京仁鐵道・京釜鐵道あり。又西方には露領

カフカズ及び中央アジア地方に數條の鐵道通じて、黒海・カスピ海の間を連絡す。アジアトルコには、内地の都會より起りて、西海岸に達する二條の鐵道あり。

水運は本洲の主なる交通路にして、歐・米・濠の三大陸との交通最も頻繁なり。されど我が國を除けば、其の航路は殆んどイギリス・ドイツ等諸國民の手によりて營まる。我國人の經營せるものは、日本郵船會社の上海線・ボンベイ線・韓國北清線・ウラヂボストク線・濠洲線・大阪商船會社の釜山線・仁川線・鎮南浦線・上海漢口線・宜昌線・東洋汽船會社の揚子江線及び上海・杭州・蘇州線等を主なるものとす。郵便の制は帝國及びインド最もよく發達し、支那・朝鮮・シム・ジャバ・シベリア之れに次げり。而して本洲より歐洲に通ずる電線は、ウラヂボストクよりシベリアを経るものと、北京より中央アジアを経

るものと、インドよりヘルシアを経るものと、の三線あり。海底電線は沿海諸要港の間に通じ、近頃又北アメリカ合衆國よりハワイ・グアム等の太平洋諸島を中繼所として、太平洋を横斷し、其の領地・フィリピン群島に海底電線を通ぜり。

### オセアニア洲

OCEANIA

#### 總論

オセアニア洲は、南太平洋中に散在する島の世界の總稱にして、我がアジア洲の南東に位す。今之れを大別してオーストラシア・ミクロネシア・メラネシア・ポリネシアの四部とす。オーストラシアは全部赤道以南に位する唯一の大陸オーストラリアを主として、タスマニア及びニューギランド諸島を包括し、ミクロネシアは我が小笠原の南に散在する島嶼の總稱にして、メラネシアはミクロネシアの南オーストラシアとの間に位する島嶼の總稱なり。ポリネシアはハワイの南よりニューギランドの間にある島嶼の總稱とす。ミ

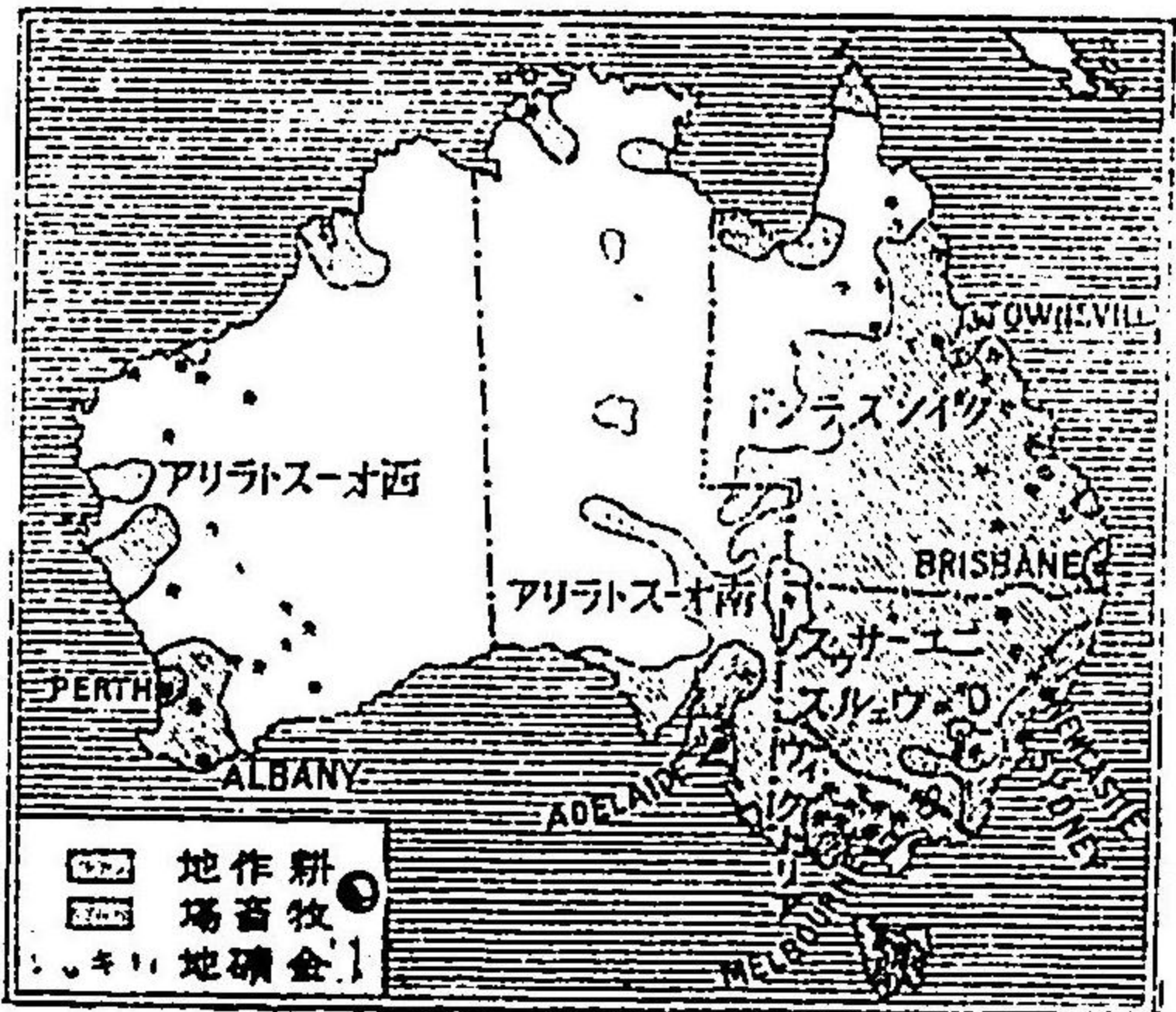
クロネシア以下のオセアニア洲の諸群島は、熱帯にあれども、大洋の中心に位するを以て、海風之れを和らげ、氣候は炎熱ならず。雨多くして草木よく生育せり。全洲、一の獨立國なく、全く歐米諸國に分屬す。

#### オーストリア AUSTRASIA.

オーストラリア マライ群島の南東に位する南半球の一大陸地にして、邦制上ビクトリア・ニューサウスウェールズ・クイーンズランド・南オーストラリア・西オーストラリアの五州に分る。

地勢 大分水嶺北東端のヨーク岬より東岸に沿ひて南走し、南東端のウルソン岬に達するを以て、東部は山地多し。殊に其の南部はオーストラリアアルプスと稱し、海面上七千

當地方東の常風南東貿易山脈は沿岸の山脈に衝突して濕氣を奪ひ去るに其の餘は西の山脈を以て東に吹く利便を生ず



の地方は、牧草よく生長し、最も羊の牧場に適す。牧畜地方の西方は、大陸の中央より西海岸に至るまで、大部は不毛の砂漠地とす。然るに二十年前より此の砂漠地に金産を發見し、現今西部の砂原中に十九金産區ありて、其の産額は本洲第一に居る。

四百尺に及ぶ。此の沿岸山脈あるにより、山脈以東の沿海地方は、雨多く水利に富み耕作に適すれども、以西の大部は氣候乾燥にして雨量に乏し。従ひて國中の大河と稱すべきは、沿岸山脈の西麓より發して、中央平原を流る、<sup>MURRAY</sup>マルレー河あるのみ。此の河の流域及び其の北方一帯



ニサウツスユスル牧羊場

**氣候** 夏冬二期に分れ、其の季節恰も我が國と相反す。(冬は四月より九月) 固有の生物は奇異なるもの多く、植物には落葉せずして落皮するユーカーリプタスの種類及びアカシアあり。動物にはカンガルーの各種屬を始めとし、哺乳動物にして産卵するプラチパス(鴨嘴)鳥にして翼なきエミウ及び火食鶏等なりしが、歐洲人の移住せしより、耕地には小麦・玉蜀黍・甘蔗・葡萄等を栽培し、牧畜地には羊・牛・馬殊に羊の飼養盛んとなれり。鑛物は金を主とし、銅・石炭・鐵・錫等を産す。



シドニー市よりポート・ジャクソン湾を望む

都會 濠洲の都會は、地勢上より悉く沿海地に位す。殊に東岸は良港に富めり。東岸のタウンズビル、ブリズベーン、シドニー、南岸のメルボルン、アデレードを最も著名なる都會とす。西岸にはパルス、アルバニーの都會あり。又本洲の北東端ヨーク岬は、ニューギニアとの間に、トレス海峡をなし、峽間に木曜島あり。眞珠貝の産地にして、其の採集のため、本邦人此の島に在留するもの千人に及ぶ。

メルボルンはポート・フィリップ湾に臨み、ウィリアムスタウンを外港とす。島内第一の大都にして、鐵道四通し、人口四十九萬あり。本洲の輸出港にして、羊毛、金、穀物、麵粉、バタ等を輸出し、羊毛、棉花、鐵、鋼鐵等を輸入す。日本郵船會社は、横濱より此の地に濠洲線を開き、毎月



一回往復す。邦人の在留するもの其の附近を併せて四十五人に過ぎず。アデレードはセント・ビンサン湾に臨み、羊毛の輸出盛んなり。

シドニーはポート・ジャクソン湾に臨み、天然の良港にして、人口四十五萬あり。羊毛、皮革を輸出し、其の繁盛メルボルンに次ぐ。附近に炭田多く、北方のニューカッスルと共に、石炭の輸出盛んにして、工業漸やく盛んなり。此の地はオーストラリア艦隊の根據地なり。又帝國總領事館あり。

ブリズベーンはシドニーの北に位し、金、羊毛の輸出盛んなり。日本郵船會社の定期船はシドニー・プリンス・ペーン・タウン・スピル及び木曜島に寄港す。タウンズビ





ルに帝國領事館あり。在留民は其の附近を合せて千四百人あり。

パルスは本洲の南西岸に位し、フレマントルを外港とし、其の南方のアルバニー港と共に良港と稱せらる。兩港間に鐵道を通す。ALBANY

住民 土人はオーストラリア族なれど現住民の多數は英人の子孫なり。支那人亦少なからず。人口はビクトリア・ニュー・サウスウェールズに最も多く、西オーストラリアに最も少ない。言語は英語にして、宗教は耶蘇新教行はれ、教習は普通教育稍進歩し、大學校はメルボルン及びシドニーにあり。千九百一年以來、聯邦を組織して共和政治を行ひ、聯邦總督は英皇帝を代表して、本島及タスマニアの政事を統べ、其の下に内閣ありて行政を行ひ、聯邦議會ありて法律を議定す。TASMANIA

産業貿易 牧畜・鑛業農業を主とすれども、商業・工業亦日を追ふて盛んなり。貿易の最も盛んなるはニュー・サウスウェールズ及びビクトリアにして、専ら英本國との間に行はる。我が國へは羊毛・小麥・靴底皮・燐酸肥料等を輸出し、我が國よりは米・羽二重・絹手巾を輸入す。鐵道は最もビクトリアに發達し、各州にも敷設せらる。されど、其の軌道一ならざるが爲めに頗る不便なり。電線は南オーストラリアを縦貫す。汽船は沿海及び歐・亞・米三大洲間に定期航路を開く。

タスマニア島 濠洲聯邦の一にして、オーストラリアの南東に位し、バス海峡を隔て、ビクトリアに對す。島内山多く良材に富み、低地には小麥・オート麥を産し、牧羊亦盛んに行はる。又金・銀・銅・錫の採掘も漸く盛んなり。氣候の溫和なること世界第一と稱せらる。首府ホバートは良港にして、本

HOBART

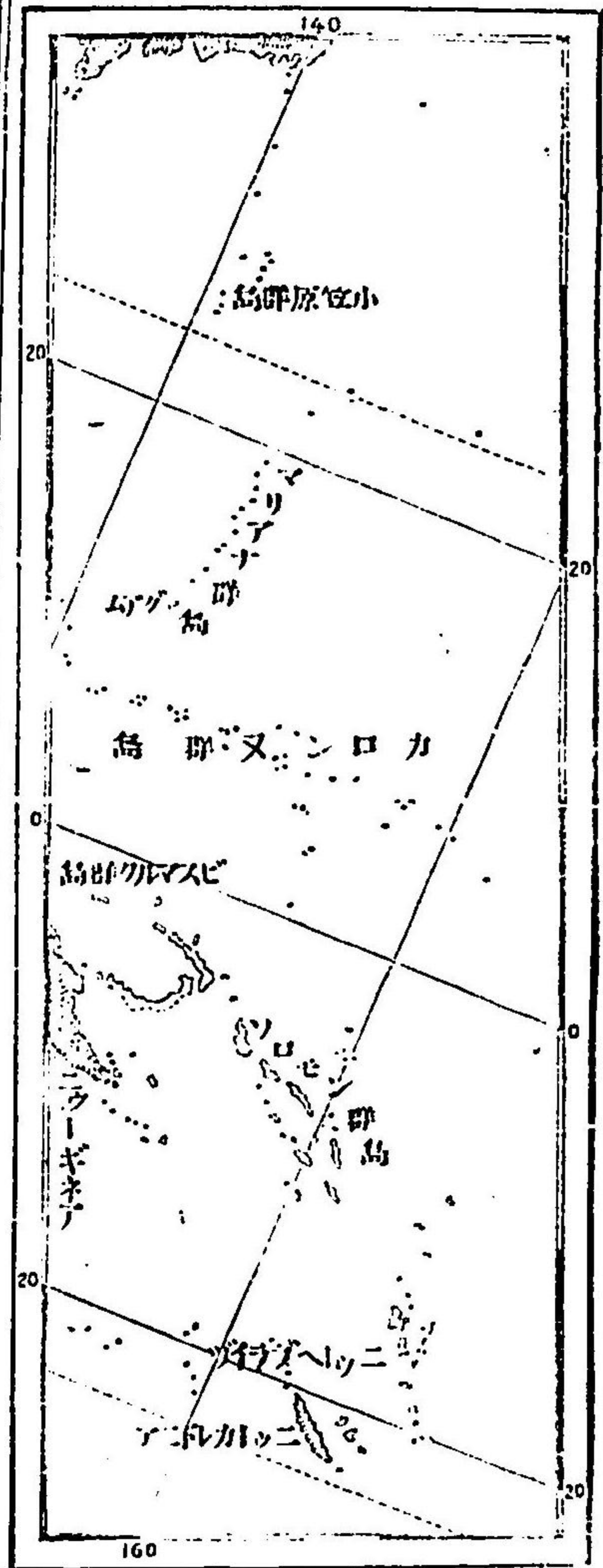
島の中心市場とす。北方のローンセストンLAUNGESTONと共に、羊毛の輸出盛んなり。

**英領ニュージーランド** オーストラリアの南東に位する群島にして、北島・南島最も大なり。兩島共に山地多く、平野は西岸に狭くして東岸に廣く、河湖多くして水利に富めり。山地には良材の森林あり、平野には小麥・オート麥を産し、牧羊殊に盛んなり。又兩島共に金石炭を産す。北島のウヰリントンWELLINGTONは南北兩島間にあるクック海峡COOKに面し、凍肉・罐詰・毛織物等の工業行はれ、外國貿易最も盛んなり。オークランドAUCKLANDは島内第一の都會にして、其の西岸にあり。濠・米兩洲間の通航汽船は必ずこゝに寄航す。貿易は英本國及びオーストラリアの間に行はれ、羊毛・凍肉・金穀物等を輸出し、織物・鐵・鋼鐵・器械・砂糖等を輸入す。現住民は大抵英人の子孫なり。支那人亦

多し。土人は自からマオリMAORIと稱し、東マライ種に屬す。宗教は耶蘇新教最も盛んなり。

### ミクロネシア MICRONESIA

ミクロネシアは、我が小笠原島の南に連れる諸群島にして、其の主なるものは、マリアナMARIANNE・カロニンGALONNES・マルシルMARSHALL・シルベルGILBERT・エリス等の諸群島とし、マリアナ群島の火山作用によりな

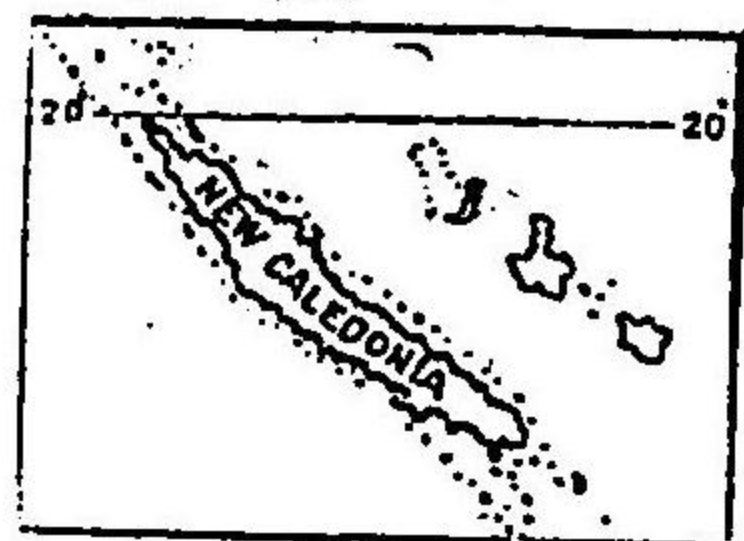


外國地理 オセアニア洲

れる外、他は概ね珊瑚礁より成る。マリアナ群島は千餘の火山列島より成り、小笠原群島を南に距ること海路僅かに五百哩とす。其の最も大なるものをグアム島GUAMと云ふ。カロ  
ンヌ群島は、マリアナ群島の南方に位する五百餘の小島に  
してコブラを輸出す。マルシル群島はカロンヌ群島の北  
東にあり、またコブラを輸出す。ジルベルト群島は、マルシ  
ル群島の南にあり、其の中の大洋島は全島殆ど燐礦より成  
り現今盛んに採掘せらる。其の南方にエリス群島あり。  
以上の諸群島は、グアム島の北米合衆國に屬し、ジルベルト  
及びエリス兩群島の英國に屬する外、悉くドイツ領とす。  
諸群島の土人は概ね東マライの諸種族とす。

### メラネシア MELANESIA

メラネシアはミクロネシアの南に位する諸群島にして、其  
の主なるものは、ニューギニア、ビスマルク、ソロモン、ニューヘブ  
ライヅ、ニューカレドニア、ロアヨーテ、フジ、ジ、の諸群島等とす。  
此等の群島は火山作用によりて成りしものなれば、島内火  
山多く、沿海には珊瑚礁相連る。ニューギニアはオーストラ  
リアの北方に位し、一にバプアン島といふ。島内山多く、氣候  
炎熱なり。山地には檀木の深林茂り、低地には甘蔗、椰子等を  
産す。動物にはカンガル、鱈魚及び極樂鳥等あり。南東部は  
英國に屬し、北東部はドイツに屬し、西部はネーデルランド  
に屬す。輸出品は眞珠、コブラ等なり。ビスマルク  
群島及びソロモン群島は、共にニューギニアの北東  
に位し、ニューヘブライヅ群島は、ソロモン諸島の南  
東にあり、ニューカレドニア群島及びロアヨーテ群



島は、ニウーヘブライツ群島の南西にあたる。ニウーカレドニアは、ニッケル・ユバルトの産地として著はれ、本邦人多く出稼す。フィジー群島はニウーヘブライツ群島の東に位し、オセアニアの諸群島中、最も繁盛の殖民地なり。砂糖・棉花・ユブラ・バナナの輸出夥しく、首府スバは其の要港なり。濠米兩洲間の通航汽船はこゝに寄港するを常とす。

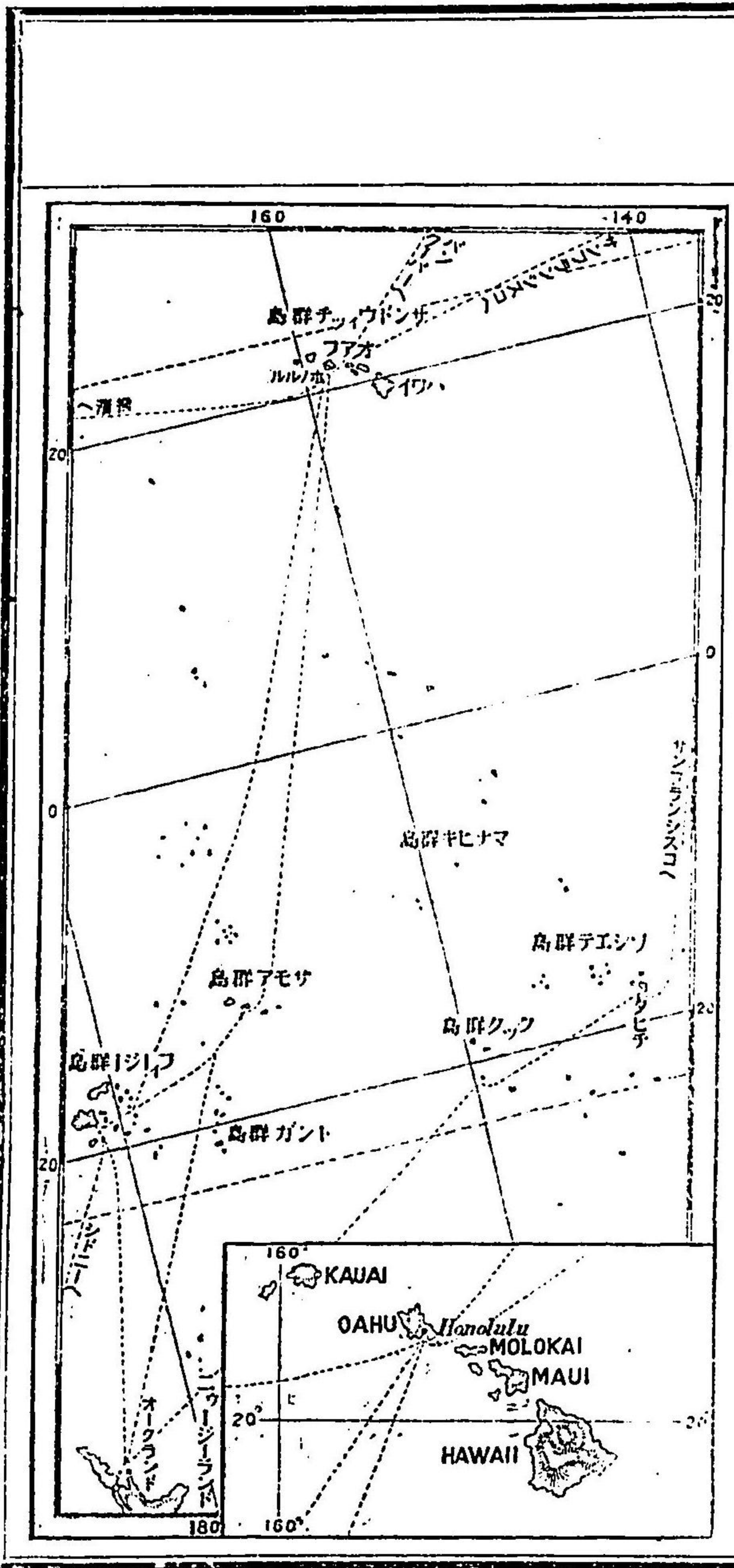
以上の諸群島中、ビスマルク・ソロモン諸群島は、ドイツに、ニウーカレドニア・ロア・ヨーテ群島はフランスに、フィジー島は英國に屬す。ニウーヘブライツは英・佛の保護を受く。諸群島の土人は概ねパプアン族なり。

### ポリネシア POLYNESIA

ポリネシアは、赤道の南北四十餘度の間に亘り、北端のサン

ドウ、チ群島を初めとし、マルキーズ、ソシエテ、サモア、トンガ、クック、オーストラルの諸群島より成る。

サンドウ、チ群島 一にハワイと稱し、八島より成り、ハワイ島最も大なり。ハワイ島にはロア・ケアの二大活火山あり。地



味は肥沃にして米・甘蔗・芭蕉・珈琲・棉等を産す。首府ホノル、  
 は、オアフ島の南岸にあり。港内水深く、濠・亞米三大洲通商の  
 要路に當るを以て貿易頗る盛んなり。輸出品の主なるものは  
 砂糖・米・珈琲・バナナ・鳳梨等にして、輸入品の主なるものは、  
 雜貨・食料品・織物・穀類・木材・機械等とし、専ら合衆國・英國の間  
 に行はる。帝國總領事館ありて本邦人の在留するもの五萬  
 八千人に及ぶ。

マルキーズ群島は、サンドウイチ諸島の南方に位する火山列  
 島にして、風景極めて佳なり。パウモツ群島は、其の南方に位  
 す。ソシエテ群島は、パウモツ群島の西方に連る其のタヒ  
 チ島は、氣候溫和風景の絶佳なるを以て稱せらる。眞珠具・ユ  
 プラ・棉・珈琲を産す。サモア群島は、ソシエテの北西に位し、  
 トンガ群島は、サモア群島の南西に位し、盛んにユプラを産

す。クック群島・オーストラル群島は、共にトンガ群島の南東  
 に位す。サモア群島・タヒチ島は、濠・米兩洲間の航通路にあ  
 たる。

以上の諸群島中、サンドウイチ群島は北米合衆國に屬し、マル  
 キーズ・パウモツ・ソシエテ・オーストラルの諸群島は共に佛  
 國に、トンガ・クック諸島は英國に屬す。サモアは東半部は合衆  
 國に、西半部はドイツに屬す。諸群島の土人は概ね東マラ  
 イの諸種族なり。

師範 學校 新地理教科書 外國之部 上終

アジア洲・オセアニア洲重要諸國及び諸屬地比較一覽表

國名又は屬地	面積	其の比	人口	其の比	首府
日本帝國	二七 <sup>千</sup> 七	一、〇	四、七〇〇 <sup>萬</sup>	一、〇	東京
朝鮮	一四	〇、五	一、〇〇〇	〇、二	京城
支那	七一九	二六、六	四二、六〇〇	九、一	北京
支那本部	二五八	九、五	四〇、七三〇	八、七	
滿洲	六一	二、三	八五〇	〇、二	
シベリア	四〇	一、五	七七〇	〇、二	バンコク
ペルシヤ	一〇五	三、九	九五〇	〇、二	テヘラン
アロシベリア	八一二	三〇、一	五七三	〇、一	
イギリス領インド(ビルマを併す)	二九七	一〇、〇	二九、四三六	六、三	カルカッタ
フランス領インドシナ	六一	二、三	一、五五九	〇、三	サイゴン
北米合衆國領フィリピン群島	二二	〇、八	八〇〇	〇、二	マニラ
オーストラリア	五〇四	一八、七	三、六〇〇	〇、八	バタビア

師範學校新地理教科書目次 外國之部中

ヨーロッパ洲

總説

地勢……………一

海岸及び海面……………二

氣候……………七

邦調……………七

地方誌

西部諸國……………九

イギリス……………九

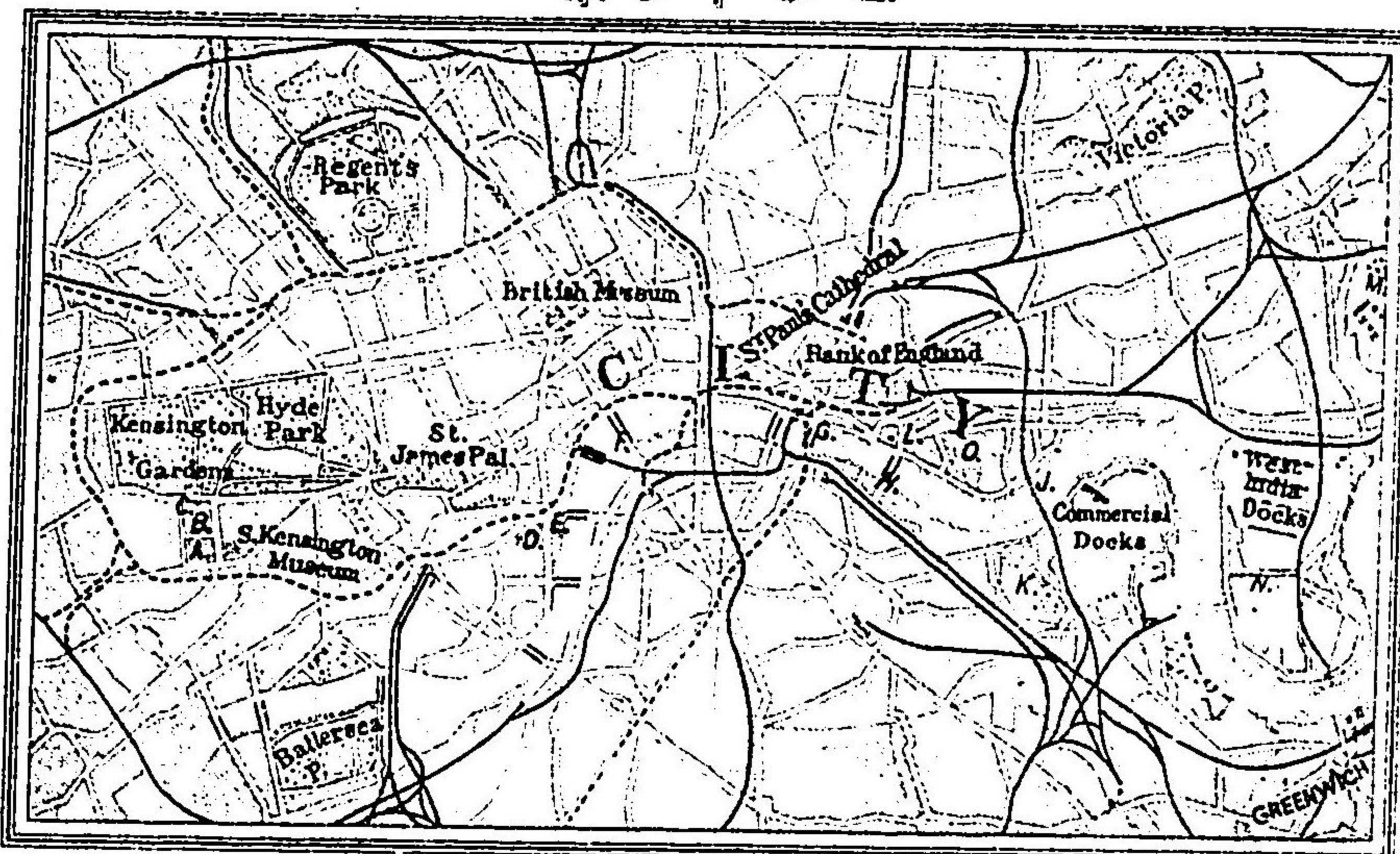
フランス……………二〇

ベルギー……………二八

ネーデルラント……………三二

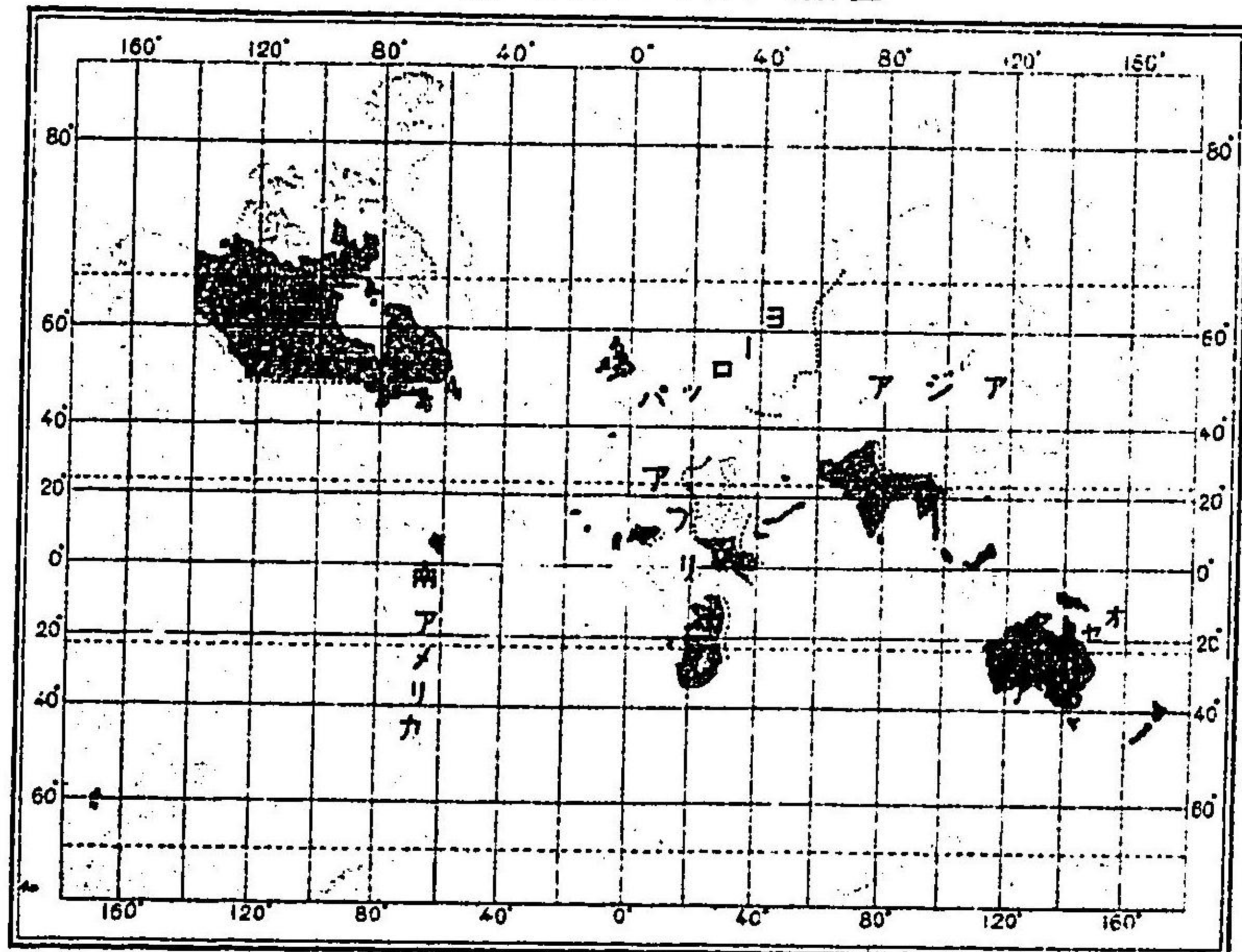
地中海半島諸國……………三二

市ンドンロ



- |                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| A. Natural History Museum | J. Thames Tunnel  |
| B. Imperial Inst.         | K. Southwark Park |
| C. B. Albert Hall         | L. The Tower      |
| D. Westminster Abbey      | M. Gas Works      |
| E. House of Parliament    | N. Millwall Docks |
| F. Waterloo Bridge        | O. London Docks   |
| G. London Bridge          |                   |
| H. Tower Bridge           |                   |

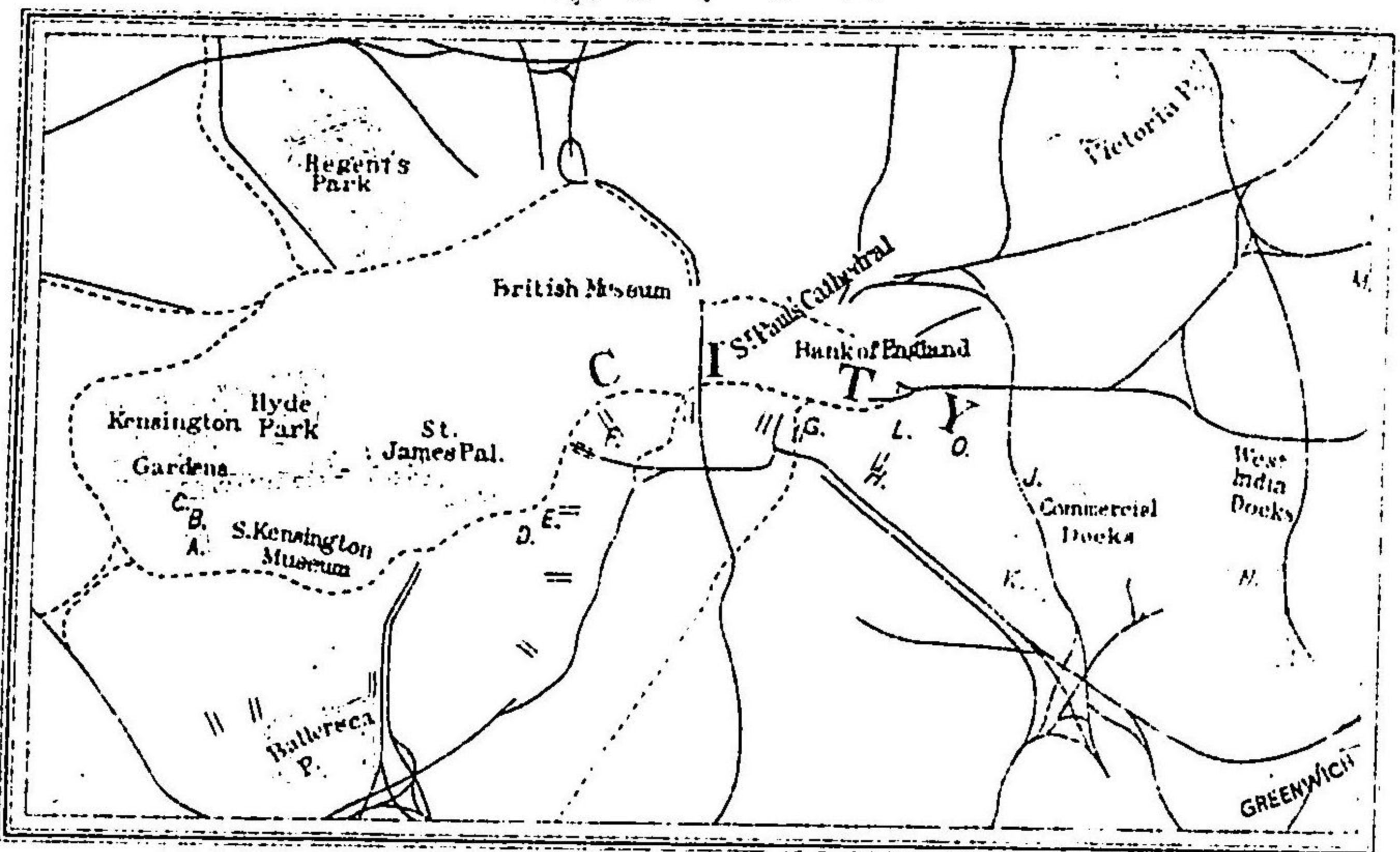
土領ノ國英ルケ於ニ界世



師範學校新地理教科書目次外國之部中終

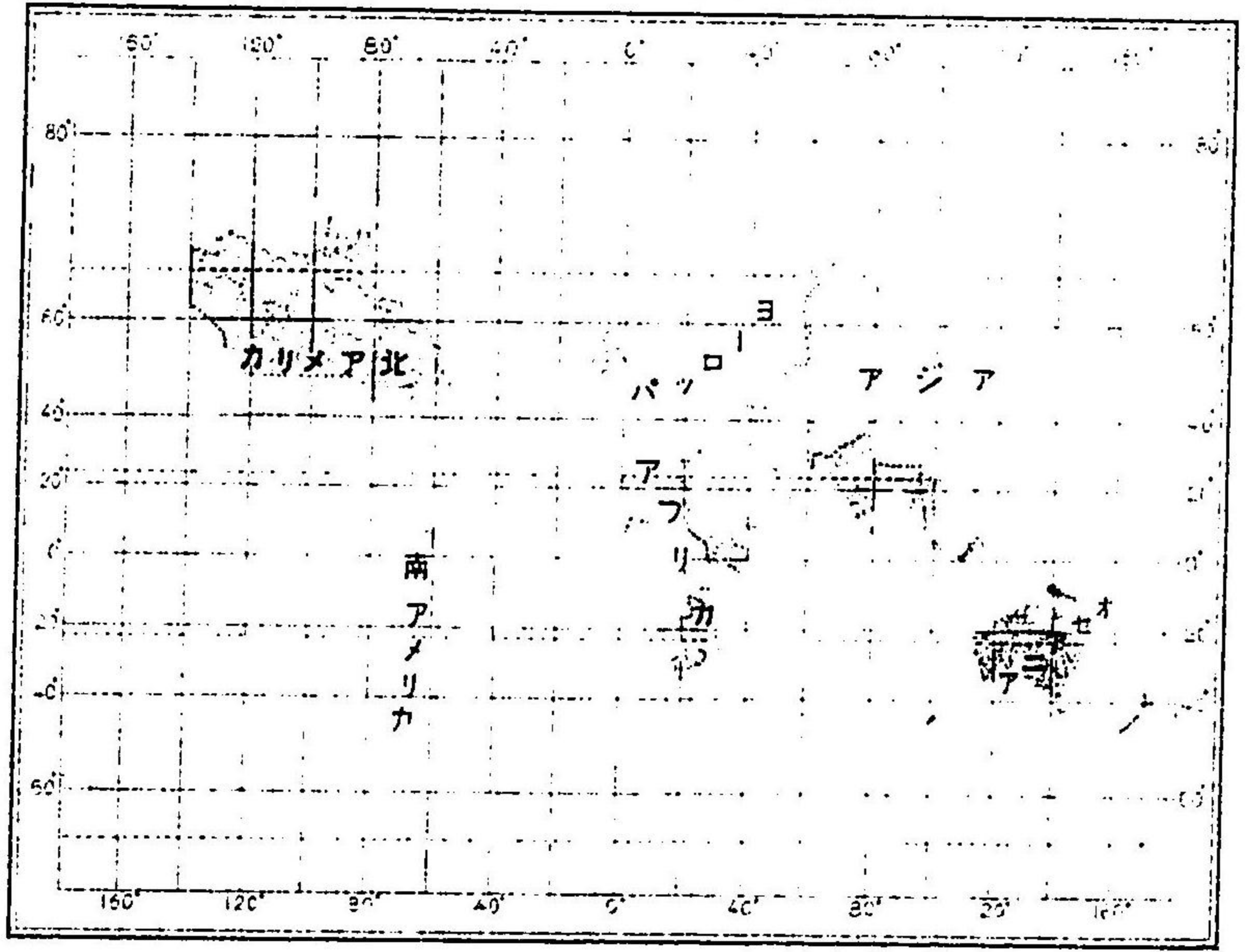
交通	九二
産業	九二
括論	九二
東部	八五
ロシア	八〇
デンマーク	七七
スウェーデン及びノルウェー	六七
ドイツ	六三
オーストリア	五六
スウイス	五六
中部及び北部諸國	四九
バルカン諸邦	四三
イタリア	三六
イスパニア及びポルトガル	三六

市シドンロ



- 1 : 118,500
- |                           |                   |
|---------------------------|-------------------|
| A. Natural History Museum | J. Thames Tunnel  |
| B. Imperial Inst.         | K. Southwark Park |
| C. B. Albert Hall         | L. The Tower      |
| D. Westminster Abbey      | M. Gas Works      |
| E. House of Parliament    | N. Millwall Docks |
| F. Waterloo Bridge        | O. London Docks   |
| G. London Bridge          |                   |
| H. Tower Bridge           |                   |

土領ノ國英ルケ於ニ界世



師範學校新地理教科書目次外國之部中終

交通	九二
産業	九二
括論	九二
東部	八五
ロシア	八〇
デンマーク	七七
スウェーデン及びノルウェー	六七
ドイツ	六三
スイス	五六
オーストリア	五六
ハンガリア	五六
中部及び北部諸國	四九
バルカン諸邦	四三
イタリア	三六
イスパニア及びポルトガル	三六



師範  
學校  
新地理教科書  
外國之部中

ヨーロッパ洲 EUROPE

總說

ヨーロッパ洲は、地勢上よりいへば、アジア洲の西に突出する大半島にして、其の大部は北温帯にあり。三面海に瀕し、東方のみ他の大洲に接続す。東より南にかけ、カスピ海、黒海、地中海を隔て、アジア、アフリカの二大洲と相對し、西方は大西洋を隔て、遙に北アメリカ洲と相對す。北方は北極洋に臨めり。

本洲は東西七十五度半、南北三十五度の間に亘り、其の面積

約六十四萬方里にして、支那全國に比すれば更に狹し。

本洲の四端		北緯	
北	ノルウェー	ノルドキン岬	北緯 七一度
南	イスパニア	タリファ岬	北緯 三六度
東	ロシア	ウラル山脈の北端	東經 六六度
西	ポルトガル	ロカ岬	西經 九度半

地勢 ヨーロッパは平原の大陸にして、東境のウラル山脈を除けば、山脈は中央より稍、西に偏して、北部と南部とにあるのみ。其の他はすべて平原地なり。南部山脈の主軸は、アルプ山脈にして、其の脈東西に走り、恰もアジア洲のヒマラヤ山脈に相當せり。其の脈中のモンブランは、高さ一萬五千餘尺にして、歐洲の最高地點をなす。其の西端より南東に走り、イタリア半島の脊梁をなすものをアペニン山脈とし、其の脈シチリア島に連る。又其の東端は、チナルアルプ山脈に連

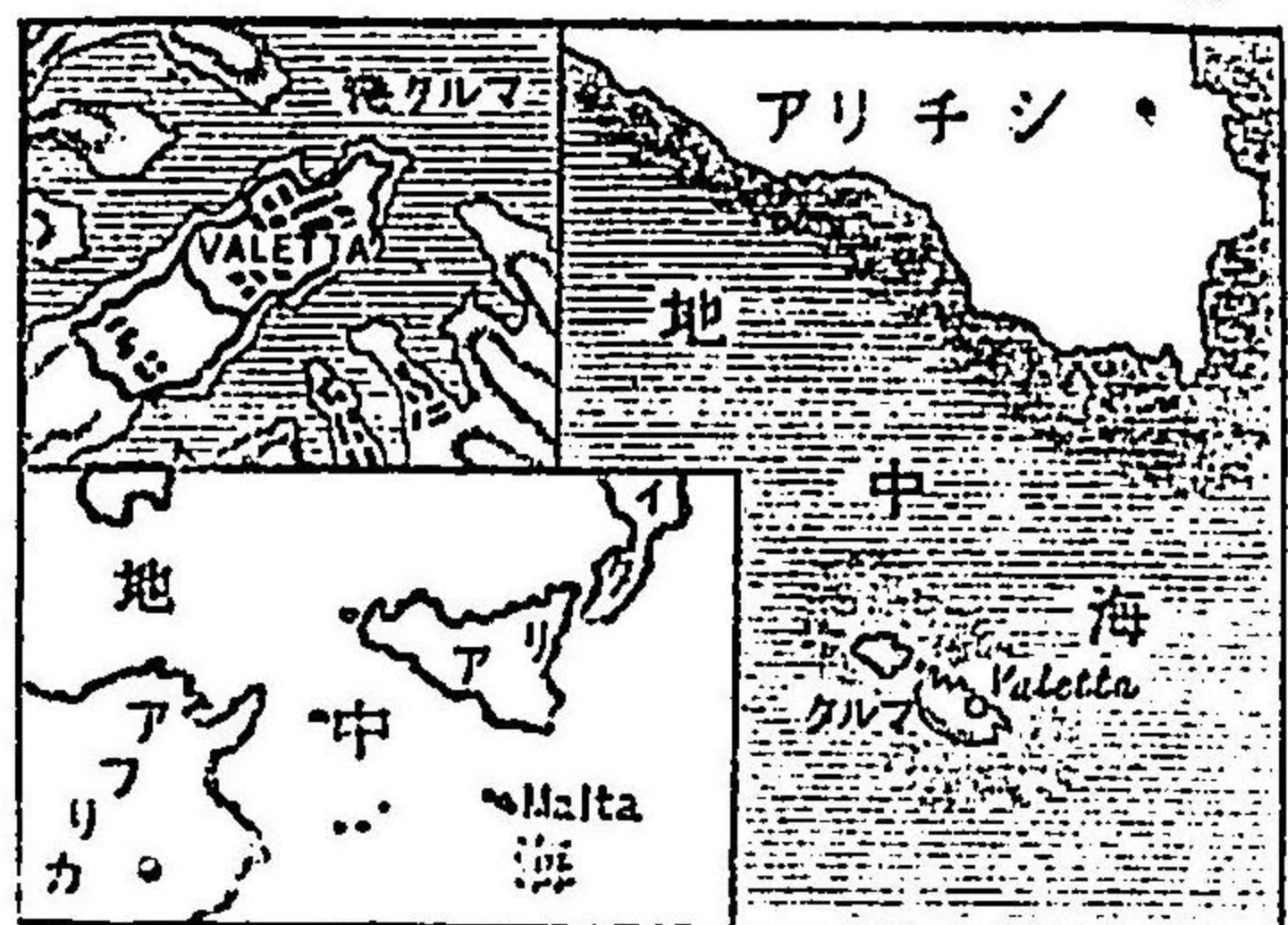
りて、バルカン半島の諸山に接續し、其の脈更にエーゲ海の諸島に及ぶ。カルパチア山脈は、アルプ山脈の東方にありて、其の脈クリム半島よりカフカス山脈に連る。又アルプ山脈の南西に當り、ピレネーの獨立山脈あり。シエラネバダ山脈と共に、イベリア半島の主脈をなす。北部の山脈は、スカンヂナヴィア半島の脊梁をなして南西に走り、其の脈イギリス諸島の北部に連る。

以上南北兩山脈の間は、北部の北海・バルト海の海面を除けば、西より北にかけて、更に東部ヨーロッパの全部を包括する歐洲の大平原地にして、ロアール・ライン・エルベ・ボルガ等歐洲諸大河の流域に屬す。又アルプの南麓には、ロンバルチアの平原ありて、ポイ河の流域に屬し、アルプ山脈とカルパチア山脈との間には、ホンガリアの平原ありて、ドナウ河の流

域に属す。歐洲は地域狭きが故に、アジアの如き大河なけれども、以上の諸河の流域は、其の配置宜しきを得て各方面に向ひて、平野の間を貫流す。且つ諸河多くは支流に富み、又諸河の間に運河を通ずるもの多く、從ひて内地に至るまで交通の便甚だ大なり。

**海岸及び海面** 三方海に面し、海岸の出入甚だ多く、海岸線の長きこと、面積に比して各大洲中第一とす。其の延長約一萬九千餘里あり。南西の兩海岸は良港に富む。

**地中海沿岸** 地中海にはイベリア・イタリア・バルカンの三大半島突出して、許多の港灣あり。イタリア・バルカン兩半島の間は、アドリア海にして、ベネチア・トリエストの兩港あり。バルカン半島と小アジアとの間は、エーゲ海にして、許多の島嶼其の間を點綴す。其の南の一大島をカンヂア島といふ。



イタリア半島の西には、コルシカサルヂニアの二島、南西にはシチリア島あり。シチリア島とアフリカとの間にあるマルタ島は、地中海の咽喉を扼する要害の地なり。又イベリア半島の東にはバLEARIC群島あり。沿岸主要の都會は、北にマルセイユ、ジノバあり。イタリア半島の西岸にナポリあり。而して最も形勝の地を占むるものをボスポロス海峡に面するコンスタンチノープルとす。地中海よりダルダネル・ボスポロス兩海峡を通して黒海あり。黒海の北岸には有名なるクリム半島ありて、ゾフ海を抱く。

**大西洋沿岸** 大西洋の沿海には、北にイギリス諸島ありて、大陸との間にイギリス海峡をなし、スカンヂナウ、ア半島と



ルブルグ等あり。

大西洋の海岸一帯には、メキシコ灣流(暖流)北東の方向に流れて、スカンデナヴィア半島の北岸に達す。其の北西部の海面は漁業殊に盛んなり。

北極洋沿岸 水浅き白海灣入し、半歳以上氷結す。沿海の島嶼にはスピツベルゲン・フランツヨセフランド諸島あり。

PETERSBURG

MEXICO

WHITE SEA

FRANZ-JOSEF LAND

の間に北海灣入す。又イベリア半島の北部には、ビスカヤの大灣入あり。イギリス海峽の兩岸には有名なる港多し。北海とバルト海との間に、ユトランド半島北に向ひて突出し、スカンデナヴィア半島と相對して海峽をなす。コペンハーゲンCOENHAGENは此の海峽に臨めり。バルト海は水浅くして沿岸濕地多し、沿海の都府は西岸にストックホルム、東岸にペテ

STOCKHOLM

SAINT

氣候 本洲は大部温帯に位するのみならず、メキシコ灣流西岸を洗ふを以て氣候温暖なり、且つ大西洋より吹きよする濕氣は、本洲の西部に多量の雨を降らす。されど北極洋に面する地方は寒氣烈しく、空氣乾燥し雨量少なし。東部平原の内地に至るまで、其の影響をうく。冬季に至れば北部の河海は概ね氷結して、バルト海の北部ボスニア灣上には、櫂を走らすに至る。地中海に沿へる南部地方は、北に大山脈相連りて北方の寒風を遮ぎり、南は地中海に面するを以て、氣候暑熱にして、イベリア半島を除けば雨量また多し。かく南北の氣候一ならざるを以て、各種の天産に富む。

邦制 本洲に國を建つるもの二十六國ありて、其の主なるものは左の如し。

一、西部諸國

イギリス フランス ベルギー ネットデルランド  
一、地中海半島諸國

一、中部北部諸國  
イスパニア ポルトガル イタリア バルカン諸邦

オーストリア ホンガリア スイス ドイツ デンマ  
ルク スカンヂナウイア

一、東部

ロシア

此等の諸國の外、ベルギー・ドイツの間にルクセンブルク大公國あり。フランスの南境にアンドラ共和國、其の南東境にモナコ侯國あり。オーストリア・スウイスの間にリヒテンスタイン侯國あり。イタリアの半島にサンマリノ共和國あり。何れも小獨立國をなす。又イギリス・フランス・ドイツ・ネーデル

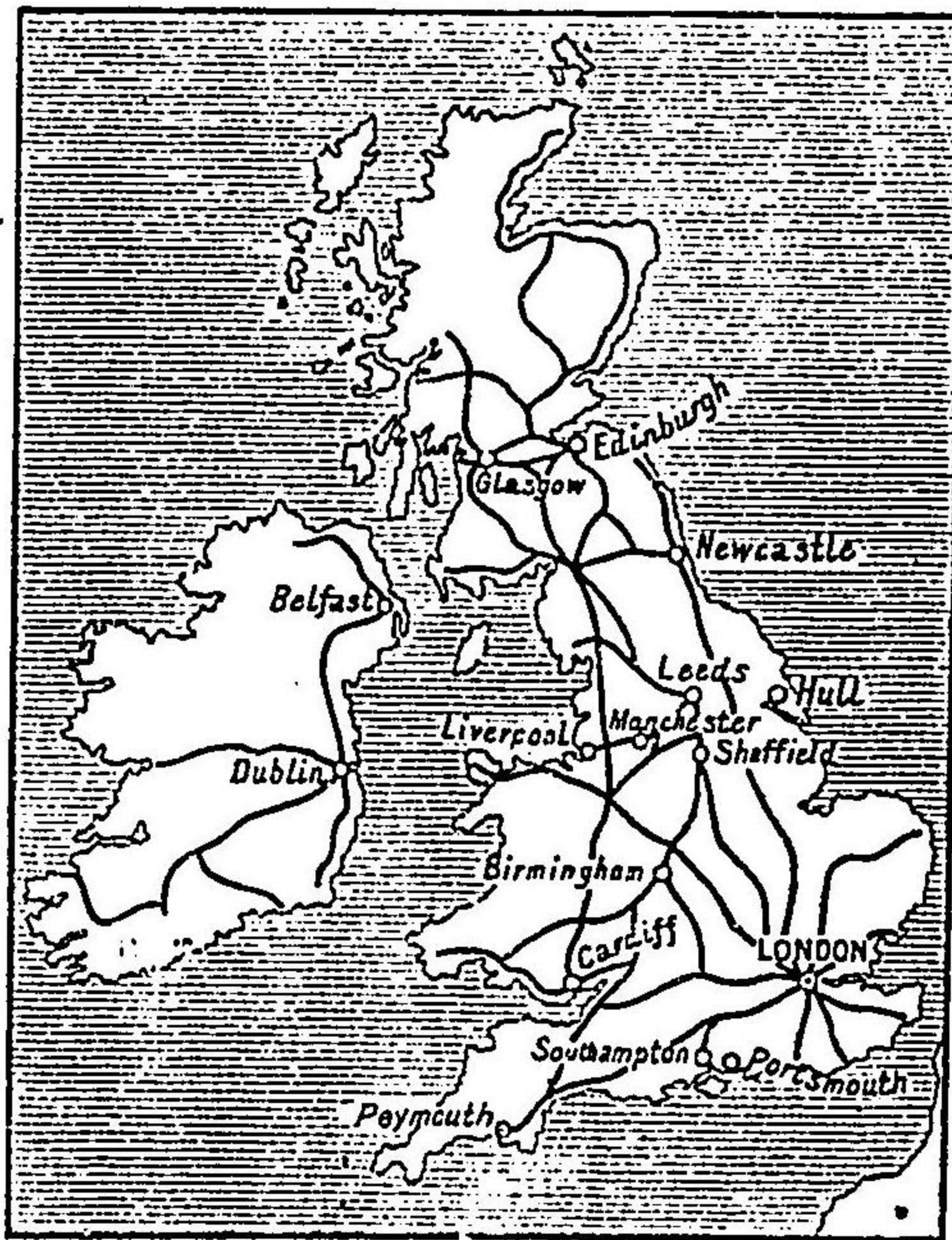
ランド・ロシアは、本洲以外に多くの屬領地を有す。

### 地方誌

#### イギリス ENGLAND

イギリスは、ヨーロッパ洲の北西、大西洋中にある島國にして、大ブリテン・アイルランドの二大島と、數百の島嶼より成り、GREAT BRITAIN IRELAND 大ブリテンアイルランド合衆王國と稱す。其の大陸との關係、恰も我が國の如し。

地勢 大ブリテン島は、邦制上スコットランド・イングランド・SCOTLAND ENGLAND ウェールズに分る。北部一帯の地はスコットランドにして、南東の大部はイングランド、西方の一部をウェールズとす。地勢はスコットランドよりウェールズに至るまで、北より西にかけて山地多く、南東イングランドの大部分は、平原をなせり。從ひ



北海に注ぐ。北部山地の海岸は険しけれども、東より南に至る沿岸には、**エジンバラ**、**ニューカッスル**、**ハル**、**ロンドン**、**サンプトン**、**ポーツマス**の良港あり。又西岸にも**グラスゴー**、**バプールの**良港あり。アイルランドは、海岸に沿ふて山脈連れども、中部は平原にして沼澤多し。**シンノン**河は其の水

て北部地方の河流は、何れも其の流れ急なれども、南部にあるものは長大にして流れ緩かなり。**ダイン**、**ハンバー**、**テムズ**、**セイバーン**の四大河は、平野の間を流るゝ國內の大河にして、セイバーンは西流してアイルリシ海に入り、其の他は何れも東流して

を集めて大西洋に入る。東岸に**ベルフ**、**スト**、**ダブリン**、**ゴーク**の良港あり。

氣候 海洋的氣候なれば、概ね溫和なれども、**メキシコ**灣流に洗はるゝ西岸地方は、殊に暖かにして且つ雨多し。又全國に亘りて霧多し。ロンドンの如きは年内の快晴十二日を超えずといふ。

産業 此の國は世界第一の工業國にして、其の大富源は、鑛産にあり。なかんづく製造工業の原料たる**石炭**、**鐵**、**石灰石**は八大炭田地方より殆んど無限に供給せらる。工業中最も盛大なるは、綿紡績、綿織物業にして、製鐵業、金屬工業之れに次ぐ。鐵は其の原料を自國に産すれども、棉花は主に合衆國、インドより輸入す。毛織物の製造業また盛んなり。綿毛織物の産額は實に全輸出額の過半を占む。造船業の盛大なること、

英國の工業の大富源は、石炭、鐵、石灰石にあり。

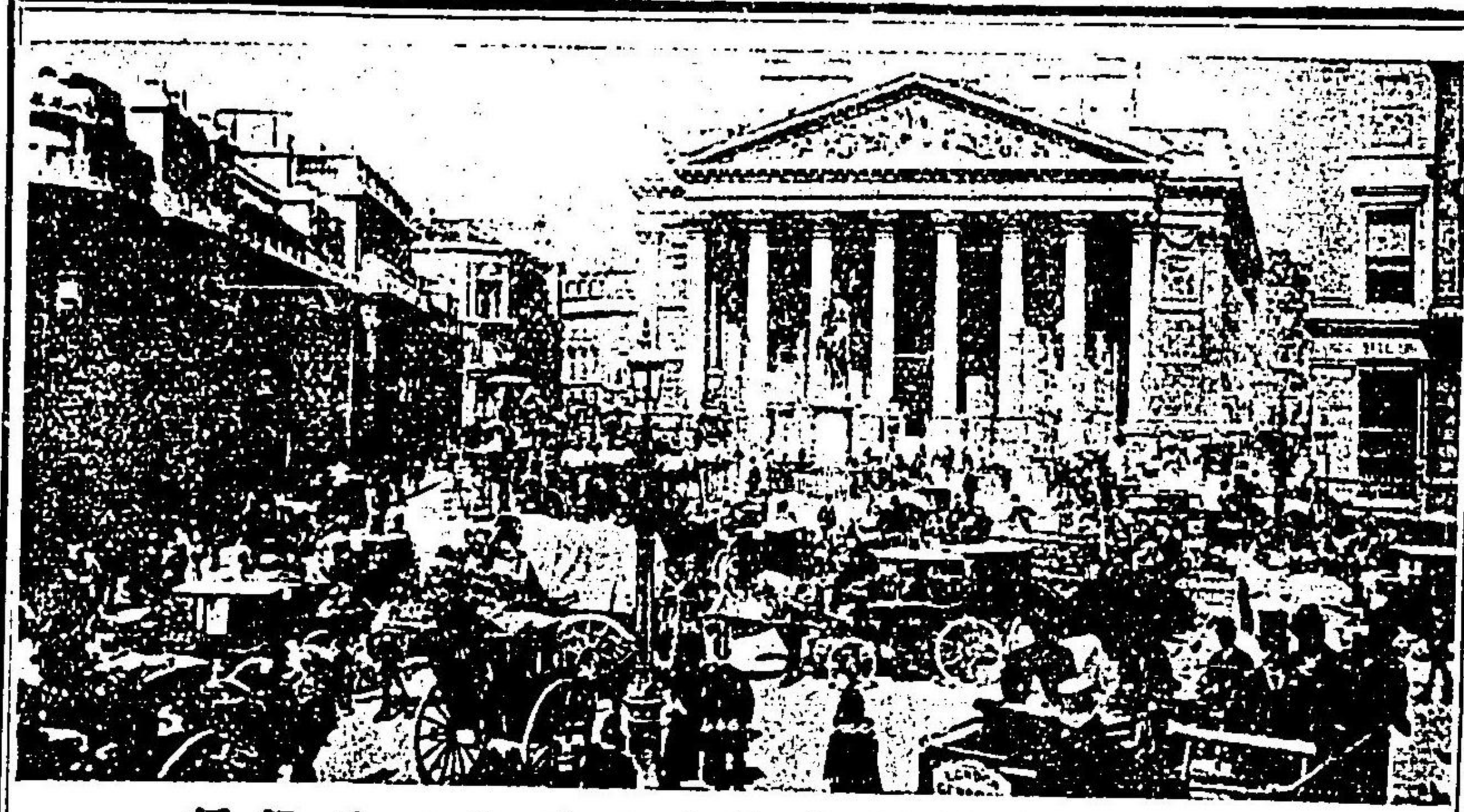
亦世界に冠たり。帝國の軍艦は、英國造船所の製造にかゝるもの多し。農業は第二位にあり、農民の数は商工業者より少く、多額の食料品を外國より輸入す。大ブリテン南東の平野には、小麥、大麥を産し、南西の山地にはオート麥を産し、アイerlandには、馬鈴薯の産夥し。スコットランドには森林あれども、材木の輸入また夥し。畜産はスコットランド・アイerlandに多く行はれ、牛、羊、馬、豚の牧場多く、水産は東海岸殊に盛んにして、主に鱈、鯡等を漁す。

都會 首府ロンドンは、テムス河の下流に跨りて、平野の中心に位す。河口を距ること六十哩なれども、満潮の時は水深三十尺に達するを以て、大洋通ひの大汽船と雖とも自由に上下するを得べし。人口は郊外を合し、約六百七十萬あり。市の面積は今なほ年々四方に廣がり、附近の村落小市を併



此のタワーブリッジはテムス河の橋に架し舟の行はしめるに二百尺の橋の中より開く

呑す。市は實に世界第一の大都たるのみならず、又世界海港の首位を占め、世界航通の大線路は盡く此に集まる。我が日本郵船會社の歐洲航海船は、二週間毎に一回横濱を解纜し、此の地に寄港す。市の東部テムス下流には兩岸に沿ふて大船渠多く、西部の河畔には、宮城を初めウエストミンスター寺、國會議事堂等あり。市の中央、テムスの北にあたる一區を單に



行銀ドンラグンイは左所引取は面正

シチーと稱し、イングランド銀行市廳 CITY  
セントポール寺等ありて、最も繁華の街衢とす。市内に我が帝國公使館・總領事館あり。在留民は附近を合せて百三十餘人に過ぎず。

グリニチ天文臺は本初子午線の起る所にして、現今はロンドン市内に入り。ロンドンの南西にあたるサンプトンは世界各港より來る汽船の發着所なり。サンプトンの南東にあたるポーツマス、其の西方に位する**フライマス**は、共にイギリス海峽に面し、海峽艦隊の根據地なり。



圖之布分田炭

ロンドン市の外、大ブリテン島のみにて、人口二十萬以上の都會十五あり。而して其の過半は何れも炭田地方に位す。北方の**クライド炭田**地方には、**グラスゴー**・**エジンバラ**等のは、

大都會の發達と炭田地方との關係に注意せよ

都會あり。**グラスゴー**はスコットランドの首府にして、**クライド**河に臨み、西海岸第一の良港なり。河の兩岸には大造船所ありて、大洋通ひの汽船を製造す。其の規模世界に冠たり。其他織物・晒染・印刷等の工業行はれ、人口七十三萬餘、ロンドンに次ぐ大都會なり。**エジンバラ**は**フォース**灣に臨み、印刷業盛大にして、有名なる大學あり。

クライド炭田の南、東海岸に近き**ダラム・ノースアムバラ** DURHAM-NORTHUMBERLAND



ド炭田地方には、ニールカスル・サンダーランドの都會ありて、造船業、鐵工業盛大なり。ニールカスルには有名なるアイムストロング會社あり。

ランカシャー炭田地方は、西海岸にありて、リバプール・マン

チェスターの大都會に、其の工業の原料を供給す。當地方は

綿織物業の中心地にして、マンチェスターは、棉花の首府と稱

せられ、人口五十四萬餘あり。近來此の地より新運河を開き、

リバプールと連絡せしを以て、貨物の運輸愈、便利となれり。

リバプールはメルシー河に臨めるマンチェスターの輸出入

港にして、「棉花の港」と稱せられ、人口六十八萬餘あり。當國第

二の貿易港なり。

ランカシャーの東に位するヨークシャーの炭田地方は、

其の南にあるスタフォードシャーの炭田地方と共に、トレン

TFORDSHIRE

昨年(千九百二十年)の輸出物總額七億七千九百萬圓を以て我が國の全輸出總額に比し、倍にほかに倍するあり。工業の生活の實に五百萬人あり

ント河の流域に屬し、英國毛織物業の中心地たるリーヅ、ブ  
ラッドフォード、刃物の製造盛んなるレスター、大小一切の金屬  
ADFORD LEICESTER  
器具の製造を以て名高きバIRMINGHAM  
irminghamガムあり。シフィールドの  
SHEFFIELD  
鐵工業亦盛んなり。トレントの下流ハンパー河に臨める  
ハルは、英國第三の貿易港なり。

サウスウエールスの炭田地方にも、亦鐵工業盛んに行はる。  
其の南のガヂフ港より輸出する石炭の産額は、世界第一と  
CARDIFF  
稱せらる。

アイルランドの首府ダブリンは、東海岸に位して、リバプー  
ルと相對し、ホイスキー・黒ビールの醸造盛んなり。北方のベル  
フーストは、本島第一の都會にして、人口三十四萬餘、麻布の製  
造盛んにして、ベルフーストリンネルの名世界に著はる。

交通 道路最もよく開けて、都會と村落、都會と港との間を

連絡し、國內運輸の便を助く。鐵道は延長約二萬二千哩に達し、ロンドン・マンチェスター・グラスゴー・ダブリン等其の中心點に當る。郵便・電信・電話亦全國に普及す。運河は大ブリテン・アイルランドの主要河川を連絡して、東西兩岸の諸港に通じ、海運はロンドン・リバプール・ハル等を中心として、世界各國の要港と連絡す。海底電線は歐洲大陸諸國及び北米合衆國に通す。

**商業** 世界第一の商業國にして、其の最も盛んなるは、交通機關の完備せる大都會にあり。且つ此等の諸市は、多くは良港なるのみならず、本國の位置、南東は歐洲諸國に面し、南西は大西洋を隔て、南北米洲に對するを以て、四隣に多くの好市場あり、又各大洲には多くの屬地を有するを以て、現今世界通商貿易の大半は、英國旗の下に行はる。對手國は合衆

國・フランス・ドイツ・ネーデルラント・ベルギー・ロシア等を主とす。輸出品は綿毛織物、石炭、鐵類、機械、船艦等にして、輸入品は食料品、穀類、肉類、原料品、棉花、羊毛等、材木、砂糖等なり。我が國へは綿絲、金巾、繻子、更紗、羅紗、鐵類等を輸出し、麥稈、眞田羽、二重絹手巾、地氈、銅等を輸入す。

**住民** 住民は概ねチウトン族にして、ウェールズ・スコットランドの北部及びアイルランドにはケルト族あり。人口の最も密なるは、大都會附近とす。人口十萬以上の都會三十九、内二十萬以上のもの十七あり。

屬地は世界到る所に散在し、移民の數毎年十七萬餘に達す。言語はいはゆる英語にして、全世界中商用語として最も廣く行はる。

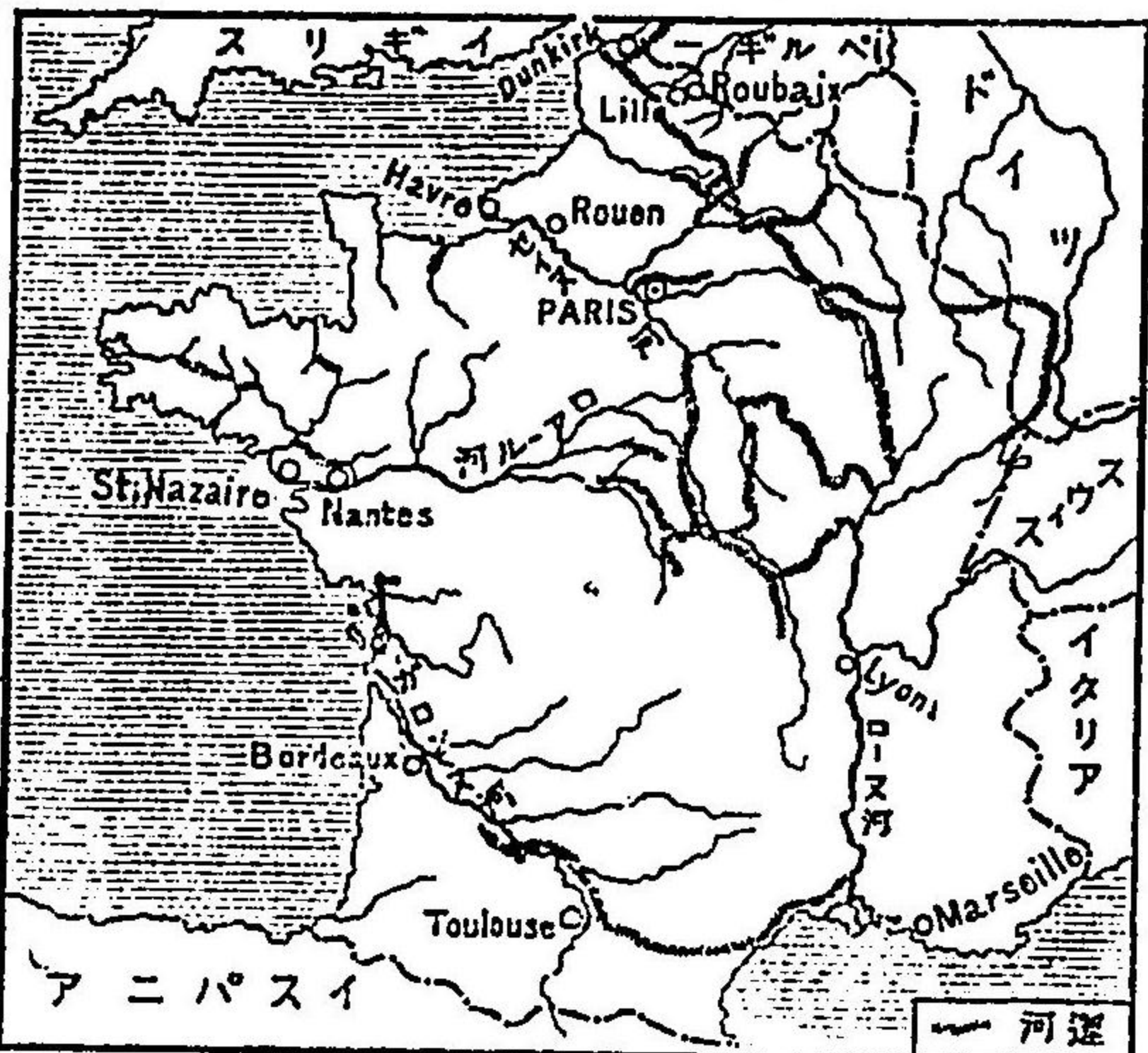
**政治** 政體は立憲君主制にして、國會は上下兩院より成る。

當國は世に政  
治立憲は  
治の始に  
は五百年  
十のけな  
も設けら  
るに

兵備は陸軍に常備兵二十二萬を有す。海軍は世界第一にし  
て戦艦四十九隻巡洋艦百四十七隻あり、水雷艇を合すれ  
ば約四百隻あり。之れを九艦隊に編成し、世界海王たるの實  
を示す。其の支那艦隊は香港を根據地とし、我が帝國を除け  
ば、東亞に於て最も優勢なり。教育は普通教育は政府監督  
の下に漸く完備せんとし、大學校はケンブリヂ・オクスフォード  
を主とし十三あり。又イトン・ハロー等有名なる中學校あり。  
宗教は主に新教行はれ、アイルランドには舊教行はる。

### フランス FRANCE

フランスは、ヨーロッパの西部に位して、大西洋と地中海と  
に瀕し、海峡を隔て、英國と相對す。ナポレオンの生地とし  
て名高きコルシカ島亦佛國に屬す。



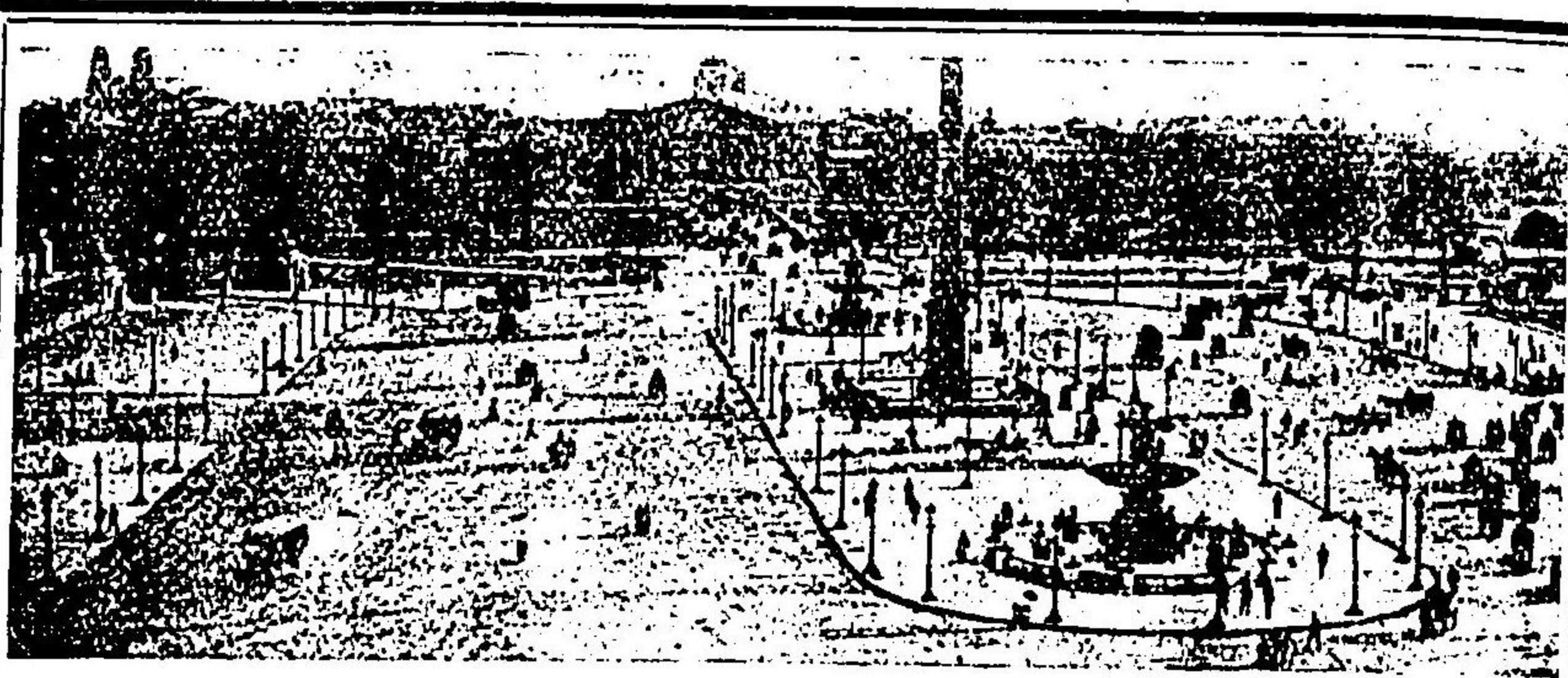
地勢 南東部は山地多く、アルプ山脈・ユラ山脈は東境を限  
り、ピレネー山脈は南境に亘る。セベンヌ山脈は、國の中央よ  
り、稍東に偏して北東の方向に走り、それより地勢は北西に  
向うて傾斜し、歐洲大平原の一部をなす。セベンヌ山脈は、國

中諸川の分水界をなし、ロワール河は其  
の東アルプ山脈との間を南流し、河口  
に三角洲をなして地中海に入り、ガロ  
ンヌ・ロアール・セイヌの三河は、西より  
北に亘れる大平野を北西に流れ、セイ  
ヌはイギリス海峡に、他の二河は大西  
洋に注ぐ。以上四大河の間はみな運河  
を通せり。海岸は概ね砂濱にして、マル  
セイユ・ダンケルク二港の外は、ルアー

佛國は美術に長じて、國民は藝術に巧みなる。精巧なる美術的製作物を其の特長とする。

ブルルアン・ナント・ボルドー等何れも河港なり。氣候 國中大抵溫和にして、地中海沿岸は殊に暖かに、東部の山地は、寒冷にして寒暑の差甚だし。雨は四時多けれども東部は少なし。

産業 最も盛大なるは農業にして、耕地は全國の三分二を占め、主に小麥・オート麥・馬鈴薯・甜菜等を耕作す。煙草は其の栽培・製造・販賣共に政府の專賣に屬し、其の産額を以て歳入の一部となす。葡萄の産額は世界に冠たり。畜産は牛を主とし、羊之れに次ぎ、製革業は當國の一大工業なり。水産業また盛んにして、世界漁業國中の高位を占む。鱈・牡蠣の産多く、ビスカヤ灣の養蠔業殊に盛んなり。鑛産は石炭・鐵の産額多けれども、なほ不足にして隣國より輸入す。鹽はベルギーの國境及び西南兩岸の鹽澤より多く産出す。



ム望を院臨衆りよ通大トルコンコ府ーリマ  
ゆ見基塔圓のンオレボナき高に方後の院臨衆

當國第一の工業は織物業にして、殊に絹織物は歐洲に冠たり。綿織物・毛織物の産額また夥しく、其の製造は製鐵業と共に石炭を産する北東地方に最も盛んなり。葡萄酒の醸造は世界第一にして、多くシャンペーン・赤・白葡萄酒を輸出す。

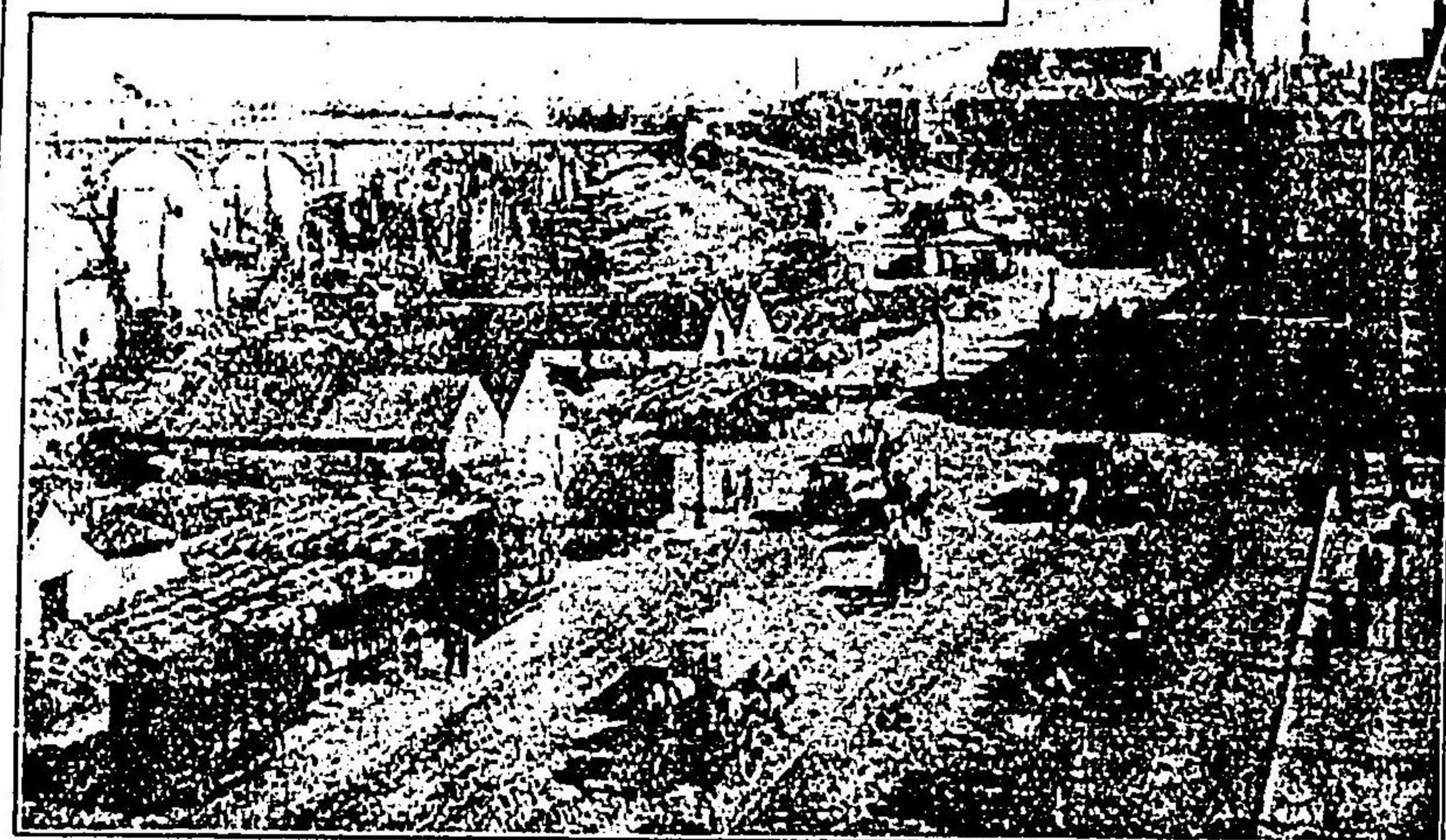
都會 首府パリは、セイヌ河に跨り、人口二百六十六萬ありて、國中政治・商業の中心たり。鐵道運河は多く此の地に集中し、沿海諸港との連絡を通ず。市街清潔にして風俗最も華美、夙に「世界流行の中心」となり、各種の美術品・寶玉類を出す。又世界の遊園と稱せられ、外國人の來遊するもの多きこと、他に其の比を見ず。帝

織物業に  
關係する  
もの百萬  
人あり

國公使館ありて在留民五十餘人あり。パリ附近には名所多く、有名なるベルサイユの宮殿は、其の南西に位し、建築の壯麗歐洲第一と稱せらる。又パリ・ベルサイユの間にある**ヴェルサイユ**は、有名なる陶器の産地なり。**アイブル**は、セイヌ河口に位し、國內第二の貿易港にして、北部の工業地に供給すべき原料品(石炭・棉花)及び食料品を輸入し、其の製造品を輸出す。造船業・製糖・製鐵・煙草製造業盛んなり。パリ・アイブルの間にある**ルアン**は、綿織物の製造國內第一と稱せらる。ベルギー國境附近の**リール**・**ルベ**等の諸市も、亦綿毛織物業の中心地にして、リンネルもまた主に此の地方より出す。

**リヨン**は、ローヌ河とソーヌ河との會合點に位し、國內第二の都會にして、人口四十五萬あり。絹織物の中心地にして世界大工業地の一なり。原料は東洋諸國・イタリヤ等より、マル

ガロンヌ河のボルドー



セイユを経て輸入す。帝國領事館あり。**マルセイユ**は、地中海に臨める國內第一の貿易港にして、人口四十九萬餘あり。リヨンの織物、其の他の製造品を輸出し、小麥・種子油・生絲・棉花・羊毛・獸皮等を輸入す。此の地又東洋往復旅客の發着點なり。

**ボルドー**は、ガロンヌ河口に臨み、葡萄栽培地區に位し、ボルドー葡萄酒の醸造・輸出



最も盛んなり。砂糖・陶器の製造亦行はる。ツールーズはガ  
ロンヌ河の上流に臨み、運河を以て地中海に通じ、商業上の  
要地とす。

ナントは、貿易盛んなれども、ロアール河床の埋まれると共に、  
其の繁盛は漸く河口のセントナゼールSANT NAZAIREに移れり。

交通 本國の河川は、概ね源を東部の山地に發し、且つ運河  
其の間を連絡するが故に、内地と海岸との交通最も便にし  
て、國境を越えてベルギー・ドイツに舟行すべし。又北海・大西  
洋及び地中海は、國の三面を洗ひ、外國との交通に多大の便  
益を與ふ。鐵道はパリを中心として、全國の都會及び港に  
達す。郵便・電信・電話亦よく全國に通ず。

商業 外國貿易は、主として英國・ベルギー・合衆國・イスパニ  
ア・ドイツの間に行はれ、絹織物・毛織物・綿織物及び葡萄酒等

我が國は  
約四千七  
百萬の對  
人口約五  
十萬人を  
増加す

を輸出し、石炭・羊毛・生絲・棉花・葡萄等を輸入す。我が國へは縮  
緬・吳呂・電線等を輸出し、生絲・羽二重・屑絲・絹手巾等を輸入す。  
住民 住民はブリタニー半島にケルト族、ピレネー山中に  
はバスク族Basqueあるの外は、概ねケルト族・チュートン族・イタリヤ  
族等の混種とす。人口はパリ市・ベルギー國境・マルセイユ附  
近最も密なり。人口十萬以上の都會十五、内二十萬以上のも  
の五あり。此の國は約三千九百萬の人口に對して、既往十年  
間(千九百一)の毎年平均増加數、僅に六萬五千にあたる。之れ  
出産の割合少なきによる。言語はフランス語にして、歐洲上  
流社會の交際語として廣く行はる。  
政治 政體は共和制にして、代議・元老の兩院は立法權を有  
し、兩院の合同せる國民議會にて大統領を撰擧し、内閣大臣  
と共に行政權を行はしむ。兵備は陸軍に常備兵五十三萬

餘ありて、國境に堅固なる城塞を設くること百餘に及ぶ。海軍は世界第二位にして、北海・地中海の二艦隊を主とし、其の他大平洋・東洋艦隊等あり。教育は普通教育よく普及し、高等教育も国立の大學校専門學校等あり。宗教は殆んど舊教のみ行はる。

### ベルギー BELGIUM

ベルギーは、フランスの北方、北海に面する歐洲の小國にして、地勢は南東にアルデンヌARDENNES高原あれども、大部は歐洲大平原の一部に屬し、地勢平坦にして、マースMAAS・シヘルドSCHELDの二河之れを貫流す。シヘルド河は舟利最も大にして、其の沿岸にアンペルスANTWERP・ガレンBRUGESあり。海岸は砂濱にして、一の良港もなし。土地海面より低ければ、堤防を築きて海水の浸入を防ぎ、運河を堀り

ベルギーも製造工業を以て工業の基礎とす

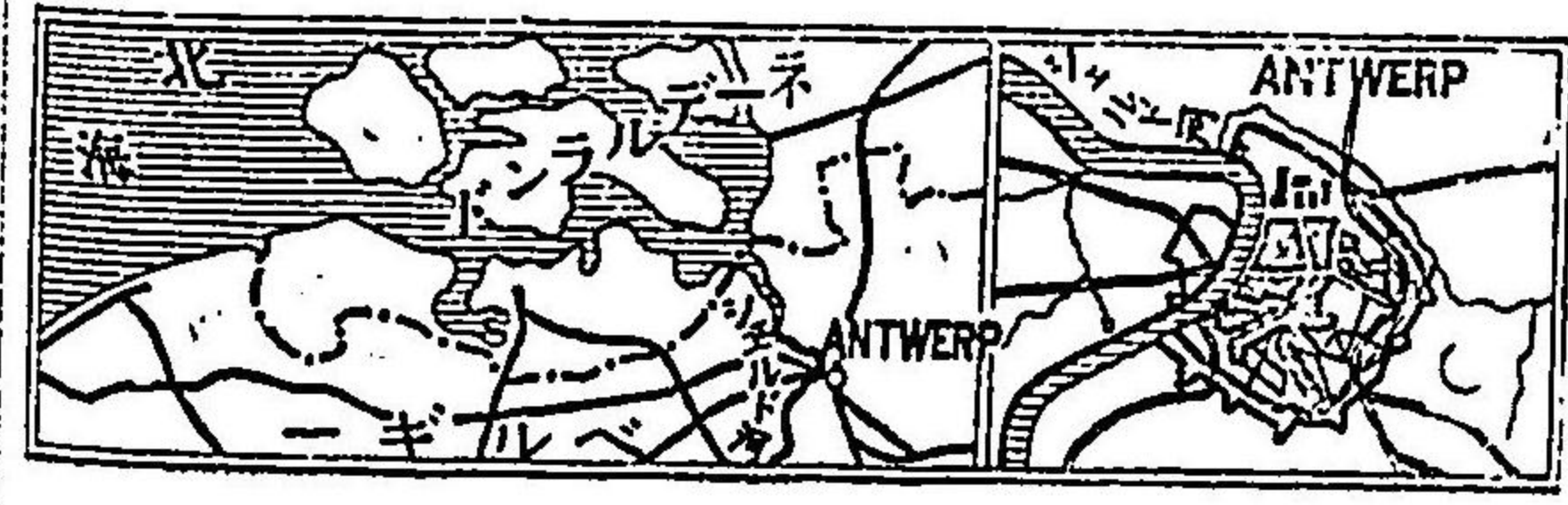
て疏水す。海岸線の延長僅かに十七里に過ぎず。氣候は大抵溫暖なれども、東部は乾燥して冬寒強く、西部は濕潤にして雨霧多し。

産業 産業は鑛業・製造業を第一とし、農業は第二位にあり。其の鐵・石炭の原料に富めると、人口の密なると、職工の熟練なると、資本の豊かなるとにより、歐洲の諸國中、人口に比して工業品の産出多きこと、當國の右に出づるものなし。製造業の最も盛んなるは金屬工業にして、綿織物・リンネル・硝子・機械類等の製造之に次ぐ。鑛産は鐵・石炭の外、豊富なる亞鉛・鎳・大理石・石盤石等の石山ありて、盛んに建築石材を出す。農産は地味肥沃なれば、穀類・大麻・亞麻・甜菜の産多けれども、外國より多く小麥を輸入す。養禽業・牧畜業亦盛んなり。畜産は馬を主とし、馬肉は國人の多く食する所なり。南東部の

高原には、森林多けれども、建築の用材足らずして、亦之れを他國に仰ぐ。

都會 首府ブルセルは、國の中央に位する鐵道の集點にして、又運河を通ず。人口は郊外を合せて五十六萬あり。絨氈、レースの製造盛んにして、殊に絨氈は精巧を以て世界に鳴る。帝國公使館あり。ワテロロの古戰場は其の南方にあり。アンベルスはブルセルの北方シルド下流に臨み、國內第一の良港なり、貿易盛大にして、大陸のリバプールと稱せらる。外國貿易の九割は此の港に於て行はるゝのみならず、フランス、スイス、ドイツへの通過貿易亦盛んなり。綿布、レース、絹布、絨氈、アルコール及び砂糖の製造盛んにして、

アンペル河は二十里と約するに五里右岸に長さは一里弱あり船場あり大船が横付す此



ス ル ベ ッ ア

造船業亦行はる。帝國領事館あり、我が日本郵船會社歐洲線は此の地を終點とす。ガンはシルド河に臨み、運河によりて、外海に通ず。國內第一の工業地にして、綿布、毛織物、リンネル等を産す。リエージュはマース河に臨み、東部鑛産地の中心に位す。ベルギーのバミミンガムと稱せられ、銃器、機械類の製造盛んなり。

交通 シルド・マースの二河は、フランスまで舟運の便あり。運河の開通せるもの亦多し。鐵道は國內の都會を連絡して、更に隣國に及び、我が九州に類する小國にして、其の延長約三千哩に及ぶ。海運はアンベルスより、歐米、亞、濠、四大洲の諸港に通ずる航路を有す。

商業 外國貿易は、歐洲近隣諸國の間に行はれ、絲類、石炭、織物、機械類、硝子、砂糖等を輸出し、穀類、織物原料、樹脂、材木、化學



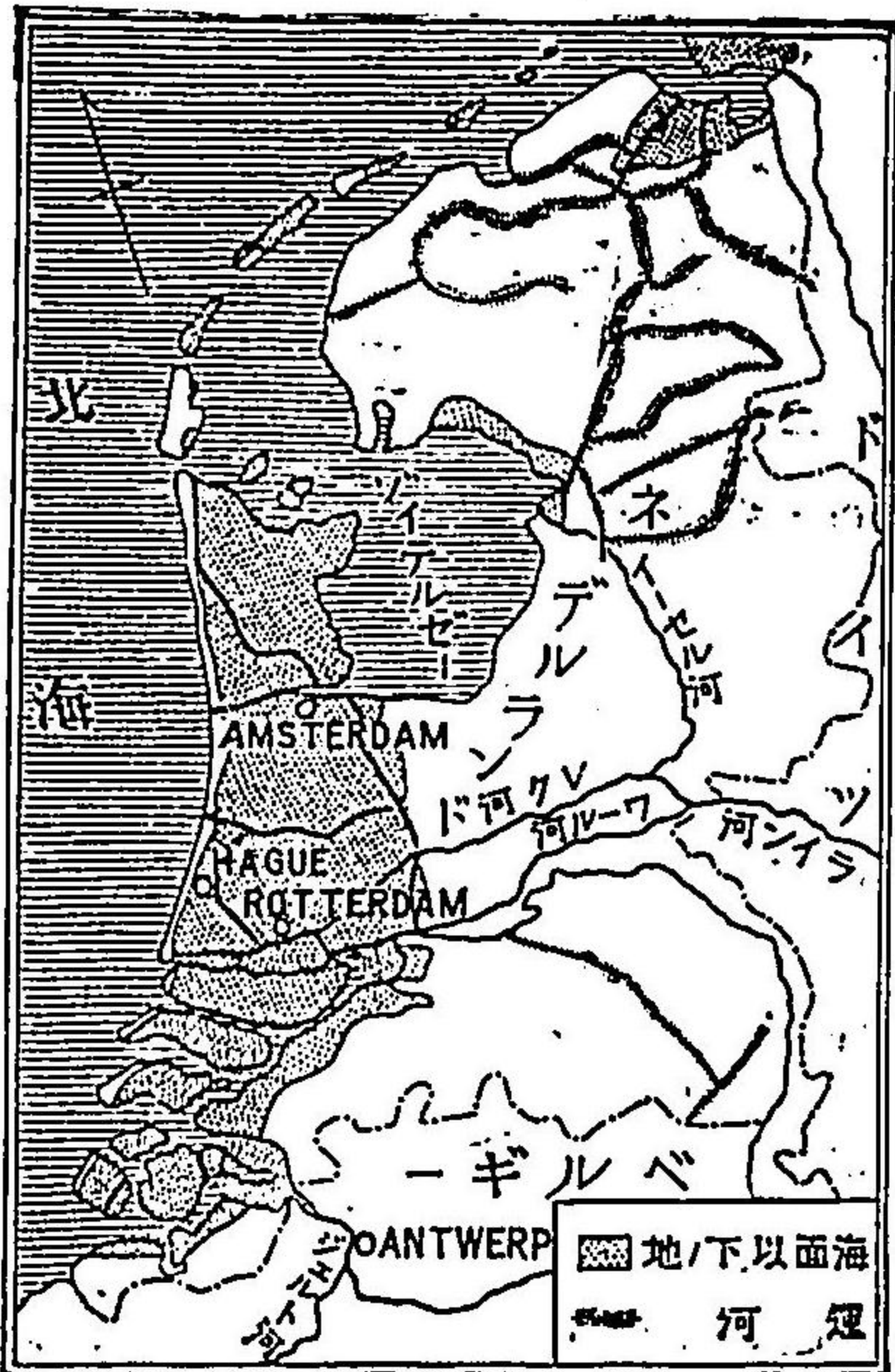
品等を輸入す、我が國へは鐵類、硝子等を輸出し、魚油を輸入す。

**住民** 住民は概ねチウトン族にして、特有のフレミシ語あれども、フランス語も行はる。人口の稠密なることは、歐洲第一とす。人口十萬以上の都會五あり。政體は立憲君主制にして、上下兩院の立法議會あり。教育は普通専門共に盛んにして、四大學あり、實業教育殊に盛んなり。宗教は舊教行はる。

### ネーデルランド NETHERLAND

ネーデルランドは、ドイツ・ベルギーの間に位し、北西の二方は北海に瀕す。

**地勢** 歐洲大平原の一部を占め、低平にして沼澤多く、全面



積の約四割は海面より低し。北にはゾイデルゼー(南海の義)深く灣入し、南はライン・マース兩河の下流域に屬す。海岸は出入多けれども、天然の良港なく、概ね低平なる砂濱より成る。砂濱には海水の浸蝕を防ぐが爲

め、海に沿ひて大堤防を築けり。其の規模の宏大なること、高さ五六丈厚さ三百五十尺、延長六百餘里に及ぶ。最近の大工事は、ゾイデルゼーの入口に堤防を築き、廣き海面を變じて沃野となすにあり。又當國ほど風力を利用するの所なく、風車を以て排水の用に供し、又工業の原動力にも使用す。氣候は濕潤にして、快晴の日は年内僅かに數十日に過ぎず、

アムステルダムは通過貿易の大利を占む

北東部は冬寒強く、運河も爲めに氷結す。産業 農産物中の主要なるものは、甜菜の栽培を第一とし、又ライ麦・野菜の産額多く、野菜は英國に輸出す。されど農家第一の富源は牧牛にあり。従ひて牛酪・乾酪及び煉乳の産額夥し。牧羊亦盛んなり。水産は北海に鱈・鯡の漁利多く、又牡蠣の産額夥し。有名なるジン酒・煙草の製造業行はれ、又煉瓦類の製造盛んなり。都會 首府ハーグは、西海岸に位して、人口二十一萬あり。宮城及び中央政府の所在地なれども、商業は見るべきものなし。帝國公使館あり、デンマルクを兼管す。アムステルダムは、ハーグの北東にあり、南海に瀕す。國內第一の都會にして、北海運河により外洋と通じ、舟運極めてよろし。人口五十二萬あり。國內第一の工業地にして、殖民地より輸入する原料

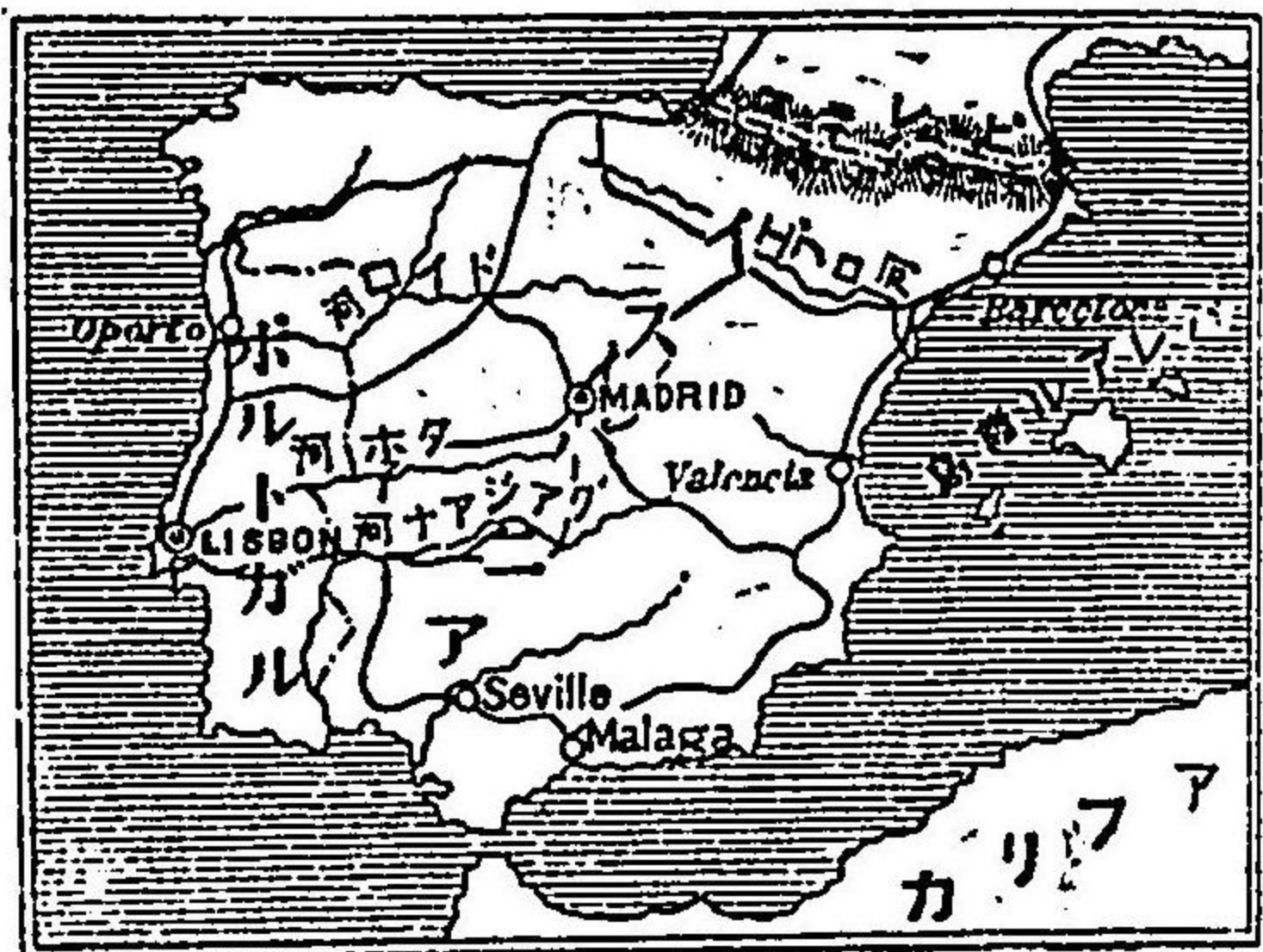
當國の主貿易は六に當り、母國に倍す。十の五は地産を以て、輸入に加工し、輸出に再加工し、輸出にあり

の製造市場なり。殊に金剛石の細工を以て有名なり。ロッテルダムはハーグの南東に位し、マース河口に臨む。外國貿易の中心地にして、總額の約八割は、此の地に行はる。交通 地勢低平にして、道路よく整ひ、鐵道は國內に四通して更に隣國に及ぶ。運河亦縦横に開通せられ、加ふるにライン河の下流は、數多の支流に分るゝを以て、水陸交通運輸の便最も大なり。商業 此の國は古來商業國にして、國內は開放せられ、自由貿易行はるゝを以て、外國貿易殊に盛大なり。取引先は近隣諸國・北米合衆國を主とす。牛酪・乾酪・肉類及び殖民地マライ群島の物産なるチョコレート・砂糖・珈琲・煙草・藍等を輸出し、穀類・鐵類・織物・木材・石炭等を輸入す。我が國へはマライ群島より砂糖・藍を輸出す。

住民 住民はチウトン族にして、人口は西岸地方最も密なり。人口十萬以上の都會四あり。政體は立憲君主制にして、國會は上下の兩院より成る。教育は普通専門共に普及し、四大學あり。宗教は新教行はる。當國は我が國と交ること最も久しく、慶長十四年より徳川時代を通じて今日に至り。其の間我が文明に貢献せしこと少なからず。

イスパニア及びポルトガル SPAIN AND PORTUGAL

イスパニア及びポルトガルは、ヨーロッパの南西隅に突出するイベリア半島に位し、四方殆んど全く海に瀕し、北東の一部のみピレネー山脈を以てフランスに境す。其の南端はアフリカ洲と相對して、ジブラルタルの海峡をなす。地勢 ピレネー山脈は、フランスとの境に天然の障壁をな



し、其の間の交通最も不便なり。國內には數條の山脈相連りて其の間に高原を抱き、諸川の分水界をなす。地勢は概ね南西に傾くを以て、エブロー河東流して地中海に入るの外、ドイロタホ・グアジアナの三河は、何れも南西に流れて大西洋に注ぐ。諸川は概ね其の流れ急にして、沿岸平地少なく、下流の外舟運の便なし。ドイロ河口にオポルト、タホ河口にリスボン、其の上流の流域にマドリドあり。海岸は平直にして出入極めて少なく、南西岸の外は險崖多し。地中海岸にはバルセロナ・バレンシアの都會あり。氣候 山脈海岸に迫るを以て、中央高原は雨少なく、又寒暑の差甚だし。南部はアフリカの熱風をうけて暑氣強く、且つ

イスパニアの富源は農産にあり

雨多し。又北及び西の海岸は、メキシコ灣流に洗はるゝを以て、温かにして雨多し、

産業 農業は諸川の流域に盛んにして、イスパニアの如きは國民の過半之に従事し、生産地は全面積の八割を占む。灌溉工事は世界中規模最も廣大なるものゝ一にして、エブコ流域及び地中海の沿岸は、之が爲めに水利の便よろしく、土地豊肥なり。農産は葡萄酒を第一の輸出品とし、葡萄、オレンジ、レモン等の果實の産出亦多し。オリーブ、オリーブ油は、其の産額世界に冠たり。林産中コルクはイスパニア、ポルトガルを本場とす。畜産は羊、山羊、牛、豚等にして、殊に羊は乾燥なる中央高原に産し、其の産額人口に比して歐洲第一に居り、メリノ羊の名は世界に高し。鑛産中鐵は北岸の山地より多量に採掘すれども、多くは原料のまゝ之を他國に

輸出す。南部の銅、水銀の産額世界に冠たり。銀、鉛も亦多額の産出あり。工業は盛大ならず。製造業の中心地バルセロナ附近は、織物業盛んにして、北部の産鐵地方には、製鐵業行はれ、機械の製造亦盛んなり。

ポルトガルの産業は農産、漁業を最とし、葡萄酒は第一の輸出品にして、總額の三割以上を占め、コルク、鱈の産之に次ぐ。リスボン、オポルトの紡績、綿織業も頗る發達せり。

都會 イスパニアの首府マドリドは、中央高原に位し、タホ河の支流に臨む、内國商業の中心地にして、氣候最も不長なり。人口五十一萬餘あり。帝國公使館ありて、ポルトガルを兼轄す。地中海岸のバルセロナは、國內第一の良港にして、附近に石炭を産し、商工業の中心地なり。人口五十一萬あり。同海岸のバレンシアは國中絹織業の中心地とす。果實の輸

出多く、オレンヂの産殊に名あり。**マラガ**も同海岸にありて商況バルセロナに次ぐ。葡萄酒乾葡萄等を輸出し、「マラガ」葡萄酒の名世に高し、**セビリヤ**はSEVILLEグアダルキビル河の中流に臨める都會にして、附近の平野より多く果實を産す。

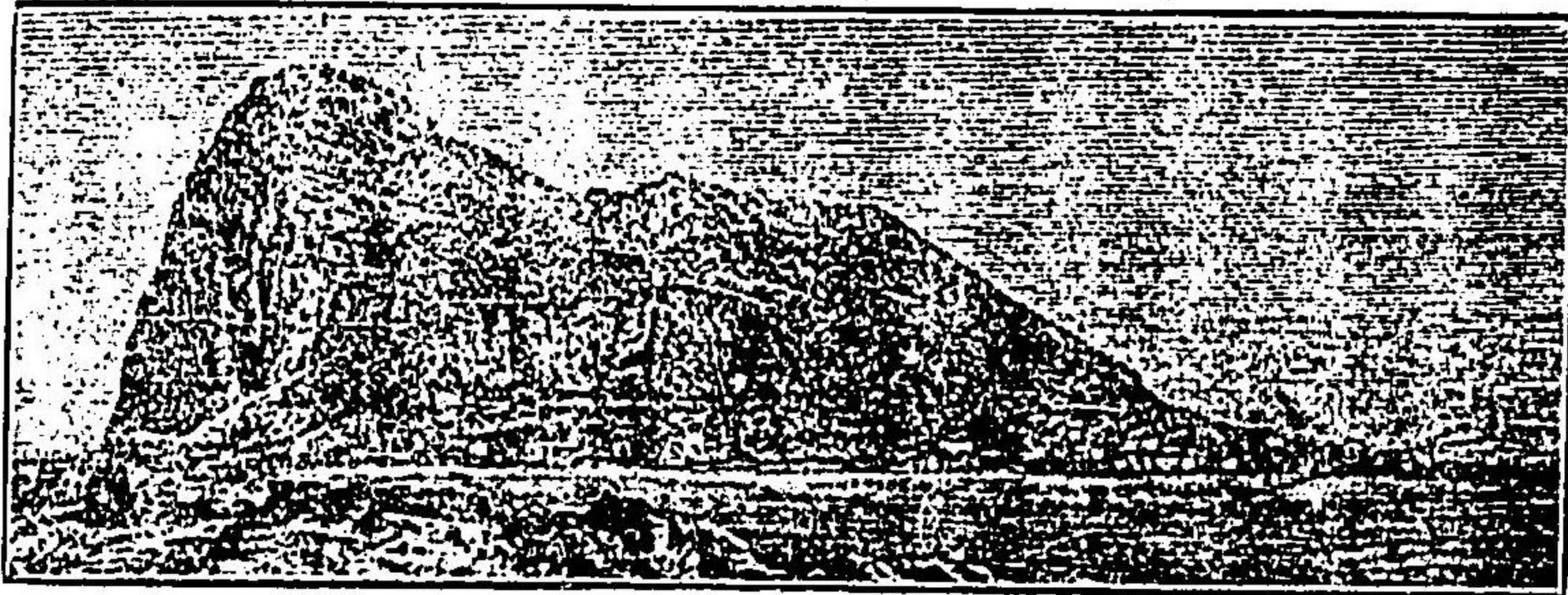
ポルトガルの首府リスボンは、タホ河口に位し、河口は開きて天然の良港をなす。商業盛んにして葡萄酒の輸出夥し。人口三十五萬餘あり。北方オポルトは、ドイロ河口に臨み葡萄酒を輸出す。ポルト酒の名高し。

交通 山脈處々に連るを以て道路宜しからず。ピレネー山脈は、フランスとの交通を妨げ、鐵道は僅かに東西の兩岸に沿ふて連絡す。其他の鐵道はマドリードを中心として海岸の諸市に達するものと、ポルトガルの海岸に通ずるのみ。河流も急流多く舟運の便少なければ、運輸は概ね海運による。

商業 兩國は曾て歐洲第一等の富強國にして、アジア・アフリカ・アメリカに多くの附屬地を有し、其の貿易盛大にして、我が國に始めて鐵砲と天主教を傳へたるもポルトガル人なりしが、現今は兩國共に國勢振はず。

イスパニアの取引先は、主にイギリス・フランス等にして、葡萄酒・礦物・果實等を輸出し、機械・石炭等を輸入す。ポルトガルは主にイギリス・北米合衆國・ブラジル等と貿易す。輸出品は葡萄酒・コルク・綿布・銅等にして、輸入品の主なるものは小麦・棉花・石炭等なり。

住民 兩國の住民は、共にイタリア族ケルト族の混種にして、ピレネーの山地にはバスク族BASQUEあり。人口は兩國共に稀疎にして、人口十萬以上の都會はイスパニアに六、ポルトガルに二あるのみ。近來兩國より嘗て其の領土たりし南米諸國



地中海第一の要地にして砲臺及び港は年々修築せられ内港には大船が出入りし、地中海及び西の諸港と結ぶ電線あり、兵備千五百人あり

に移住するもの益増加す。

政治 政體は二國共に立憲君主制にして、各上下兩院より成れる立法議會を有す。教育は普通教育最も振はずして、無教育者は二國共に八割に近し。スペインに九大學、ポルトガルに一大學あれども盛んならず。宗教は二國共に舊教を奉ず。

英領ジブラルタル イスパニアの南端に位

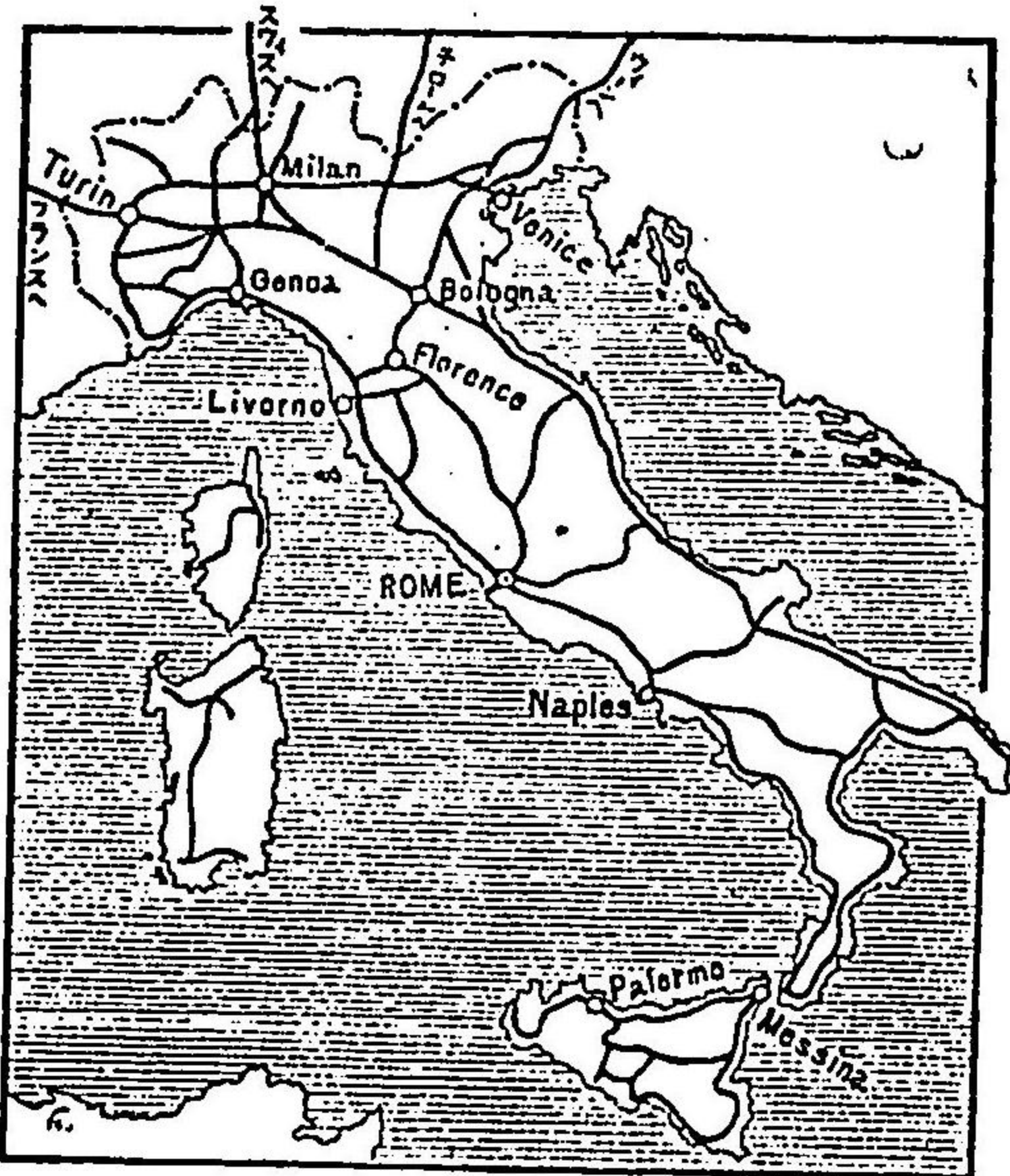
する一小半島にして、ジブラルタル海峡に面し、地中海の門口を扼す。堅牢なる砲臺ありて、守備兵を置く。地中海艦隊根據地の一にして又石炭貯蓄所なり。



### イタリア ITALY

イタリアはヨーロッパの南方に突出するイタリア半島に位し、三方海に面し、サルヂニア、シチリアの二島之に屬す。

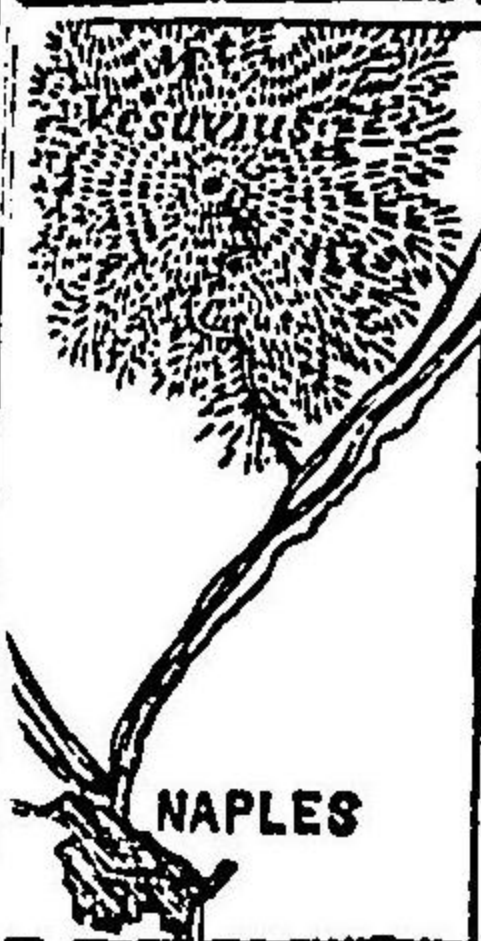
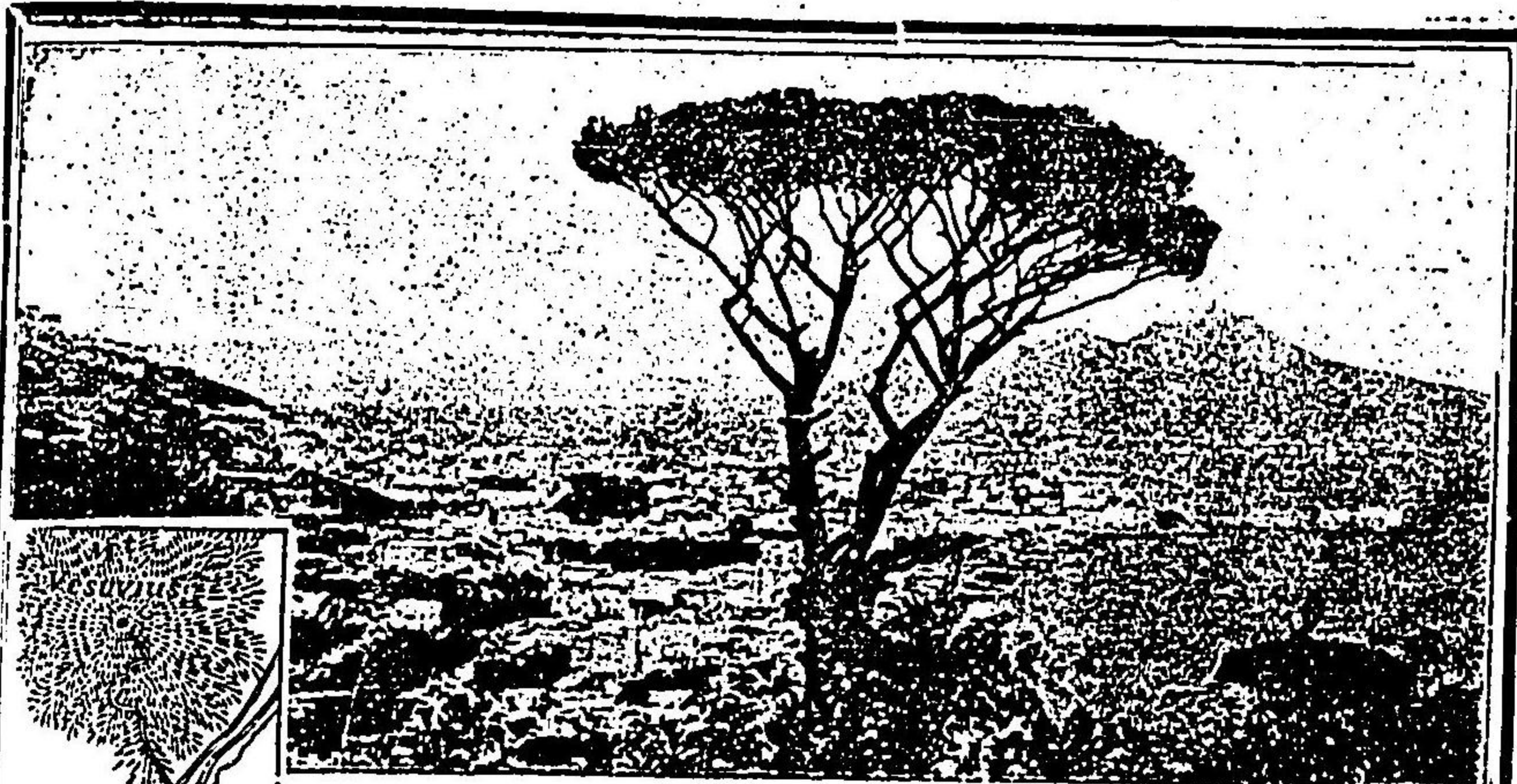
地勢 西より北にかけてアルプの連嶺國境を限り、アペニン山脈西境の南端より起り、國の中央を東に偏して南北に走り、其の脈シチリア島に連る。國內低地少なく、たゞポー河の流域のみは沃野遠く開けて、ロンバルヂアの大平原をなす。ポー河は國內第一の大河にして、舟運は河口よりトリノに達し、沿岸地に人口十萬以



上の都會四あり。其の他の諸河は、概ね流れ急にして、たゞ  
 アルノ河のフロレンチアまで、チベル河のローマを経て中  
 流まで舟楫の便あるのみ。國內火山多く、ベスビオ・エトナ  
 ストロンボリは、其の有名なるものにして、從ひて地震屢起  
 る。海岸は嶮崖多く、北方のベネチア灣附近のみ砂泥連る。  
 アドリア海岸には、ベネチア、地中海岸には、ジェノバ・バリボルノ  
 ナポリ・メシナ・パレルモの良港あり。  
 氣候 北部のロンバルチア平原は、山脈に圍るまゝを以て  
 雨少なく、寒暑の差烈しけれども、半島部は空氣清明、四時溫  
 和にして、歐洲人の最も愛する所たり。たゞ沿海地方にマラ  
 リヤの流行するを欠點とす。  
 産業 國內農工業の發達せるは、北部を最とす。北部のロン  
 バルチア平原は、イタリアの大富源にして、最も農産に富み

イタリアの主要  
 細物は栗  
 食物は栗  
 實にして栗  
 國內に栗  
 加多し

小麥・玉蜀黍・麻類等を産す。なかんづく米の産額は歐洲第一  
 とす。又葡萄・オリーブ・オレンジ・レモンの産多く、オリーブ油  
 は、輸出の重要商品なり。されど農産物の隨一は生絲にして、  
 輸出品中の首位を占め、其の産額歐洲にては第一位にして  
 世界に於ては帝國・支那に次げり。産地はロンバルチア平原  
 を主とし、ミラノ其の中心市場たり。鑛業中主要なるは、大  
 理石・硫黃にして、古來有名なるカララ大理石(ジェノバの南)は、  
 彫刻者の最も貴重する所なり。石炭は全く之れを缺き、鐵は  
 未だ採掘充分ならず。イタリア人は、北部諸國民に比すれば  
 獸肉を食すること少なく、最も魚類を嗜み、沿海漁民の數  
 八萬人あり。されどなほ外國より多く乾魚・罐詰類を輸入す。  
 地中海にはまた珊瑚・海綿を産す。工業は絹織物を主とし、  
 葡萄酒・オリーブ油・砂糖の製造盛んにして、又玻璃器・彫刻物



ベニス オーストリア及びナポリ市の望む

等を出す。

都會 首府ローマは、チベル河の下流に

跨りて、人口四十六萬あり。昔時はローマ

帝國の首府たりし地なれば、古代建築の

遺物頗る多く、其の博物館には有名なる

繪畫彫刻物を藏す。又舊教の大本山セント

ポール寺及び法王の宮殿バチカン

は世界の壯觀なり。帝國公使館あり。ナポ

リはナポリ灣に臨み、風色絶佳、氣候最も

よろしく、國內第一の都會にして、人口五

十六萬あり。南イタリアの中心市場

にして、絹布の製造盛んなり。フロ

レンチアは、アルノ河の上流に臨み、

FLORENCE

又絹布の製造盛んなり。半島西岸のリボルノは、地中海に面する良港にして、葡萄酒及びカララ大理石を輸出す。

ジエバはジエバ灣に臨み、國內第一の良港にして、北にロン

バルチアの農工業地を控へ、更に鐵道によりてスウイス、佛國

に通ずるを以て貿易盛大なり。スエズ運河の開通以來、外國

貿易の大半は此の港に行はる。トリノはポー河の上流に

臨み、絹布の製造行はれ、商況盛んなり。ミラノはロンバル

ヂアの中央に位し、國內第一の商工業地にして、又鐵道の心

中點にあたる。人口四十九萬、絹布製造の盛んなること、リヨ

ンに次く。又又物の製造盛んなり。ベネチアはベネチア灣

内百餘の島上に跨るを以て、水運の便頗る大なれども、往時

の盛況なし。パレルモはシチリア島内第一の都會にして

人口三十一萬あり。絹布・綿布の製造盛んにして、又多く葡萄



ザンパハ  
ノゴタル  
ドロンを  
ルをトイ  
テスドイ  
ス南に近  
ベツスに  
の港なり

酒・果實を輸出す。

**交通** 鐵道は、ロンバルチア平原に最もよく發達し、更に半島部に達す。又大隧道によりて、直にスウイス・フランス・ドイツに通じ、ジエノバ・ベネチア・ナポリ・メシナ等の海港と相俟ちて地中海の貿易を支配し、又歐洲より東洋諸國に往復する通路をなす。ジエノバ港はマルセイユ港の勁敵なり。

**商業** 外國貿易は、主にフランス・スイギリス・オーストリア・ホンガリア・ドイツ等の間に行はれ、輸出品の主なるものは、生絲・絹織物・葡萄酒・卵・硫黄・亞麻・大麻等にして、輸入品の主なるものは、石炭・棉花・穀類・機械等なり。我が國よりは生絲・屑絲等を輸入す。

**住民** 住民はイタリア族にして、人口はロンバルチア平原・フロレンチア・ナポリ附近最も密なり。人口十萬以上の都會

イタロ  
ノ大最  
ハ歐洲  
古の八  
に於て  
餘年前  
創設に  
るかの

は十一にして、其の内シチリアに二あり。近時農民の南・北米洲に移住するもの多し。

**政治** 政體は立憲君主制にして、上下兩院より成れる立法議會を有す。兵備は陸軍に常備兵二十六萬餘あり、海軍には有力なる艦艇多し。教育は普通・専門共に行はれ、二十一大學あり。宗教は舊教を信す。人種・言語・宗教の統一せること、歐洲諸國中其の比を見ず。

**英領マルタ島** シチリア島の南に位し、地中海上の要地なるを以て、守備兵を置き、其の防禦に最も力を盡せり。**ラバレタ**港は、英國地中海艦隊の根據地にして、堅牢なる砲臺あり。  
LA VALETTE

### バルカン諸邦 BALKAN STATES

バルカン諸邦は、ヨーロッパの南方に突出するバルカン半

「バル  
ト」と  
ルコは  
語はカ

の「樹ある山」と云へる意を有する語より轉訛せる名なり

島に位し、三方海に面し、南東端はアジアトルコに接近す。地勢 アルプ山脈の南東端に連れる**チナルアルプ**山脈は、更に南方の**ピンドス**山脈に續きて、**モレア**半島に達し、**バルカン**山脈は、其の東にありて、東西の方向に連る。國內山地多く、たゞ北方ドナウ流域より黒海岸にかけて、平野連る。黒海岸は出入に乏しけれども、マルモラエーゲ二海の沿岸は出入多く、**コンスタンチノブル**・**サロニキ**の良港あり。エーゲ海は一に多島海と稱し、近海島嶼多し。アドリア海岸は、**ギリント**の灣入あるのみ。氣候はチナルアルプ山脈以東の内陸より、東海岸地方に至るまで、寒暑の差烈しけれども、アドリア海よりエーゲ海の沿岸地方は概ね溫和なり。雨はアドリア海岸に最も多く、東部に最も、少し。

邦制 バルカン諸邦は、もと悉くトルコ帝國の領土なりし



が、後**ギリシア**・**セルビア**・**ロマニア**・**モンテネグロ**は、何れも獨立して一國をなせり。

**トルコ** バルカン半島の南部、ブルガリア・エーゲ海の間にある一帯の地方にして、地勢は山地多く、たゞ**マリツァ**河岸に平野あるのみ。産業は農業・牧畜を主とす。農産にては葡萄・生絲を主要輸出品とす。畜産には絨氈の原料たる山羊の毛を多く輸出す。工業はモ

ロコ革絨氈等あれども、外國品に壓せられて漸く衰退し、織物は、食料品と共に輸入品の首位を占む。葡萄酒・薔薇油の製造亦盛んなり。外國貿易は、イギリス・オーストリア・ロシア等と取引し、多くは英人・佛人等の手に行はる。鐵道はコ



ルブノチンタスノコの頭灣角金

ンスタンチノブル・サロニキより起り、ホ  
ンガリアのブダペストに達す。  
首府コンスタンチノブルは、ボスポロス  
海峡に臨み、府中回教の寺院、宮殿の宏壯  
なるもの多し。人口百十三萬餘あり。其の  
位置歐亞兩大陸の咽喉を扼し、黒海、地中  
海通商の要路にあるを以て、政治上、商業  
上最も形勝の地たり。西北のアドリア  
ノブルは、マリツ河に臨み、内國商業の中  
心地にして、薔薇油を産す。サロニキは  
ギリシア、西歐諸國との貿易盛んなり。  
住民はトルコ族、スラブ族、ヘレニク族等  
ありて最も複雑す。人口の稀少なること、

イスパニアに類し、十萬以上の都會は首府の外に二あるの  
み。政體は君主專制にして、皇帝をサルタンといひ、政治の  
大權を握り、其の下に政務、教務の二高官ありて、國政を司る。  
宗教は回教最も行はれ、ギリシア教之に次ぐ。教育は宗教  
的にして未だ發達せず。コンスタンチノブルには、近年大學  
の設あり。

ブルガリア トルコの北方に位し、ドナウ河其の北境を流  
る。バルガン山脈、國の中央を東西に走り、其の北半は山地多  
く森林に富み、又盛んに羊、牛、山羊を飼養す。南半は沃野連り  
小麥、玉蜀黍の産夥し。又國の中央部に有名なる薔薇谷あり、  
薔薇油の産を以て名あり。住民の過半は農業に従事す。  
首府ソフィアはドナウ河の支流に臨み、鐵道はコンスタンチ  
ノブル、ブダペストに通ず。住民はスラブ族、ヘレニク族、ト

ヨーロッパ  
の一大産  
地は歐洲  
の主要な

ルコ族相混す。トルコの治下に屬すれども、立憲君主制にして一院の議會を有す。

カンチア島 エーゲ海の南方に位し、トルコの治下にて自治制をなせり。島内山地多く、高地には牧畜行はれ、低地には葡萄果實等を産す。氣候温かにして雨多し。

ロマーニア ROMANIA ヴルガリアの北に位し、ドナウ下流の大平原を占む。右岸のドブルヂア高原には、多く牛・羊・馬を飼養し、左岸の平野には、玉蜀黍・麥類を産し、其の大半を輸出す。又北境の山地は材木果實に富む。首府ブカレストは國の中央にありて、商況盛んなり。ガラツ GALATZ はドナウ河畔にある穀類の輸出港とす。

セルビア SERBIA ロマーニアの西に位し、地勢山地多く、モラバ河、國の中央を流る。河の沿岸には山羊・羊・豚の牧養盛んにし

て、又小麥・玉蜀黍を産す。穀類・生畜・皮革・羊毛等を主要輸出品とす。ホンガリアとは鐵道・河運の便あり。首府ベルグラド BELGRADE は、ドナウ河と支流サバ河との會合點に位し、商況盛なり。

モンテネグロ MONTENEGRO トルコの北西に位する山國にして、アドリア海に臨む。耕地少なく、住民は専ら牧畜・漁業に従事す。首府をチチニエ CEZINJE といふ。

住民 ROMANIAN ロマーニア・セルビア・モンテネグロ三國の住民は、主にスラブ族に屬す。三國共に立憲君主制にして宗教は主にギリシア教を奉ず。

ギリシア GREECE バルカン半島の南端に位す。古代は文學・技藝・夙に開け、歐洲文化の淵源たりしも、今は昔時の盛觀なし。海岸の出入多く、沿海に島嶼多し。されば國民は古來航海に長じ、地中海東部貿易の大半は、今なほ其の手に行はる。近時

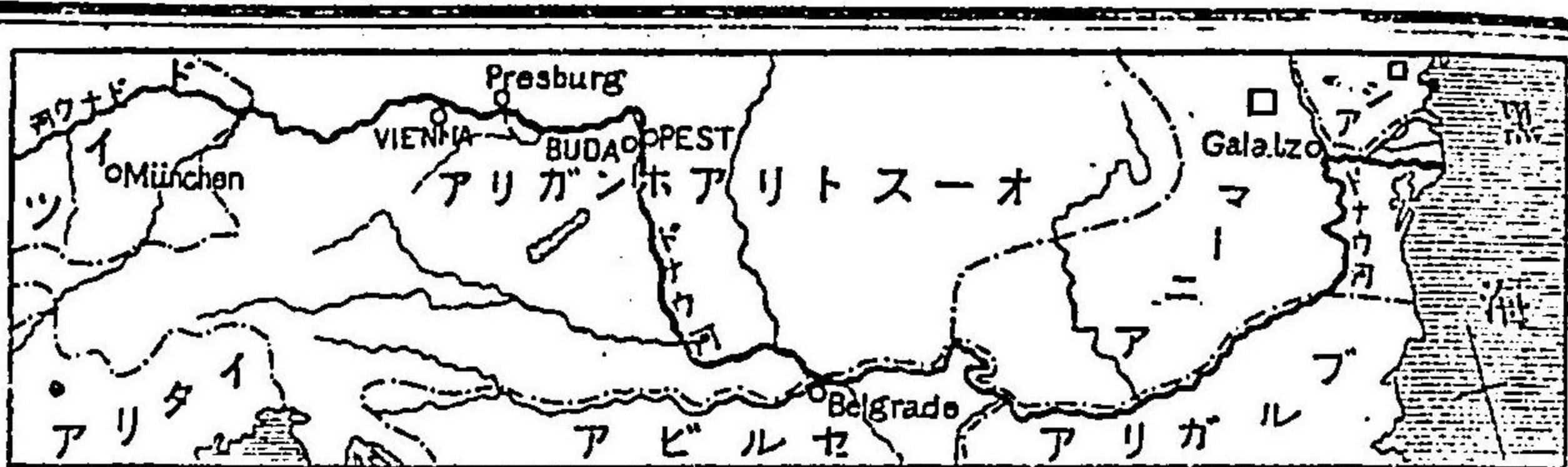
リント運河の開通は、海運に一層の便益を與へたり。首府アテネは、ギリシア文明の中心たりし所にして、人口十一萬あり。西方のピレウスを外港とし、其の間に鐵道を通ず。



産業 農業を主とす。殊に果樹の栽培盛んにして、乾葡萄・オリーブ油は主要輸出品なり。鑛産には磁鐵・鉛を出す。住民 ヘレニク族を主とす。政體は立憲君主制にして、一院の議會を有す。教育はよく進歩し、アテネに一大學あり。宗教は主にギリシア教を信ず。

### オーストリアホンガリア AUSTRIA-HUNGARY

オーストリアホンガリアは、ヨーロッパの中央、バルカン諸國の北に位し、四境殆んど山脈を以て圍まれたる南西の一



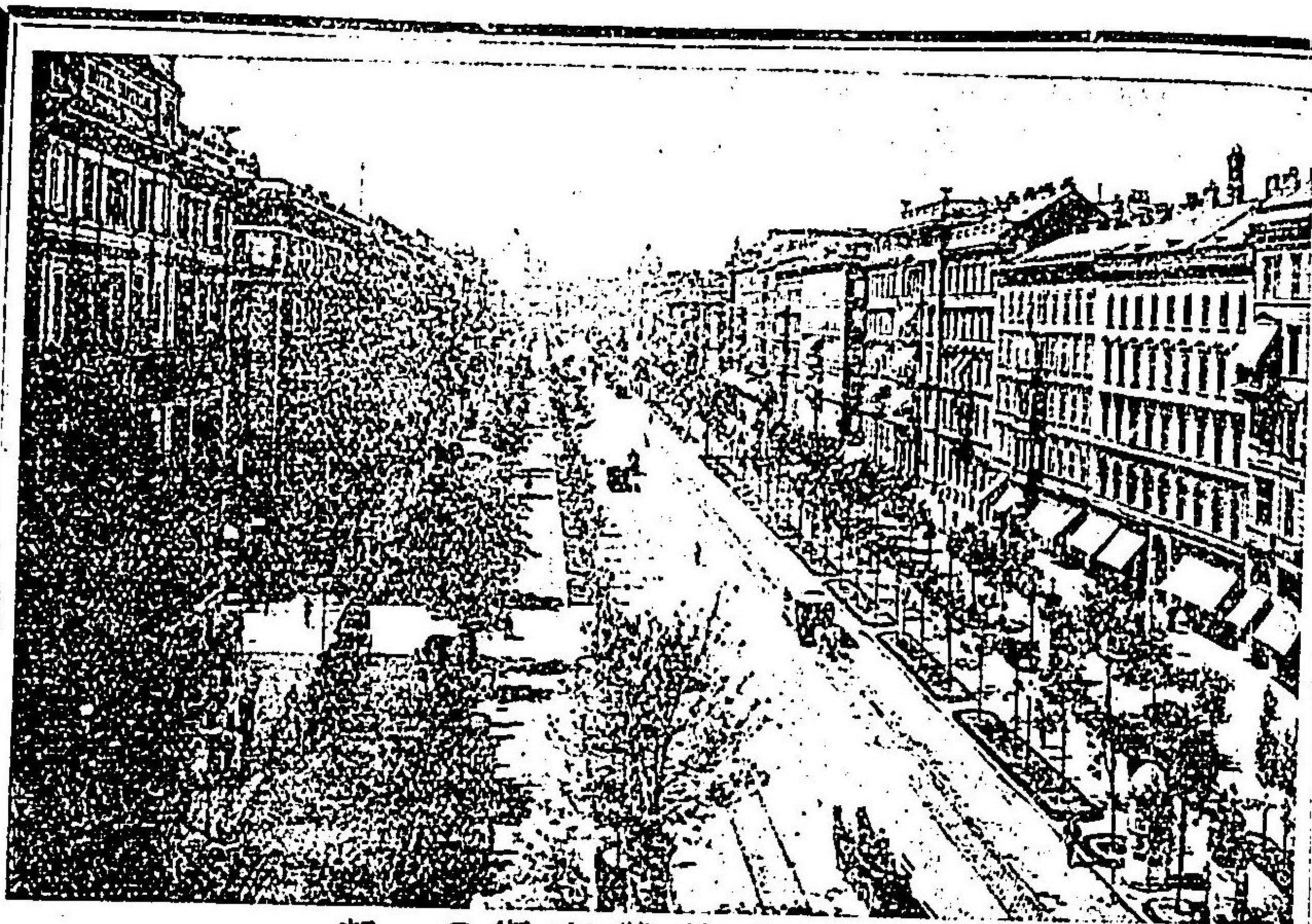
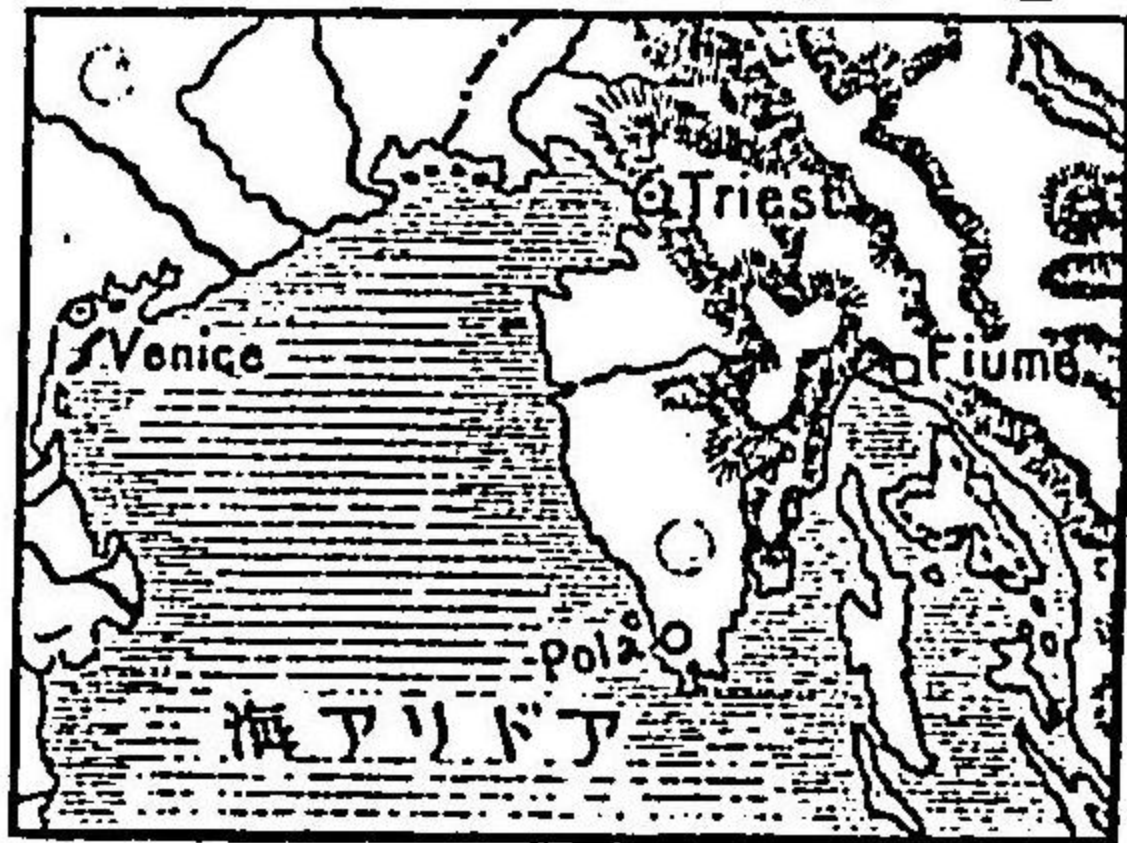
隅のみアドリア海に瀕す。

地勢 本洲中の山國にして、山地は全面積の過半を占む。アルプ山脈は、南西部を東西に走りて附近の分水界をなす。アルプの北方にはボヘミア森・エルツゲビルゲ・リーゼンゲビルゲ・モラウアの諸山脈連りて、ドイツの境を限る。アルプ・カルパチア・トランシルワニアの諸山脈を以て圍める中央の地は、ドナウ河中流の流域にして、ホンガリア大平原をなす。ホンガリア平原の北西には、ボヘミア高原ありて、エルベ河の流域に屬し、又北東にはガリチア平原ありて、ドニエストル河之れを貫流し、ロシアに入る。ドナウ河は、ドイツより來りてホンガリア平原を貫流し、多くの支流を合せ、鐵門の奔湍をすぎ、バルカン諸邦に入る。此の河は水運の便最も大に、其

の流域には兩國の首府ウイーン、ブダペストを初め、主要の都會多し。海岸線甚だ短く、延長七十餘里に過ぎず。沿岸にトリエスト、フィウメの二港あり。

氣候 土地の高低により、寒暑一ならざれども、アドリア海岸は最も温暖にして、山地、ホンガリア平原は寒暑の差甚だし。雨はアルプ山地に多く、ホンガリア平原に少なし。

産業 農産國にして、耕地は全面積の半に近し。農産中、小麦は兩國の大部に産す。殊にホンガリア平原は歐洲穀物大産地の一にして、ホンガリア麵粉の名世に著はる。其の他大麥、ライ麥、オート麥を産し、又甜菜に富む。南部には多く葡萄、玉蜀黍を産し、ホンガリア政府は、葡萄の栽培、葡萄酒醸造を

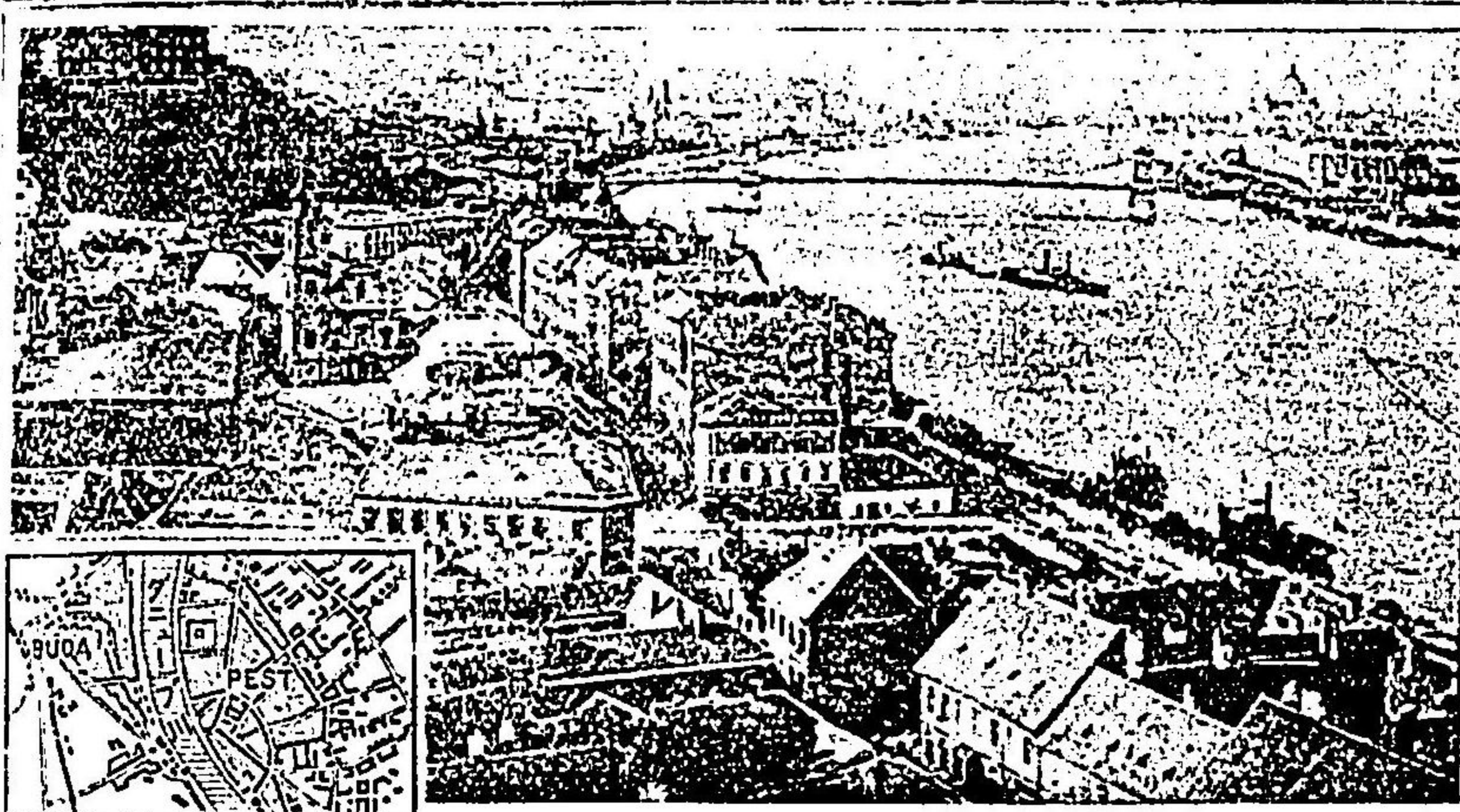


ウィーンの市街の一部  
中央に馬車道あり、其の兩側に遊歩道、車道あり、遊歩道と車道とを分ける路道あり

獎勵す。トカイ葡萄酒(トクベス)は重要輸出品の一なり。

林産はボヘミア、カルパチアの山地に多く、此の國の大富源をなす。畜産は馬を第一とし、驟牛また名あり。養禽業はホンガリアに行はれ、卵の輸出夥し。

鑛産は石炭を第一とし、鐵鑛亦多く、ウイーンの南方には純鐵の鑛山あり。其の他金、銀、水銀、鉛の産に乏しからず。又岩鹽に富み、クラカウ南東の岩鹽は、其の名最も著はれ、其の脈長さ百餘里



トスベタプの畔河ウナド  
はにダアリあに岸左はトスベに岸右はダア  
リな街市の業工商はトスベリあ衙官諸宮王

厚さ千二百尺に達す。されど鑛産の採掘は盛んならず。工業はボヘミア地方には、織物業・硝子製造業行はれ、ウイーン附近には織物業・金屬工業行はるゝのみ。

都會 オーストリアの首府ウイーンは、ドナウ河の中流に臨み、人口百六十七萬餘あり。鐵道の集點にして、ドナウ河其の中央を貫流し、水陸交通の便大に、商工業の中心地たり。絹織物・絨氈の製造最も盛んなり。

プラ<sup>PRAG</sup>グはエルベの支流モルダバ河に跨り、ボヘミア地方商工業の中心地

にして、石炭・織物・硝子・鐵工品等の集散地なり。レンベルヒ<sup>LEMBERG</sup>はガリチア平原に位し、穀類・牛・岩鹽の取引盛んなり。トリエストはアドリア海に臨み、ベネチアと相對す。國內唯一の貿易港なり。

ポーラ<sup>POULA</sup>は、此の國の軍港にして有名なる造船所あり。

ホンガリアの首府ブダペストは、ドナウ河に跨り、鐵道の集點にあたり、人口七十三萬あり。國內商業の中心地にして、麵粉製造場多く、穀類・牛・葡萄酒の取引行はる。フウメ港は材木・穀類の輸出盛んなり。

交通 ドナウ河中央を貫流し、數多の支流と共に國內に舟運の便を與ふるのみならず、北はドイツに溯るべく、南は黒海に至るべし。鐵道は兩首府を中心として國內に四通し、更に隣國に通ず。トリエスト・フウメは海運の要港なり。

商業 内國商業は兩首府を中心とし、オーストリアの製造品とハンガリアの材木、食料品とを交易す。外國貿易はドイツ・イギリス・イタリア等の間に行はれ、木材、砂糖、卵、穀類等を輸出し、棉花、石炭、羊毛等を輸入す。

住民 住民は西部にチウトン族あり、東部にスラブ族あり、ハンガリアにはアジア系統のマジール族あり。人種・宗教・言語共に複雑なるを以て、統治上頗る困難なり。人口はウィーン附近最も密に、ボヘミア地方之に次ぐ。人口十萬以上の都會は、オーストリアに六、ハンガリアに二あり、近時北米合衆國に移住するもの多し。

政治 政體は立憲君主制にして、オーストリア皇帝は同時にハンガリア王たり。兩國は外交・軍事・財政を同うし、其の他の政務は各別に之を處理す。兵備は陸軍に常備兵三十七

萬を有し、海軍は主に海岸の防禦を目的とす。教育はオーストリアの普通教育最も普及し、八大學あり。ハンガリアには三大學あり。普通教育未だ盛ならず。宗教は舊教盛んなれども、新教・ギリシア教亦行はる。

ボスニア及びヘルゼゴビナ HERZEGOVINA BOSNIA 此の國の屬地にして、ハンガリアの南方にあり。もとバルガン諸邦に屬せり。山地多く森林に富み、羊・牛・豚等の牧養盛んなり。又鐵・石炭に富む。

### スイス SWITZERLAND

スイスは、ヨーロッパの海なき國にして、ドイツ・オーストリア・ハンガリア・イタリア・フランスに境す。

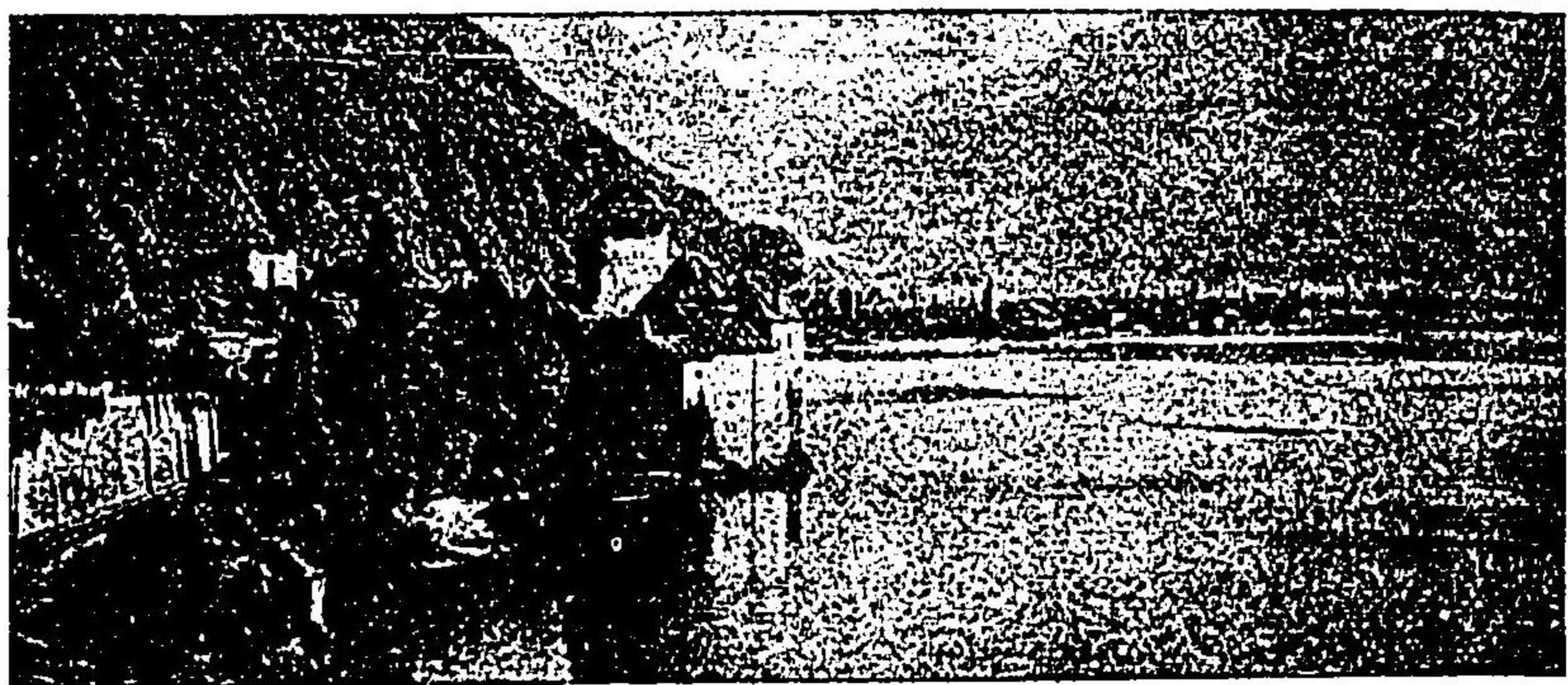
地勢 概ね山嶽を以て蔽はれ、ヨーロッパ第一の山國なり。ユラ山脈は、西より北にかけてフランスの境をかぎり、南境



水力は石炭の乏しさを補ひて製造工業を發達せしむ

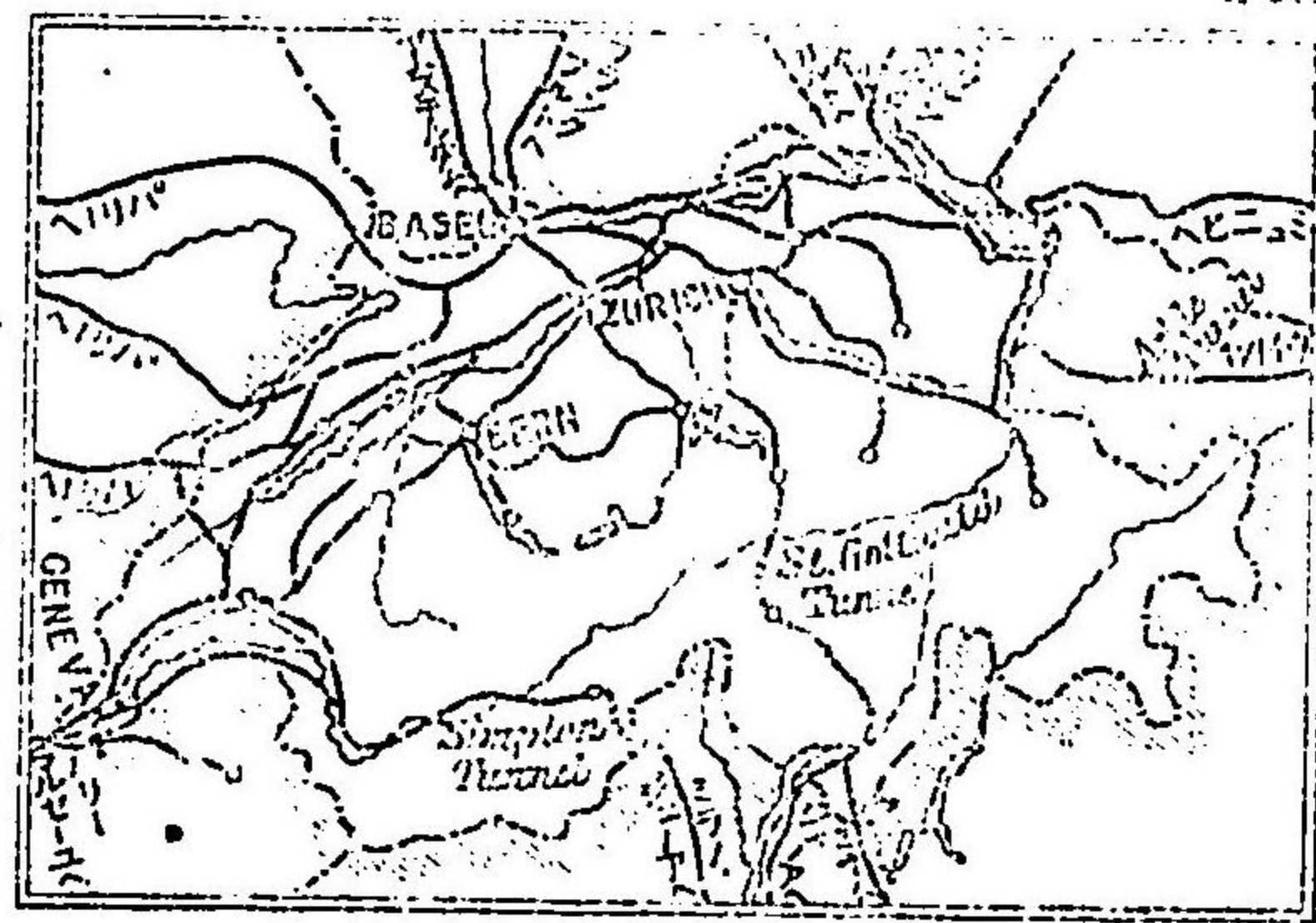
のアルプ山脈は、南西より北東の方向に走りて餘脈國內に連る。アルプ山中には氷河多く、其の水流れて急流瀑布をなして、ライン・ローヌ・ポールの三大河の源をなせども、殆んど舟楫の便を缺けり。國內また湖水多く、ジネーブ・ニール・シテル・チーリヒ・ボードン等を主とし、都會は多く其の沿岸に發達す。此の國は山水の秀麗を以て、其の名高く、夏期歐洲諸國より來遊するもの數百萬人に達し、當國の富源をなす。氣候 寒暑の差著しく、チチノ河の流域は、氣候溫暖なれども、海面上九千尺以上の所には、年中白雪を見る。雨量また多し。

産業 此の國は工業國にして、牧畜業之れに次ぐ。國內水力に富むを以て製造工業大に起り、北部地方には織物業・金屬工業盛んなり。牧畜は牛・羊・豚の飼養盛んにして、牛酪・乾酪の産多く、スウイス乾酪の名世に高し。林産は山林の保護行き届き木材の産出多く、農産は麥類を産すれども、耕地乏しきを以て多く他國より輸入す。



湖畔ヨリジネーブ湖を望む

都會 首府ベルンは、アール河に臨み、人口六萬餘、寒暑の差烈し。チーリヒはチーリヒ湖畔に位し、國內第一の都會にして、人口十五萬あり。商工業の中心地にして、機械・絹織物の製造行はれ、ドイツ・オーストリア・イタリアに通ずる要路にあたる。北境に近きバゼルは、ライン河に跨りて、絹織物業盛んなり。ジネーブはジネーブ湖畔にあり、ローヌ河源に跨り、物貨の集散地にして、懐中時計の製造最も



スイスの鐵道

盛んなり。  
 交通 河は何れも急流なるを以て、湖水の外水運の便を缺けども、道路最もよろしく、鐵道も亦國內に四通して、其の延長約二千五百哩に達す。アルプ山中のシンプロン・サンゴタルSIMPLON ST. GOTTHARDの二大隧道は、世界の奇觀にして、シンプロン隧道の長さは、殆んど五里に達し、現今敷設中に屬す。

商業 此の國は、一の海港を有せざれども、ドイツ・フランス・イタリヤの三商業國に接し、且つ鐵道の便多きを以て、外國貿易盛んなり。對手國は、ドイツ・フランス・イタリヤ・イギリス等にして、絹織物・綿織物・時計等を輸出し、食料品・生絲・金屬等を輸入す。我が國には縮緬・吳呂・時計・アニリン染料品を輸出

す。

住民 住民は概ねチウトン族にして、言語は多くドイツ語行はる。人口はバーゼル・ジュネーブ附近最も密なり。人口十萬以上の都會は三あり。

政治 政體は聯邦共和制にして、上下兩院より成れる聯邦議會は立法權を有し、聯邦行政院は行政權を有して聯邦議會より撰ばれたる大統領之れを統ぶ。教育はよく普及し、六大學あり。宗教は新教行はれ、舊教之れに次ぐ。

### ドイツ GERMANY

ドイツは、オーストリア・スウイスの北に位して、境を八ヶ國に接し、北方はバルト海・北海に瀕す。

地勢 南部一帯は山嶽連り、アルプ山脈・ボヘミア・森・エルツ



ゲビルゲリーゼンゲビルゲの諸山脈は南境を限り、**チ**  
**リ**ンゲン**ハ**ルツ等の低山脈は國の中央部に亘りて  
 附近の地は中央高地をなす。ドナウ河は南部山地の間  
 を東流してオーストリア・ハンガリアに入る。北部一帯  
 は、歐洲大平原の一部に屬し、北方ユトランド半島に連  
 る。**ウ**スツラ**オ**イデル**エ**ルベ**ウ**エーゼルの四大河は、この  
 平野を流るゝ國內の大河にして、**ウ**スツラ**オ**イデルは  
 バルト海に、**エ**ルベ**ウ**エーゼルは北海に入る。**ライ**ン河は  
 南西部の山間を北流し、更に北西に轉してネーデルラ  
 ンドに入る。以上の六大河は、何れも流れ緩かにして、且  
 つ其の間に運河を通じ舟運の利多し。國內有名の都會  
 は概ね其の沿岸地に發達す。海岸は砂濱沼澤相交り、  
 港は概ね河港なり。**ハン**ブルグ**ブ**レー**メ**ン**ス**テ**チ**ン**ケ**ー**ニ**  
HAMBURG BREMEN STETTIN KÖNIG

**ヒ**ベル**ヒ**・**ダ**ン**チ**ヒの如き之れなり。

**氣候** 大部寒暑の差著しく、バルト海は冬季氷結し、其の沿  
 岸は寒さ殊に烈し。北海岸は稍温暖にして、**ライ**ン流域は最  
 も溫和なり。雨は國內到る所に多く、殊に北海岸を最とす。

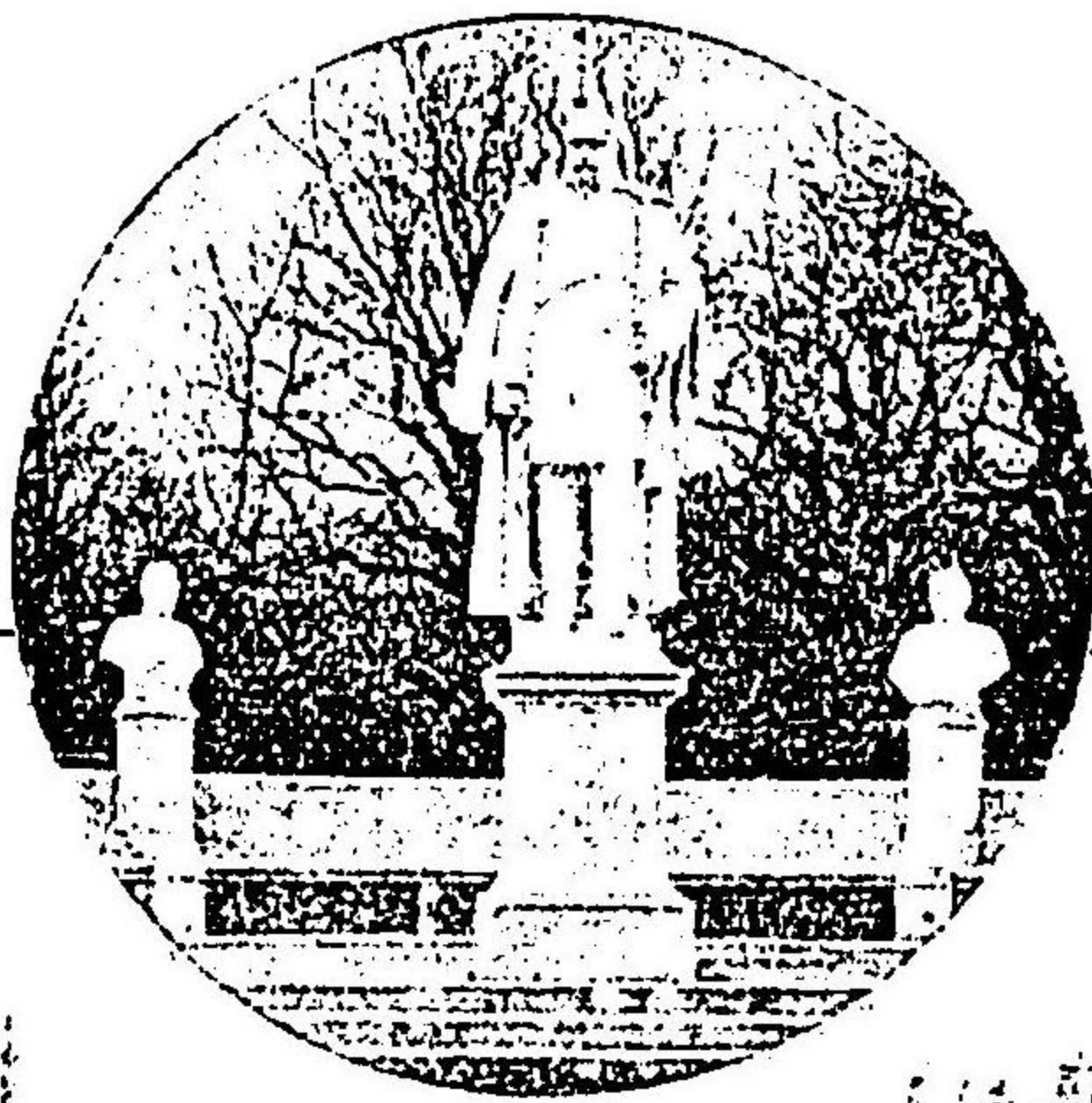
**邦制** ドイツは聯邦組織にして、PRUSSIA DAVARIA SAXONY  
WÜRTTEMBERG ニア・ウイル**テ**ン**ペ**ル**ヒ**の四王國と、外に六大公國・五公國・七侯  
 國・三自由市及び一帝國領より成り、PRUSSIA DAVARIA SAXONY  
WÜRTTEMBERG ニア・ウイル**テ**ン**ペ**ル**ヒ**王國を盟主と  
 なし、**ド**イツ帝國と稱す。

**産業** 此の國はもと農業國なりしも、今や**商工業國**となり  
 て、多くの食料品を外國より輸入するに至れり。農産中主  
 要なるは**ライ**麥・馬鈴薯にして、最も多く食料に供せらる。南  
 西**ライ**ン地方は殊に葡萄・ホップ・煙草の栽培に適す。又甜菜  
 は當國工業の重要原料にして、砂糖の産額は世界第一とす。

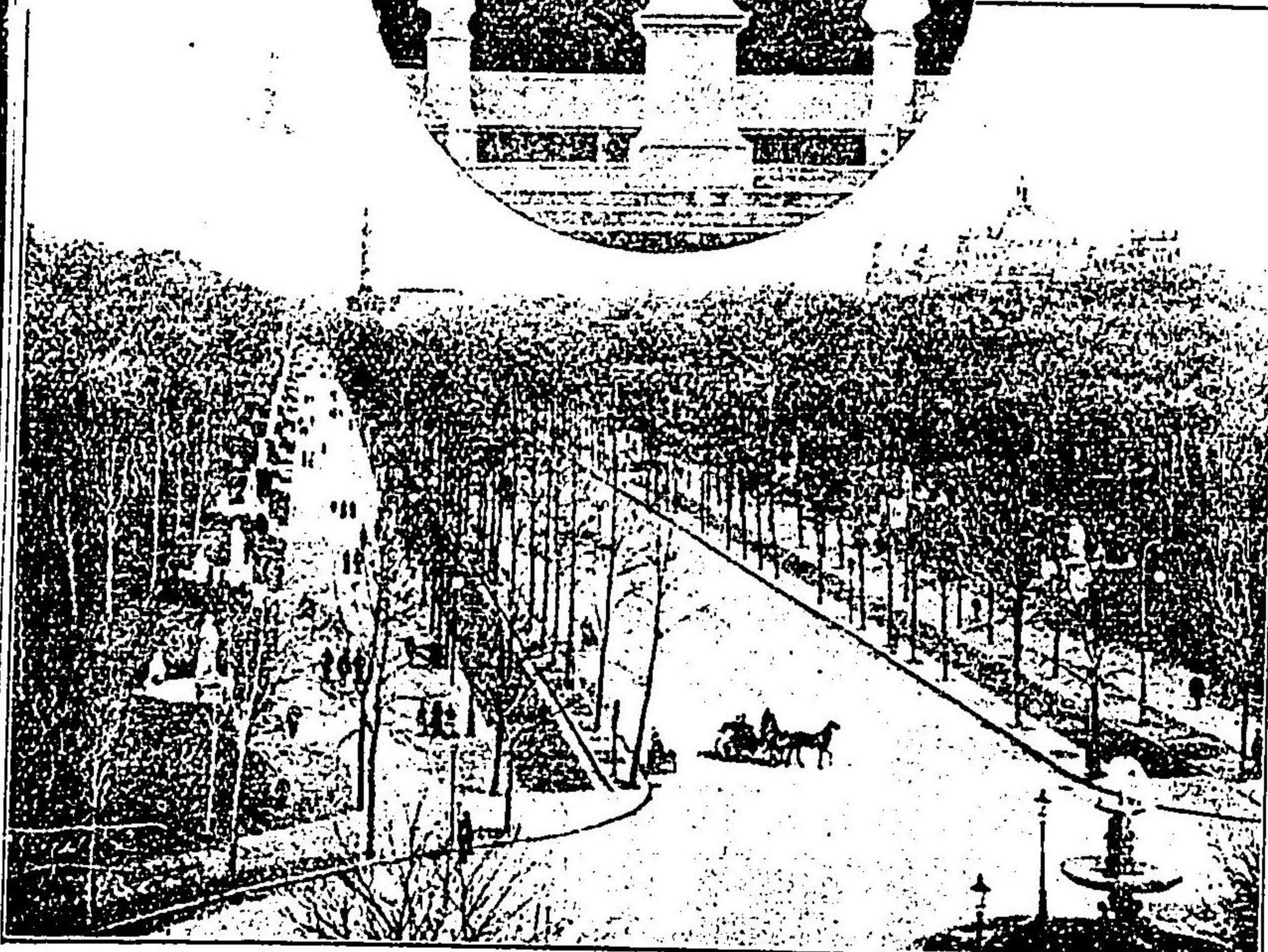
ドイツ人は英米人  
に比すれば砂糖  
の消費額三分一  
の額に過ぎず  
其の過半を輸出  
す

森林は林制最も完備して當國の一大富源なり。畜産は牛馬を主とし、北部半島地方の主産物なり。鑛産は當國の最大富源にして、石炭鐵はルール・シレシア・サクソニア・モゼルの四大炭田地方に多く其の産額英國に次ぐ。又銅・銀・石版石・亞鉛の産額多し。  
工業中最も重要なるは製鐵業にして、織物業之れに次ぎ、化學工業また著しき發達をなせり。又造船業の盛んなること英國に次ぐ。  
都會 エルベ河沿岸地 首府ベルリンは大平野の中央に位し、支流スプレー河に跨る。人口百八十八萬餘あり。鐵道運河の集點にして、内國商業の中心地とす。各種の製造工業頗る盛んなり。市内に有名なるベルリン大學あり、又著名なる株式取引所あり。帝國公使館領事館あり。在留民は百十二人

凱旋街の左右には  
現皇帝内帑の金を  
下して普國歴代帝  
王及び各時代名相  
の彫像を立て給へ



リ上圖のワイルヘ  
ルム一世の彫像の  
左右にはピスマル  
ク公モルトケ將軍  
立てり



街旋凱び及碑念紀旋凱争戰佛普のンルデガーアツ

に過ぎず。ハンブルグは、國內第一の貿易港にして、自由市の一つ。河口を距ること六十哩にありども、満潮のときは、大洋通ひの汽船自由に上下するを得べし。外國貿易の大半は此の港にて行はる。人口七十萬餘、商